

# 2013 年度 授業評価アンケート

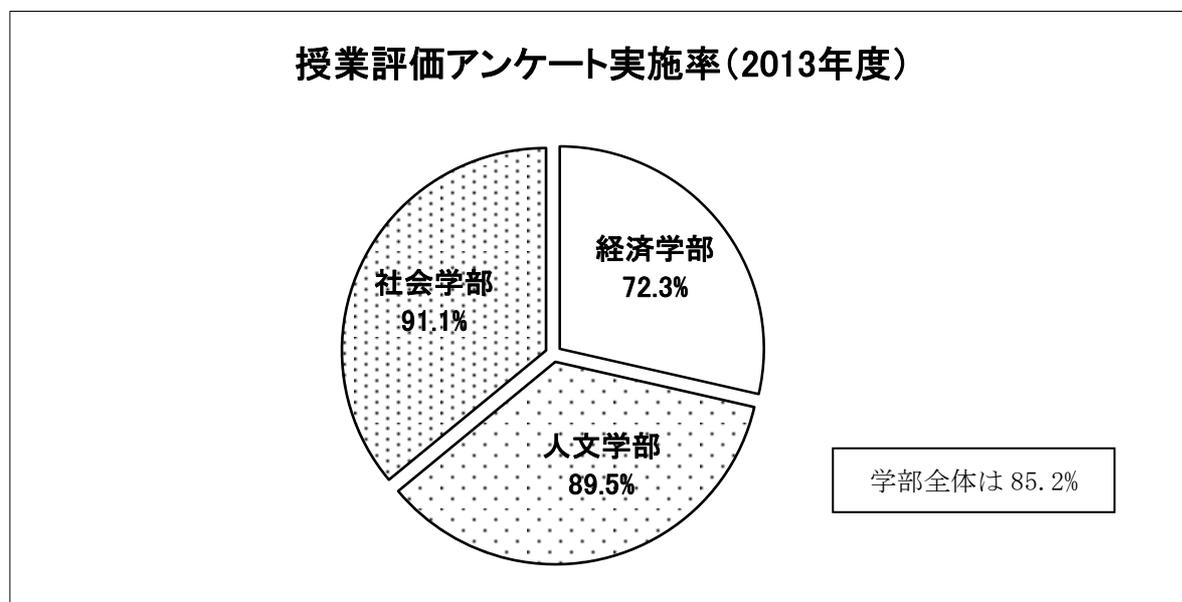
## 1. アンケート概要と実施状況

2013年度に実施したアンケート調査にもとづき、授業評価の結果とその分析をまとめたものである。本報告書の分析によって、授業の満足度評価に影響を与える諸要因を明らかにしたい。

アンケートは2013年6月下旬から7月上旬にかけて前学期授業分が実施された。以下は学部・教員別の授業評価アンケートの実施率である。

所属学部 ※1	実施件数	依頼件数	実施率	構成比 /全学	専任/ 非常勤別	実施件数	依頼件数	実施率	構成比 /全学
経済学部	188	260	72.3%	26.4%	専任	115	180	63.9%	18.3%
					非常勤	73	80	91.3%	8.1%
人文学部	529	591	89.5%	59.9%	専任	169	208	81.3%	21.1%
					非常勤	360	383	94.0%	38.8%
社会学部	123	135	91.1%	13.7%	専任	65	70	92.9%	7.1%
					非常勤	58	65	89.2%	6.6%
合計 (全学)	840	986	85.2%	100.0%	専任	349	458	76.2%	46.5%
					非常勤	491	528	93.0%	53.5%

※1 所属学部は、担当教員の所属学科組織コードにより分類した。



2013年度と2012年度の実施率を比較すると、経済学部は74.4%→72.3%となり2.1%の減少、人文学部は87.7%→89.5%となり1.8%の増加、社会学部は91.6%→91.1%となり0.5%の減少となった。全体では84.8%→85.2%となり0.4%の増加であった。

経済学部は他学部よりも実施率が低い傾向にあり、未実施の多くはゼミナール形式の授業となっている。

## 2. 集計結果

授業評価アンケートの集計結果を設問ごとに示す。分類は以下の通り。

- ・ 経済学部
- ・ 人文学部
- ・ 社会学部
- ・ 外国語科目
- ・ 総合科目
- ・ その他（教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目）

【設問 I - 1】 この授業を履修した理由は何ですか？（複数回答可）

図表 I - 1

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合計(全学)										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	47,999		46,482		42,440		22,793		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①授業内容にひかれた	15,422	32.1%	15,388	33.1%	14,631	34.5%	7,445	32.7%	-	-	-1.8%
②担当教員にひかれた	5,517	11.5%	5,173	11.1%	4,746	11.2%	2,324	10.2%	-	-	-1.0%
③時間割上都合がよかった	12,490	26.0%	11,413	24.6%	10,398	24.5%	5,768	25.3%	-	-	0.8%
④必修だから	15,837	33.0%	15,384	33.1%	13,346	31.4%	7,035	30.9%	-	-	-0.5%
⑤単位がとりやすそうだった	2,633	5.5%	1,642	3.5%	1,412	3.3%	994	4.4%	-	-	1.1%
⑥資格取得に必要なだから	2,298	4.8%	2,041	4.4%	1,698	4.0%	1,100	4.8%	-	-	0.8%
⑦その他	1,058	2.2%	1,049	2.3%	826	1.9%	506	2.2%	-	-	0.3%

※2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経済学部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	12,577		10,243		9,093		5,272		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①授業内容にひかれた	3,350	26.6%	3,019	29.5%	3,096	34.0%	1,627	30.9%	-	-	-3.1%
②担当教員にひかれた	1,905	15.1%	1,651	16.1%	1,415	15.6%	681	12.9%	-	-	-2.7%
③時間割上都合がよかった	3,711	29.5%	2,929	28.6%	2,891	31.8%	1,660	31.5%	-	-	-0.3%
④必修だから	3,817	30.3%	2,968	29.0%	2,004	22.0%	1,303	24.7%	-	-	2.7%
⑤単位がとりやすそうだった	932	7.4%	453	4.4%	364	4.0%	240	4.6%	-	-	0.6%
⑥資格取得に必要なだから	226	1.8%	218	2.1%	163	1.8%	159	3.0%	-	-	1.2%
⑦その他	270	2.1%	221	2.2%	210	2.3%	133	2.5%	-	-	0.2%

学部/年度	人文学部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	11,114		6,236		5,772		2,869		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①授業内容にひかれた	4,863	43.8%	2,482	39.8%	2,437	42.2%	1,157	40.3%	-	-	-1.9%
②担当教員にひかれた	1,598	14.4%	970	15.6%	854	14.8%	493	17.2%	-	-	2.4%
③時間割上都合がよかった	3,959	35.6%	1,630	26.1%	1,301	22.5%	698	24.3%	-	-	1.8%
④必修だから	1,386	12.5%	1,519	24.4%	1,463	25.3%	652	22.7%	-	-	-2.6%
⑤単位がとりやすそうだった	556	5.0%	121	1.9%	108	1.9%	59	2.1%	-	-	0.2%
⑥資格取得に必要なだから	766	6.9%	475	7.6%	365	6.3%	196	6.8%	-	-	0.5%
⑦その他	319	2.9%	170	2.7%	130	2.3%	61	2.1%	-	-	-0.2%

学部/年度	社会学部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,342		8,437		8,132		4,401		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①授業内容にひかれた	3,308	39.7%	3,490	41.4%	3,309	40.7%	1,750	39.8%	-	-	-0.9%
②担当教員にひかれた	1,100	13.2%	1,199	14.2%	994	12.2%	422	9.6%	-	-	-2.6%
③時間割上都合がよかった	2,258	27.1%	2,054	24.3%	2,062	25.4%	1,153	26.2%	-	-	0.8%
④必修だから	2,592	31.1%	2,401	28.5%	2,280	28.0%	1,278	29.0%	-	-	1.0%
⑤単位がとりやすそうだった	305	3.7%	193	2.3%	150	1.8%	96	2.2%	-	-	0.4%
⑥資格取得に必要なだから	336	4.0%	323	3.8%	267	3.3%	130	3.0%	-	-	-0.3%
⑦その他	171	2.0%	153	1.8%	134	1.6%	60	1.4%	-	-	-0.2%

学部/年度	外国語科目										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,200		9,076		8,313		4,089		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①授業内容にひかれた	407	5.0%	820	9.0%	768	9.2%	380	9.3%	-	-	0.1%
②担当教員にひかれた	133	1.6%	184	2.0%	237	2.9%	82	2.0%	-	-	-0.9%
③時間割上都合がよかった	81	1.0%	155	1.7%	160	1.9%	74	1.8%	-	-	-0.1%
④必修だから	7,674	93.6%	8,095	89.2%	7,314	88.0%	3,625	88.7%	-	-	0.7%
⑤単位がとりやすそうだった	20	0.2%	32	0.4%	33	0.4%	19	0.5%	-	-	0.1%
⑥資格取得に必要なだから	18	0.2%	18	0.2%	20	0.2%	9	0.2%	-	-	0.0%
⑦その他	69	0.8%	73	0.8%	67	0.8%	48	1.2%	-	-	0.4%

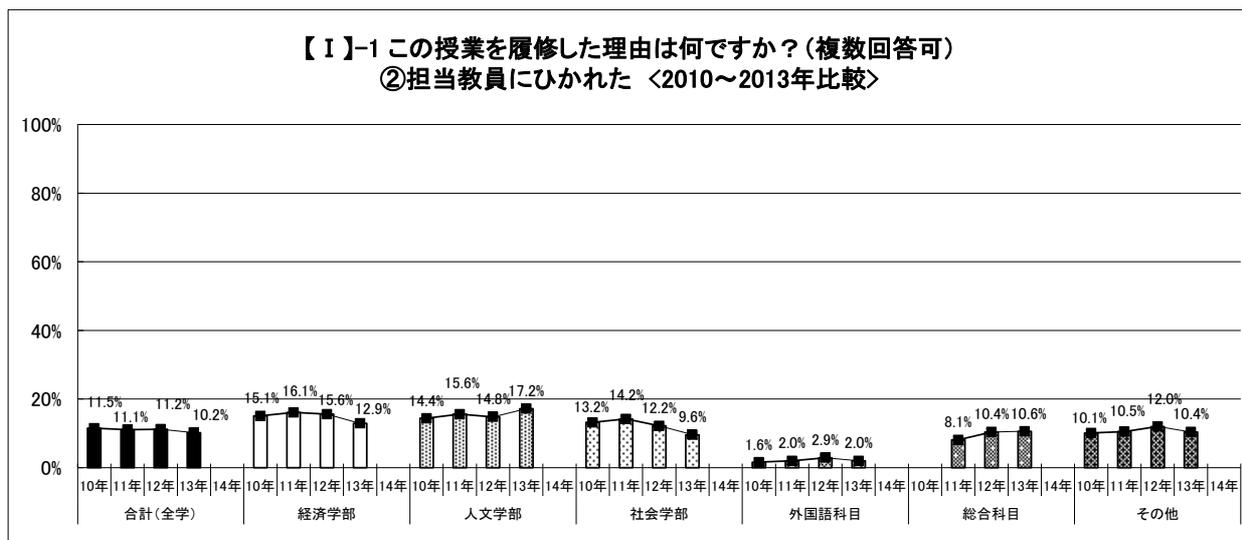
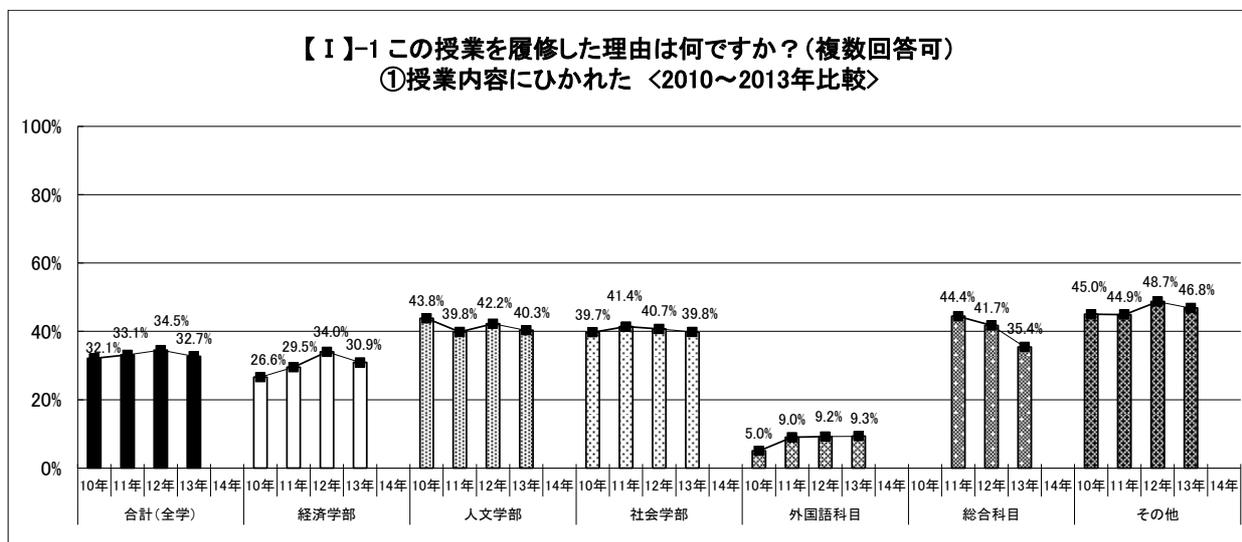
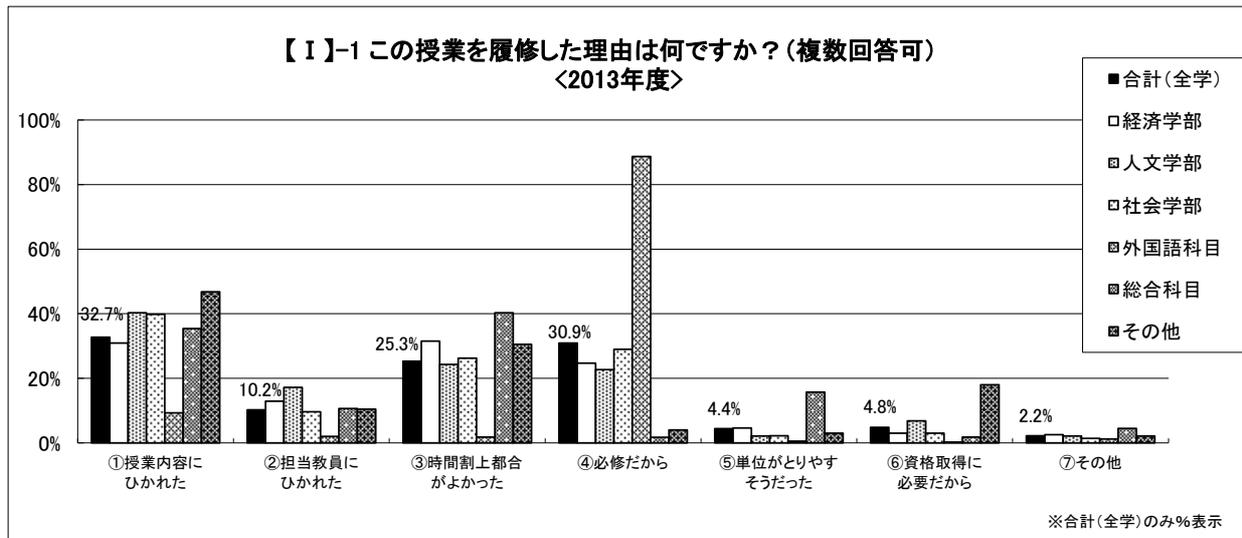
学部/年度	総合科目										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		6,001		5,692		3,109		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①授業内容にひかれた	-	-	2,666	44.4%	2,373	41.7%	1,101	35.4%	-	-	-6.3%
②担当教員にひかれた	-	-	488	8.1%	593	10.4%	329	10.6%	-	-	0.2%
③時間割上都合がよかった	-	-	2,399	40.0%	2,401	42.2%	1,252	40.3%	-	-	-1.9%
④必修だから	-	-	90	1.5%	85	1.5%	54	1.7%	-	-	0.2%
⑤単位がとりやすそうだった	-	-	590	9.8%	537	9.4%	488	15.7%	-	-	6.3%
⑥資格取得に必要なだから	-	-	153	2.5%	123	2.2%	55	1.8%	-	-	-0.4%
⑦その他	-	-	240	4.0%	178	3.1%	141	4.5%	-	-	1.4%

※総合科目は2011年度より設定

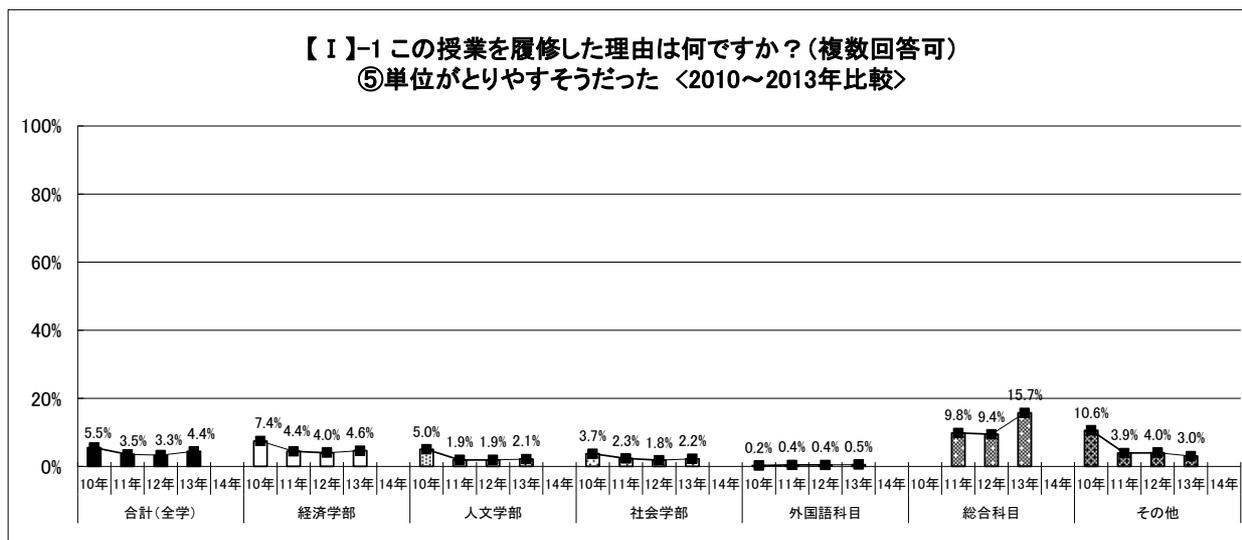
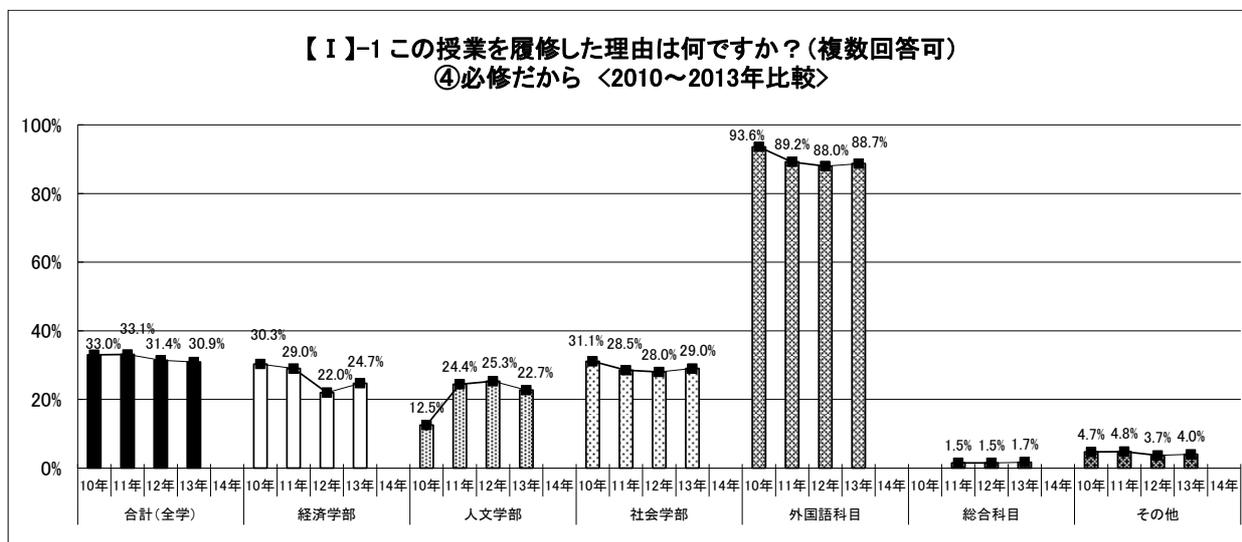
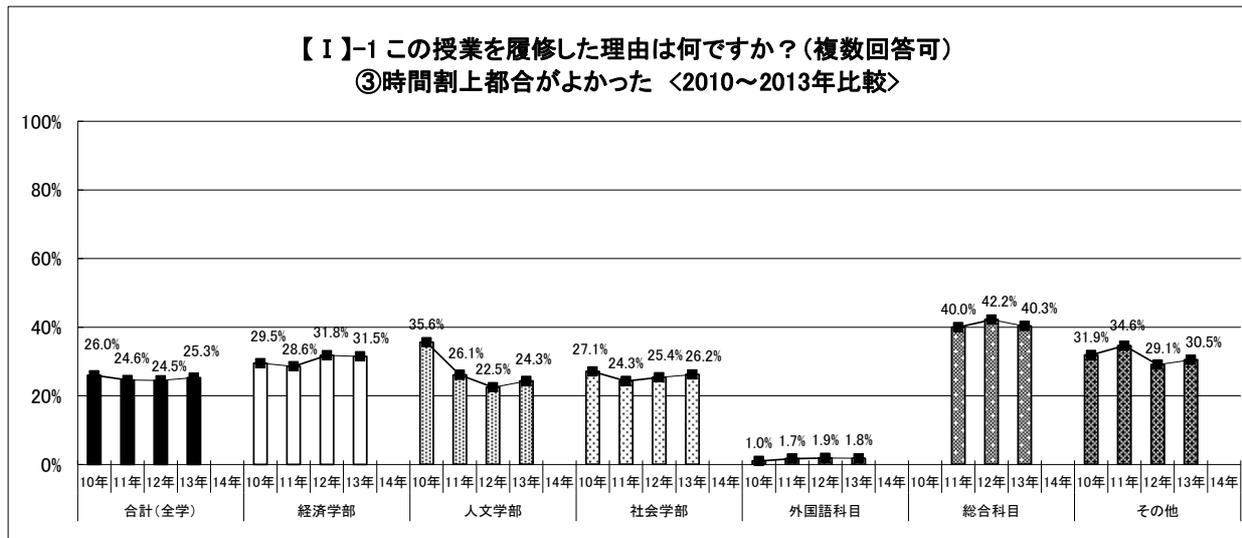
学部/年度	その他										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,766		6,489		5,438		3,053		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①授業内容にひかれた	3,494	45.0%	2,911	44.9%	2,648	48.7%	1,430	46.8%	-	-	-1.9%
②担当教員にひかれた	781	10.1%	681	10.5%	653	12.0%	317	10.4%	-	-	-1.6%
③時間割上都合がよかった	2,481	31.9%	2,246	34.6%	1,583	29.1%	931	30.5%	-	-	1.4%
④必修だから	368	4.7%	311	4.8%	200	3.7%	123	4.0%	-	-	0.3%
⑤単位がとりやすそうだった	820	10.6%	253	3.9%	220	4.0%	92	3.0%	-	-	-1.0%
⑥資格取得に必要なだから	952	12.3%	854	13.2%	760	14.0%	551	18.0%	-	-	4.0%
⑦その他	229	2.9%	192	3.0%	107	2.0%	63	2.1%	-	-	0.1%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

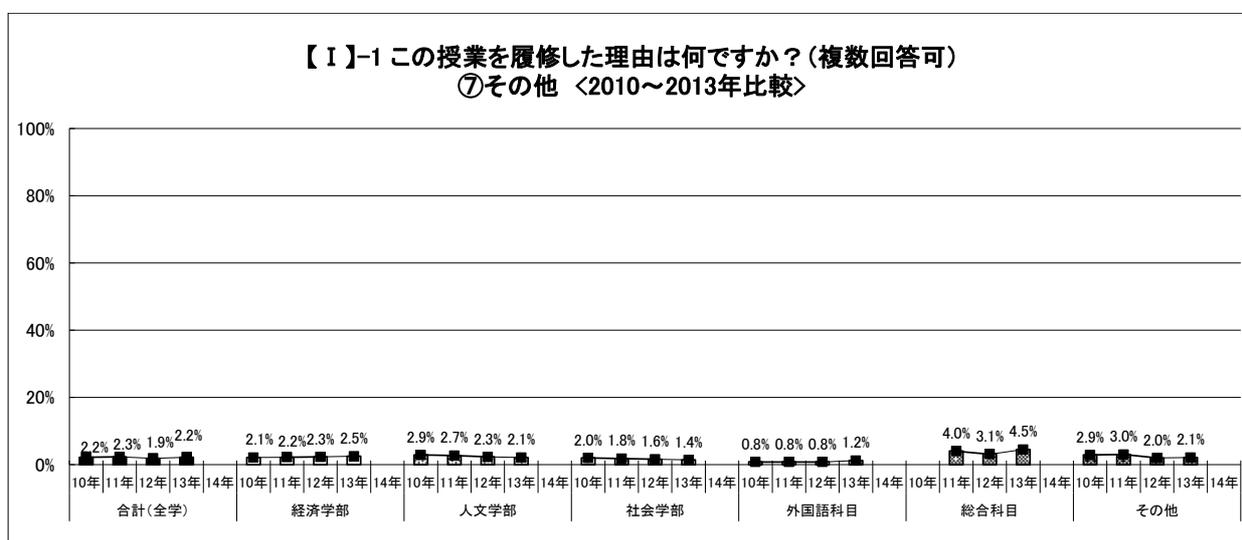
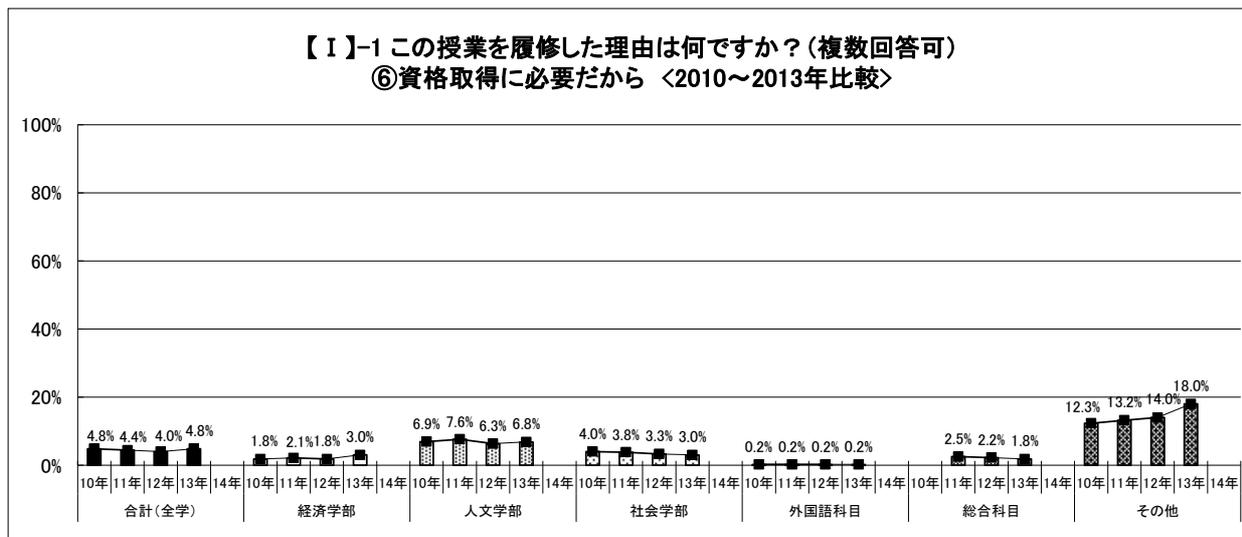
図表 I - 1



図表 I-1



図表 I - 1



・ 2013 年度の全学部結果を見ると、「①授業内容にひかれた」(32.7%) が最も高く、次いで「④必修だから」(30.9%)、「③時間割上都合がよかった」(25.3%)、「②担当教員にひかれた」(10.2%) の順となっている。「⑥資格取得に必要なだから」(4.8%)、「⑤単位がとりやすそうだった」(4.4%)、「⑦その他」(2.2%) は 5%に満たず、低い。

・ 学部別に最も高い項目を見ると、経済学部は「③時間割上都合がよかった」(31.5%)、人文学部は「①授業内容にひかれた」(40.3%)、社会学部は「①授業内容にひかれた」(39.8%)、外国語科目は「④必修だから」(88.7%)、総合科目は「③時間割上都合がよかった」(40.3%)、その他は「①授業内容にひかれた」(46.8%) となっている。

・ 時系列で見ると、総合科目の「⑤単位がとりやすそうだった」が 2012 年度 9.4%→2013 年度 15.7% と、前年より +6.3%増加しているが、「①授業内容にひかれた」は 2012 年度 41.7%→2013 年度 35.4% と -6.3%と減少。

【設問 I-2】 あなたはこの授業を履修する際どの程度シラバス(授業案内)を参考にしましたか？

図表 I-2

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合計(全学)										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	47,956		46,431		42,406		22,754		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①非常に参考にした	5,959	12.4%	6,524	14.1%	6,427	15.2%	3,141	13.8%	-	-	-1.4%
②かなり参考にした	8,217	17.1%	8,643	18.6%	8,685	20.5%	4,269	18.8%	-	-	-1.7%
③ある程度は参考にした	19,332	40.3%	18,889	40.7%	16,864	39.8%	9,449	41.5%	-	-	1.7%
④あまり参考にしなかった	6,587	13.7%	5,336	11.5%	4,738	11.2%	2,590	11.4%	-	-	0.2%
⑤まったく参考にしなかった	7,861	16.4%	7,039	15.2%	5,692	13.4%	3,305	14.5%	-	-	1.1%

※2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経済学部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	12,566		10,228		9,086		5,263		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①非常に参考にした	1,542	12.3%	1,510	14.8%	1,601	17.6%	789	15.0%	-	-	-2.6%
②かなり参考にした	2,073	16.5%	1,787	17.5%	1,760	19.4%	959	18.2%	-	-	-1.2%
③ある程度は参考にした	5,040	40.1%	4,166	40.7%	3,732	41.1%	2,236	42.5%	-	-	1.4%
④あまり参考にしなかった	1,731	13.8%	1,180	11.5%	914	10.1%	556	10.6%	-	-	0.5%
⑤まったく参考にしなかった	2,180	17.3%	1,585	15.5%	1,079	11.9%	723	13.7%	-	-	1.8%

学部/年度	人文学部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	11,107		6,230		5,769		2,862		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①非常に参考にした	1,747	15.7%	922	14.8%	992	17.2%	491	17.2%	-	-	0.0%
②かなり参考にした	2,487	22.4%	1,432	23.0%	1,501	26.0%	701	24.5%	-	-	-1.5%
③ある程度は参考にした	4,767	42.9%	2,611	41.9%	2,254	39.1%	1,179	41.2%	-	-	2.1%
④あまり参考にしなかった	1,128	10.2%	611	9.8%	520	9.0%	248	8.7%	-	-	-0.3%
⑤まったく参考にしなかった	978	8.8%	654	10.5%	502	8.7%	243	8.5%	-	-	-0.2%

学部/年度	社会学部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,335		8,430		8,126		4,396		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①非常に参考にした	1,092	13.1%	1,279	15.2%	1,350	16.6%	700	15.9%	-	-	-0.7%
②かなり参考にした	1,667	20.0%	1,863	22.1%	1,977	24.3%	981	22.3%	-	-	-2.0%
③ある程度は参考にした	3,535	42.4%	3,429	40.7%	3,189	39.2%	1,760	40.0%	-	-	0.8%
④あまり参考にしなかった	988	11.9%	886	10.5%	770	9.5%	436	9.9%	-	-	0.4%
⑤まったく参考にしなかった	1,053	12.6%	973	11.5%	840	10.3%	519	11.8%	-	-	1.5%

学部/年度	外国語科目										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,190		9,062		8,305		4,077		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①非常に参考にした	399	4.9%	658	7.3%	619	7.5%	239	5.9%	-	-	-1.6%
②かなり参考にした	527	6.4%	693	7.6%	728	8.8%	318	7.8%	-	-	-1.0%
③ある程度は参考にした	2,684	32.8%	3,075	33.9%	2,716	32.7%	1,443	35.4%	-	-	2.7%
④あまり参考にしなかった	1,811	22.1%	1,707	18.8%	1,650	19.9%	758	18.6%	-	-	-1.3%
⑤まったく参考にしなかった	2,769	33.8%	2,929	32.3%	2,592	31.2%	1,319	32.4%	-	-	1.2%

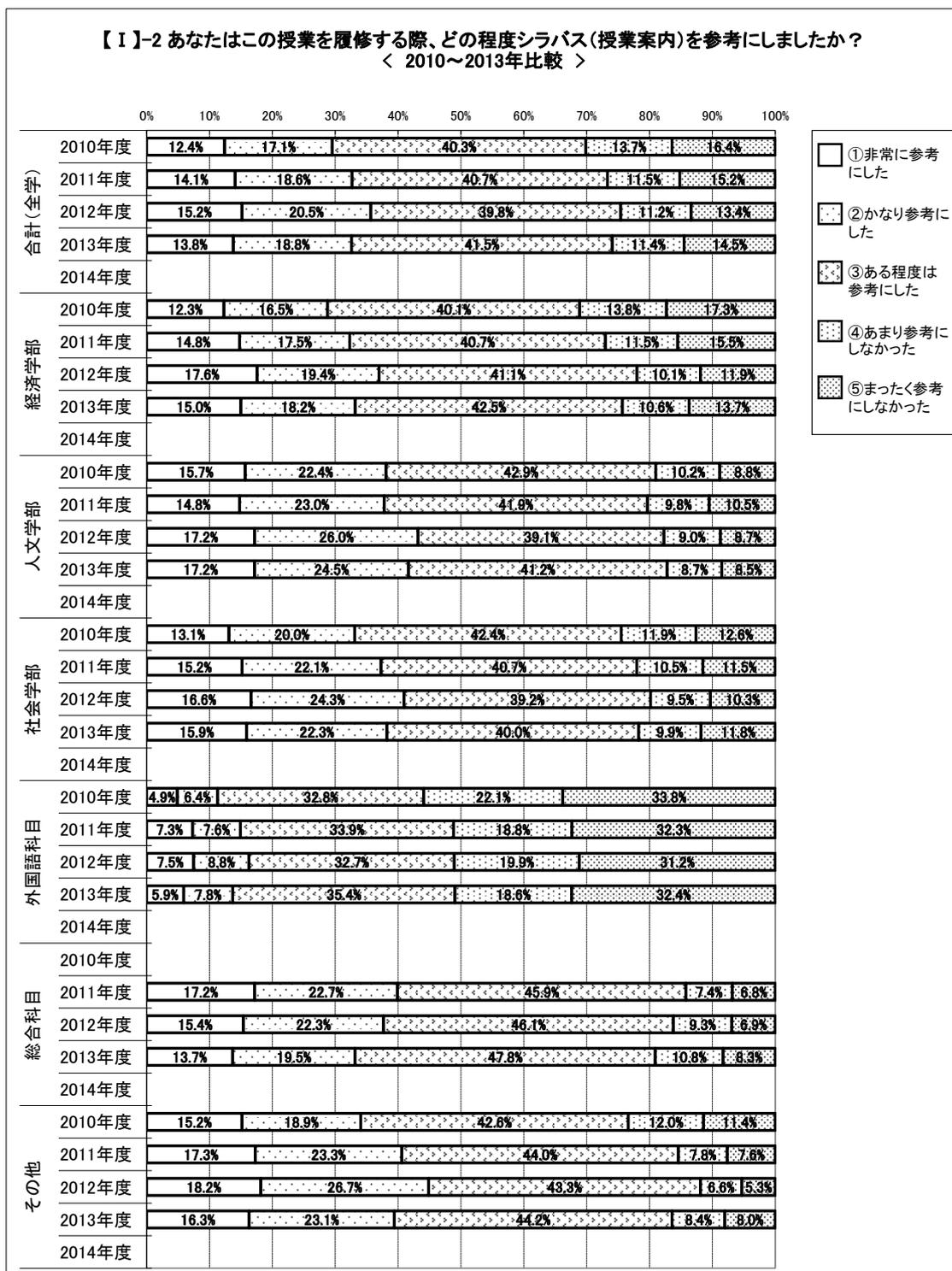
学部/年度	総合科目										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		5,994		5,688		3,107		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①非常に参考にした	-	-	1,033	17.2%	877	15.4%	425	13.7%	-	-	-1.7%
②かなり参考にした	-	-	1,358	22.7%	1,271	22.3%	605	19.5%	-	-	-2.8%
③ある程度は参考にした	-	-	2,751	45.9%	2,621	46.1%	1,484	47.8%	-	-	1.7%
④あまり参考にしなかった	-	-	446	7.4%	527	9.3%	336	10.8%	-	-	1.5%
⑤まったく参考にしなかった	-	-	406	6.8%	392	6.9%	257	8.3%	-	-	1.4%

※総合科目は2011年度より設定

学部/年度	その他										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,758		6,487		5,432		3,049		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①非常に参考にした	1,179	15.2%	1,122	17.3%	988	18.2%	497	16.3%	-	-	-1.9%
②かなり参考にした	1,463	18.9%	1,510	23.3%	1,448	26.7%	705	23.1%	-	-	-3.6%
③ある程度は参考にした	3,306	42.6%	2,857	44.0%	2,352	43.3%	1,347	44.2%	-	-	0.9%
④あまり参考にしなかった	929	12.0%	506	7.8%	357	6.6%	256	8.4%	-	-	1.8%
⑤まったく参考にしなかった	881	11.4%	492	7.6%	287	5.3%	244	8.0%	-	-	2.7%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表 I-2



・2013年度の全学部結果を見ると、「①非常に参考にしました」13.8%、「②かなり参考にしました」18.8%、「③ある程度は参考にしました」41.5%、「④あまり参考にしなかった」11.4%、「⑤まったく参考にしなかった」14.5%という結果。「①非常に参考にしました+②かなり参考にしました」を時系列で見ると、2012年度からは-3.1%と減少し、2011年度とほぼ同じ結果になった。「④あまり参考にしなかった+⑤まったく参考にしなかった」では、2012年度からは+1.3%。

・学部別に「①非常に参考にしました+②かなり参考にしました」が高かった順に見ると、人文学部 41.7%、その他 39.4%、社会学部 38.2%が上位。また、前年からの差で見ると、その他-5.5%、総合科目-4.5%、経済学部-3.8%ほか、全学部で減少している。特に総合科目は2年連続の減少である。

【設問 I-3】 あなたはこの授業に関して、予習・復習など授業外での取り組みを

図表 I-3

1週間でのどのくらい行いましたか？

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合 計 ( 全 学 )										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		-		-		22,753		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①4時間以上	-	-	-	-	-	-	1,203	5.3%	-	-	-
②4時間未満～3時間以上	-	-	-	-	-	-	780	3.4%	-	-	-
③3時間未満～2時間以上	-	-	-	-	-	-	1,729	7.6%	-	-	-
④2時間未満～1時間以上	-	-	-	-	-	-	3,176	14.0%	-	-	-
⑤1時間未満	-	-	-	-	-	-	7,121	31.3%	-	-	-
⑥全くしなかった	-	-	-	-	-	-	8,744	38.4%	-	-	-

※新規項目のため、2012年以前は空欄

※2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経 済 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		-		-		5,264		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①4時間以上	-	-	-	-	-	-	396	7.5%	-	-	-
②4時間未満～3時間以上	-	-	-	-	-	-	232	4.4%	-	-	-
③3時間未満～2時間以上	-	-	-	-	-	-	481	9.1%	-	-	-
④2時間未満～1時間以上	-	-	-	-	-	-	671	12.7%	-	-	-
⑤1時間未満	-	-	-	-	-	-	1,459	27.7%	-	-	-
⑥全くしなかった	-	-	-	-	-	-	2,025	38.5%	-	-	-

学部/年度	人 文 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		-		-		2,862		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①4時間以上	-	-	-	-	-	-	145	5.1%	-	-	-
②4時間未満～3時間以上	-	-	-	-	-	-	122	4.3%	-	-	-
③3時間未満～2時間以上	-	-	-	-	-	-	262	9.2%	-	-	-
④2時間未満～1時間以上	-	-	-	-	-	-	515	18.0%	-	-	-
⑤1時間未満	-	-	-	-	-	-	970	33.9%	-	-	-
⑥全くしなかった	-	-	-	-	-	-	848	29.6%	-	-	-

学部/年度	社 会 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		-		-		4,395		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①4時間以上	-	-	-	-	-	-	209	4.8%	-	-	-
②4時間未満～3時間以上	-	-	-	-	-	-	147	3.3%	-	-	-
③3時間未満～2時間以上	-	-	-	-	-	-	305	6.9%	-	-	-
④2時間未満～1時間以上	-	-	-	-	-	-	475	10.8%	-	-	-
⑤1時間未満	-	-	-	-	-	-	1,234	28.1%	-	-	-
⑥全くしなかった	-	-	-	-	-	-	2,025	46.1%	-	-	-

学部/年度	外 国 語 科 目										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		-		-		4,083		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①4時間以上	-	-	-	-	-	-	129	3.2%	-	-	-
②4時間未満～3時間以上	-	-	-	-	-	-	112	2.7%	-	-	-
③3時間未満～2時間以上	-	-	-	-	-	-	352	8.6%	-	-	-
④2時間未満～1時間以上	-	-	-	-	-	-	1,086	26.6%	-	-	-
⑤1時間未満	-	-	-	-	-	-	1,831	44.8%	-	-	-
⑥全くしなかった	-	-	-	-	-	-	573	14.0%	-	-	-

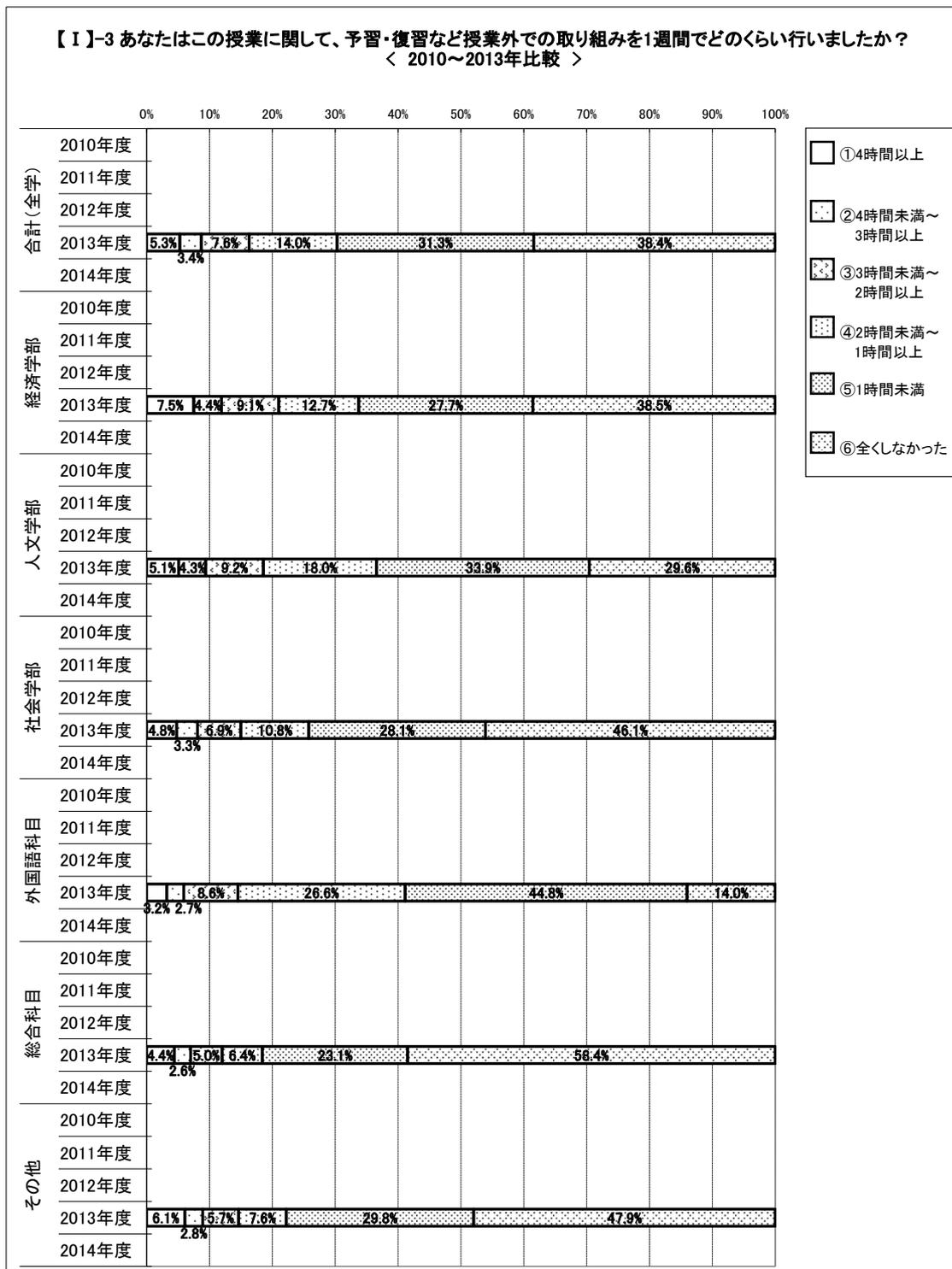
学部/年度	総 合 科 目										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		-		-		3,103		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①4時間以上	-	-	-	-	-	-	138	4.4%	-	-	-
②4時間未満～3時間以上	-	-	-	-	-	-	82	2.6%	-	-	-
③3時間未満～2時間以上	-	-	-	-	-	-	154	5.0%	-	-	-
④2時間未満～1時間以上	-	-	-	-	-	-	198	6.4%	-	-	-
⑤1時間未満	-	-	-	-	-	-	718	23.1%	-	-	-
⑥全くしなかった	-	-	-	-	-	-	1,813	58.4%	-	-	-

※総合科目は2011年度より設定

学部/年度	そ の 他										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		-		-		3,046		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①4時間以上	-	-	-	-	-	-	186	6.1%	-	-	-
②4時間未満～3時間以上	-	-	-	-	-	-	85	2.8%	-	-	-
③3時間未満～2時間以上	-	-	-	-	-	-	175	5.7%	-	-	-
④2時間未満～1時間以上	-	-	-	-	-	-	231	7.6%	-	-	-
⑤1時間未満	-	-	-	-	-	-	909	29.8%	-	-	-
⑥全くしなかった	-	-	-	-	-	-	1,460	47.9%	-	-	-

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表 I-3



・2013年度の全学部結果を見ると、「⑥全くしなかった」38.4%、「⑤1時間未満」31.3%、「④2時間未満～1時間以上」14.0%、「③3時間未満～2時間以上」7.6%、「①4時間以上」5.3%、「②4時間未満～3時間以上」3.4%という結果。

・学部別に「⑥全くしなかった」を除いた値で見ると、多少でも予習・復習したのは、外国語科目 86.0%、人文学部 70.4%、経済学部 61.5%、社会学部 53.9%、その他 52.1%、総合科目 41.6%となっている

# 【設問 I-4】 あなたはこの授業にどの程度出席していましたか？

図表 I-4

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合 計 ( 全 学 )										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	47,886		46,391		42,365		22,721		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①ほぼ毎回出席した	31,028	64.8%	30,005	64.7%	26,846	63.4%	16,191	71.3%	-	-	7.9%
②8割くらい出席した	11,647	24.3%	11,256	24.3%	10,910	25.8%	4,701	20.7%	-	-	-5.1%
③6割くらい出席した	4,140	8.6%	4,229	9.1%	3,840	9.1%	1,516	6.7%	-	-	-2.4%
④4割くらい出席した	716	1.5%	587	1.3%	506	1.2%	216	1.0%	-	-	-0.2%
⑤2割以下の出席だった	355	0.7%	314	0.7%	263	0.6%	97	0.4%	-	-	-0.2%

※2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経 済 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	12,548		10,225		9,077		5,252		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①ほぼ毎回出席した	7,794	62.1%	6,280	61.4%	5,376	59.2%	3,549	67.6%	-	-	8.4%
②8割くらい出席した	2,842	22.6%	2,336	22.8%	2,276	25.1%	1,043	19.9%	-	-	-5.2%
③6割くらい出席した	1,400	11.2%	1,214	11.9%	1,094	12.1%	510	9.7%	-	-	-2.4%
④4割くらい出席した	327	2.6%	250	2.4%	216	2.4%	96	1.8%	-	-	-0.6%
⑤2割以下の出席だった	185	1.5%	145	1.4%	115	1.3%	54	1.0%	-	-	-0.3%

学部/年度	人 文 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	11,087		6,224		5,763		2,859		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①ほぼ毎回出席した	6,811	61.4%	3,899	62.6%	3,578	62.1%	1,997	69.8%	-	-	7.7%
②8割くらい出席した	3,069	27.7%	1,706	27.4%	1,640	28.5%	673	23.5%	-	-	-5.0%
③6割くらい出席した	1,024	9.2%	549	8.8%	489	8.5%	169	5.9%	-	-	-2.6%
④4割くらい出席した	128	1.2%	56	0.9%	44	0.8%	19	0.7%	-	-	-0.1%
⑤2割以下の出席だった	55	0.5%	14	0.2%	12	0.2%	1	0.0%	-	-	-0.2%

学部/年度	社 会 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,323		8,416		8,114		4,387		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①ほぼ毎回出席した	5,439	65.3%	5,535	65.8%	5,176	63.8%	3,094	70.5%	-	-	6.7%
②8割くらい出席した	2,101	25.2%	2,137	25.4%	2,166	26.7%	970	22.1%	-	-	-4.6%
③6割くらい出席した	617	7.4%	646	7.7%	639	7.9%	275	6.3%	-	-	-1.6%
④4割くらい出席した	110	1.3%	66	0.8%	86	1.1%	41	0.9%	-	-	-0.2%
⑤2割以下の出席だった	56	0.7%	32	0.4%	47	0.6%	7	0.2%	-	-	-0.4%

学部/年度	外 国 語 科 目										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,186		9,057		8,303		4,075		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①ほぼ毎回出席した	5,796	70.8%	6,506	71.8%	5,640	67.9%	3,178	78.0%	-	-	10.1%
②8割くらい出席した	1,874	22.9%	1,932	21.3%	2,020	24.3%	701	17.2%	-	-	-7.1%
③6割くらい出席した	476	5.8%	562	6.2%	589	7.1%	175	4.3%	-	-	-2.8%
④4割くらい出席した	31	0.4%	42	0.5%	41	0.5%	15	0.4%	-	-	-0.1%
⑤2割以下の出席だった	9	0.1%	15	0.2%	13	0.2%	6	0.1%	-	-	-0.1%

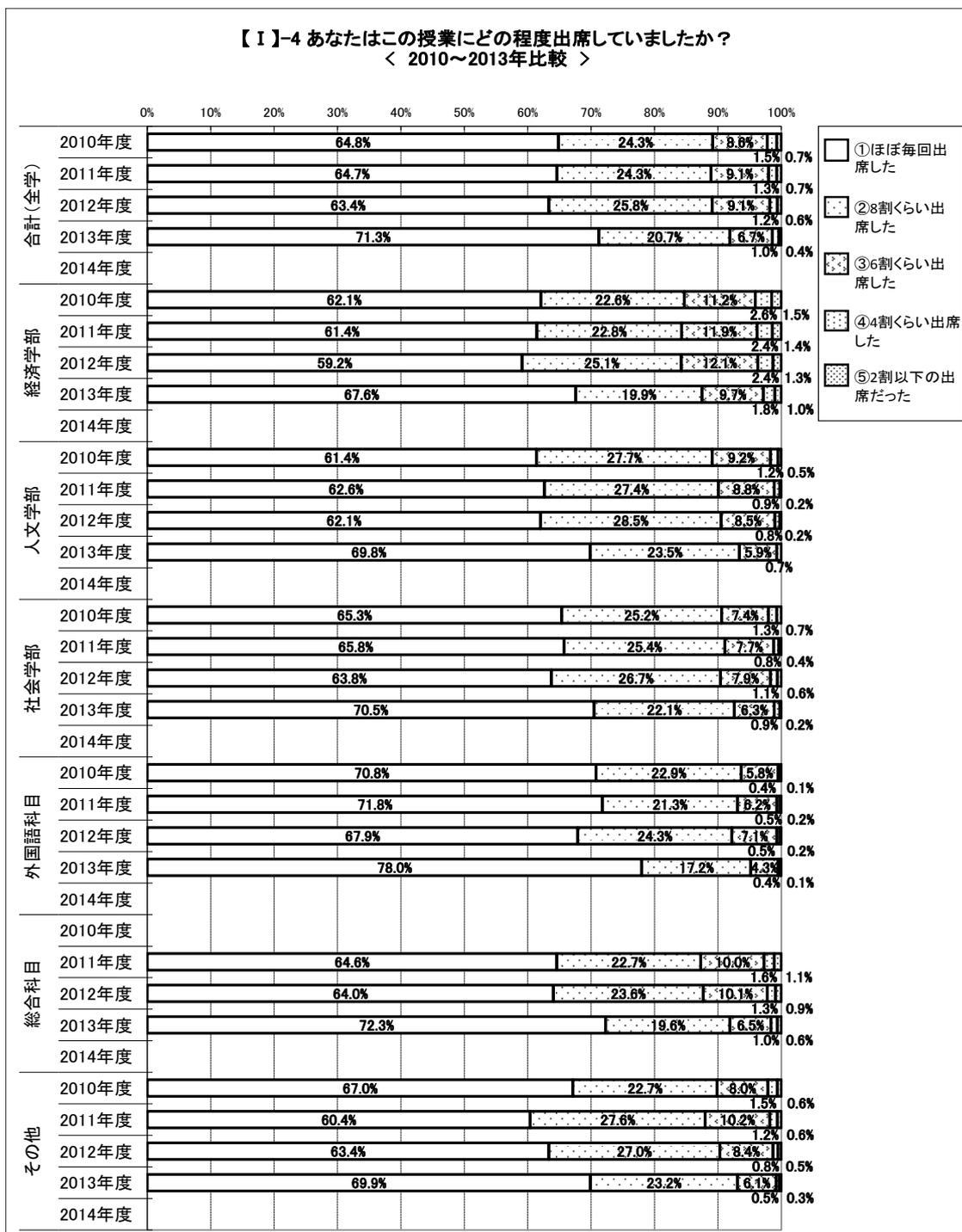
学部/年度	総 合 科 目										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		5,991		5,683		3,104		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①ほぼ毎回出席した	-	-	3,872	64.6%	3,638	64.0%	2,245	72.3%	-	-	8.3%
②8割くらい出席した	-	-	1,360	22.7%	1,343	23.6%	608	19.6%	-	-	-4.0%
③6割くらい出席した	-	-	599	10.0%	575	10.1%	202	6.5%	-	-	-3.6%
④4割くらい出席した	-	-	93	1.6%	76	1.3%	30	1.0%	-	-	-0.3%
⑤2割以下の出席だった	-	-	67	1.1%	51	0.9%	19	0.6%	-	-	-0.3%

※総合科目は2011年度より設定

学部/年度	そ の 他										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,742		6,478		5,425		3,044		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①ほぼ毎回出席した	5,188	67.0%	3,913	60.4%	3,438	63.4%	2,128	69.9%	-	-	6.5%
②8割くらい出席した	1,761	22.7%	1,785	27.6%	1,465	27.0%	706	23.2%	-	-	-3.8%
③6割くらい出席した	623	8.0%	659	10.2%	454	8.4%	185	6.1%	-	-	-2.3%
④4割くらい出席した	120	1.5%	80	1.2%	43	0.8%	15	0.5%	-	-	-0.3%
⑤2割以下の出席だった	50	0.6%	41	0.6%	25	0.5%	10	0.3%	-	-	-0.2%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表 I - 4



・2013年度の全学部別結果を見ると、「①ほぼ毎回出席した」71.3%、「②8割くらい出席した」20.7%、「③6割くらい出席した」6.7%、「④4割くらい出席した」1.0%、「⑤2割以下の出席だった」0.4%という結果である。「①ほぼ毎回出席した」は、2010～2012年度はいずれも60%台前半であったのに対し、2013年度は70%を超え、最も高い結果となった。

・学部別「①ほぼ毎回出席した」の結果が高かった順に見ると、外国語科目78.0%、総合科目72.3%、社会学部70.5%、その他69.9%、人文学部69.8%、経済学部67.6%となっている。また、前年からの差で見ると、外国語科目+10.1%、経済学部+8.4%、総合科目+8.3%、人文学部+7.7%、社会学部+6.7%、その他+6.5%と、いずれも大きく増加している。

## 【設問Ⅱ－1】授業内容を理解できた

図表Ⅱ－1

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合 計 ( 全 学 )										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	47,960		46,425		42,392		22,783		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	13,284	27.7%	13,266	28.6%	12,769	30.1%	5,869	25.8%	-	-	-4.3%
②まあ思う	19,648	41.0%	19,900	42.9%	18,505	43.7%	10,893	47.8%	-	-	4.1%
③どちらともいえない	10,072	21.0%	8,985	19.4%	7,774	18.3%	4,226	18.5%	-	-	0.2%
④あまりそう思わない	3,410	7.1%	2,945	6.3%	2,405	5.7%	1,346	5.9%	-	-	0.2%
⑤全くそう思わない	1,546	3.2%	1,329	2.9%	939	2.2%	449	2.0%	-	-	-0.2%

※2010年、2011年、2012年の質問は「授業内容はよく理解でき、興味がもてた」

※2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経 済 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	12,561		10,215		9,079		5,269		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,866	22.8%	2,722	26.6%	2,605	28.7%	1,230	23.3%	-	-	-5.4%
②まあ思う	4,784	38.1%	4,070	39.8%	3,641	40.1%	2,313	43.9%	-	-	3.8%
③どちらともいえない	3,167	25.2%	2,248	22.0%	1,969	21.7%	1,169	22.2%	-	-	0.5%
④あまりそう思わない	1,170	9.3%	731	7.2%	586	6.5%	397	7.5%	-	-	1.0%
⑤全くそう思わない	574	4.6%	444	4.3%	278	3.1%	160	3.0%	-	-	-0.1%

学部/年度	人 文 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	11,110		6,231		5,769		2,868		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	3,390	30.5%	2,027	32.5%	1,991	34.5%	956	33.3%	-	-	-1.2%
②まあ思う	4,545	40.9%	2,756	44.2%	2,569	44.5%	1,358	47.4%	-	-	2.9%
③どちらともいえない	2,078	18.7%	1,026	16.5%	845	14.6%	454	15.8%	-	-	1.2%
④あまりそう思わない	744	6.7%	291	4.7%	265	4.6%	82	2.9%	-	-	-1.7%
⑤全くそう思わない	353	3.2%	131	2.1%	99	1.7%	18	0.6%	-	-	-1.1%

学部/年度	社 会 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,342		8,434		8,120		4,402		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,453	29.4%	2,611	31.0%	2,550	31.4%	1,085	24.6%	-	-	-6.8%
②まあ思う	3,631	43.5%	3,782	44.8%	3,784	46.6%	2,293	52.1%	-	-	5.5%
③どちらともいえない	1,543	18.5%	1,362	16.1%	1,220	15.0%	683	15.5%	-	-	0.5%
④あまりそう思わない	519	6.2%	539	6.4%	434	5.3%	264	6.0%	-	-	0.7%
⑤全くそう思わない	196	2.3%	140	1.7%	132	1.6%	77	1.7%	-	-	0.1%

学部/年度	外 国 語 科 目										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,192		9,071		8,305		4,089		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,866	22.8%	2,516	27.7%	2,388	28.8%	1,107	27.1%	-	-	-1.7%
②まあ思う	3,682	44.9%	4,064	44.8%	3,707	44.6%	2,065	50.5%	-	-	5.9%
③どちらともいえない	1,854	22.6%	1,741	19.2%	1,614	19.4%	665	16.3%	-	-	-3.1%
④あまりそう思わない	566	6.9%	527	5.8%	437	5.3%	192	4.7%	-	-	-0.6%
⑤全くそう思わない	224	2.7%	223	2.5%	159	1.9%	60	1.5%	-	-	-0.4%

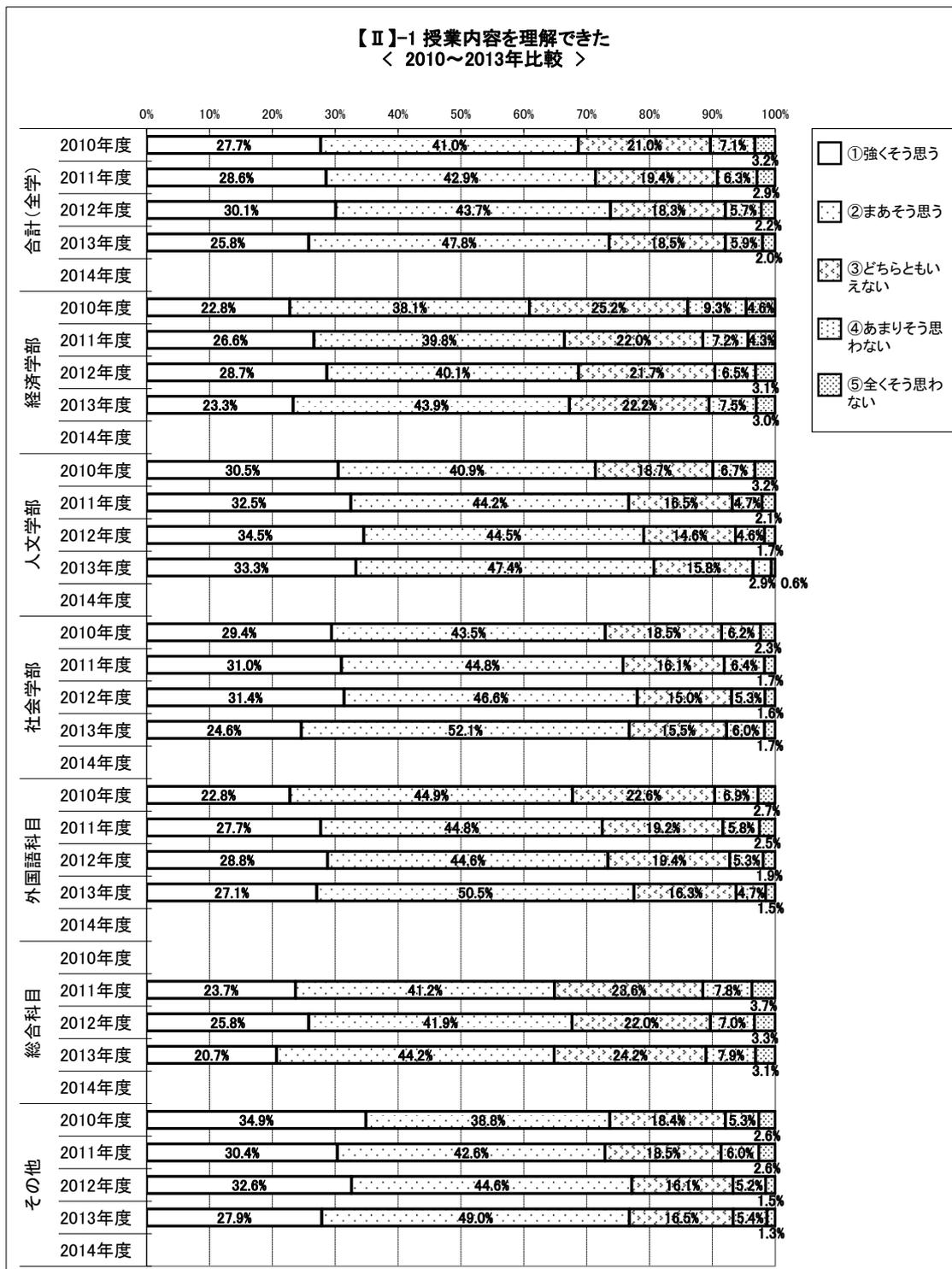
学部/年度	総 合 科 目										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		5,991		5,687		3,107		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	1,422	23.7%	1,466	25.8%	642	20.7%	-	-	-5.1%
②まあ思う	-	-	2,466	41.2%	2,383	41.9%	1,372	44.2%	-	-	2.3%
③どちらともいえない	-	-	1,411	23.6%	1,252	22.0%	751	24.2%	-	-	2.2%
④あまりそう思わない	-	-	468	7.8%	399	7.0%	247	7.9%	-	-	0.9%
⑤全くそう思わない	-	-	224	3.7%	187	3.3%	95	3.1%	-	-	-0.2%

※総合科目は2011年度より設定

学部/年度	そ の 他										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,755		6,483		5,432		3,048		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,709	34.9%	1,968	30.4%	1,769	32.6%	849	27.9%	-	-	-4.7%
②まあ思う	3,006	38.8%	2,762	42.6%	2,421	44.6%	1,492	49.0%	-	-	4.4%
③どちらともいえない	1,430	18.4%	1,197	18.5%	874	16.1%	504	16.5%	-	-	0.4%
④あまりそう思わない	411	5.3%	389	6.0%	284	5.2%	164	5.4%	-	-	0.2%
⑤全くそう思わない	199	2.6%	167	2.6%	84	1.5%	39	1.3%	-	-	-0.2%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅱ-1



・2013年度の全学部結果を見ると、「①強く思う」25.8%、「②まあ思う」47.8%、「③どちらともいえない」18.5%、「④あまりそう思わない」5.9%、「⑤全くそう思わない」2.0%という結果である。「①強く思う+②まあ思う」満足層は73.6%、「④あまりそう思わない+⑤全くそう思わない」不満層は7.9%。

・学部別に「①強く思う+②まあ思う」満足層が高かった順に見ると、人文学部80.7%、外国語科目77.6%、その他76.9%、社会学部76.7%、経済学部67.2%、総合科目64.9%となっている。

(※2012年以前は「授業内容はよく理解でき、興味をもてた」と質問内容が異なるため、参考値)

## 【設問Ⅱ-2】授業内容に興味を持てた

図表Ⅱ-2

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合 計 ( 全 学 )										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	47,960		46,425		42,392		22,769		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	13,284	27.7%	13,266	28.6%	12,769	30.1%	7,096	31.2%	-	-	1.1%
②まあ思う	19,648	41.0%	19,900	42.9%	18,505	43.7%	9,359	41.1%	-	-	-2.6%
③どちらともいえない	10,072	21.0%	8,985	19.4%	7,774	18.3%	4,416	19.4%	-	-	1.1%
④あまりそう思わない	3,410	7.1%	2,945	6.3%	2,405	5.7%	1,365	6.0%	-	-	0.3%
⑤全くそう思わない	1,546	3.2%	1,329	2.9%	939	2.2%	533	2.3%	-	-	0.1%

※2010年、2011年、2012年の質問は「授業内容はよく理解でき、興味もてた」

※2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経 済 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	12,561		10,215		9,079		5,261		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,866	22.8%	2,722	26.6%	2,605	28.7%	1,440	27.4%	-	-	-1.3%
②まあ思う	4,784	38.1%	4,070	39.8%	3,641	40.1%	2,052	39.0%	-	-	-1.1%
③どちらともいえない	3,167	25.2%	2,248	22.0%	1,969	21.7%	1,250	23.8%	-	-	2.1%
④あまりそう思わない	1,170	9.3%	731	7.2%	586	6.5%	364	6.9%	-	-	0.4%
⑤全くそう思わない	574	4.6%	444	4.3%	278	3.1%	155	2.9%	-	-	-0.2%

学部/年度	人 文 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	11,110		6,231		5,769		2,868		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	3,390	30.5%	2,027	32.5%	1,991	34.5%	1,098	38.3%	-	-	3.8%
②まあ思う	4,545	40.9%	2,756	44.2%	2,569	44.5%	1,196	41.7%	-	-	-2.8%
③どちらともいえない	2,078	18.7%	1,026	16.5%	845	14.6%	446	15.6%	-	-	1.0%
④あまりそう思わない	744	6.7%	291	4.7%	265	4.6%	101	3.5%	-	-	-1.1%
⑤全くそう思わない	353	3.2%	131	2.1%	99	1.7%	27	0.9%	-	-	-0.8%

学部/年度	社 会 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,342		8,434		8,120		4,401		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,453	29.4%	2,611	31.0%	2,550	31.4%	1,502	34.1%	-	-	2.7%
②まあ思う	3,631	43.5%	3,782	44.8%	3,784	46.6%	1,893	43.0%	-	-	-3.6%
③どちらともいえない	1,543	18.5%	1,362	16.1%	1,220	15.0%	683	15.5%	-	-	0.5%
④あまりそう思わない	519	6.2%	539	6.4%	434	5.3%	244	5.5%	-	-	0.2%
⑤全くそう思わない	196	2.3%	140	1.7%	132	1.6%	79	1.8%	-	-	0.2%

学部/年度	外 国 語 科 目										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,192		9,071		8,305		4,083		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,866	22.8%	2,516	27.7%	2,388	28.8%	1,144	28.0%	-	-	-0.8%
②まあ思う	3,682	44.9%	4,064	44.8%	3,707	44.6%	1,728	42.3%	-	-	-2.3%
③どちらともいえない	1,854	22.6%	1,741	19.2%	1,614	19.4%	815	20.0%	-	-	0.6%
④あまりそう思わない	566	6.9%	527	5.8%	437	5.3%	277	6.8%	-	-	1.5%
⑤全くそう思わない	224	2.7%	223	2.5%	159	1.9%	119	2.9%	-	-	1.0%

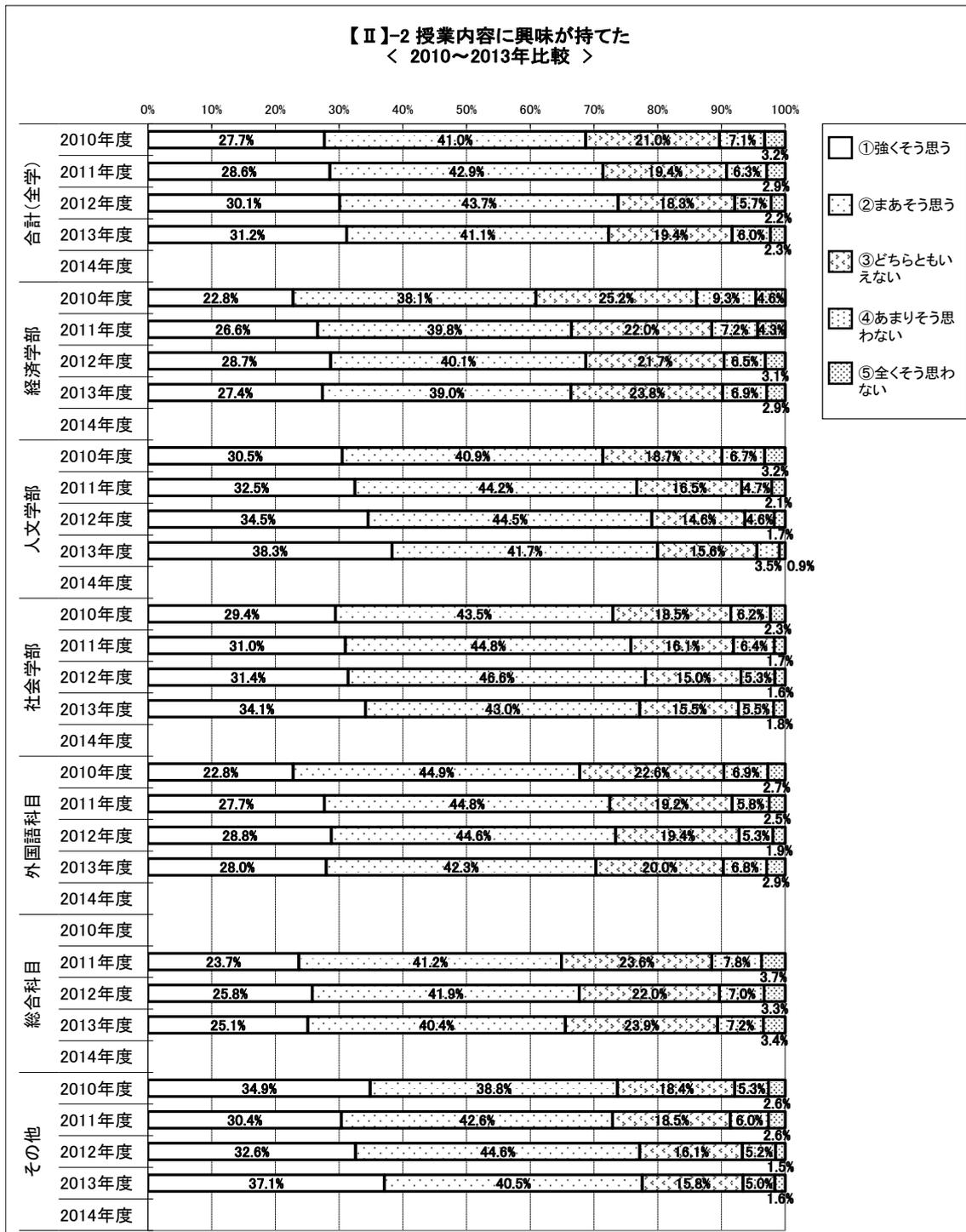
学部/年度	総 合 科 目										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		5,991		5,687		3,106		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	1,422	23.7%	1,466	25.8%	780	25.1%	-	-	-0.7%
②まあ思う	-	-	2,466	41.2%	2,383	41.9%	1,255	40.4%	-	-	-1.5%
③どちらともいえない	-	-	1,411	23.6%	1,252	22.0%	741	23.9%	-	-	1.9%
④あまりそう思わない	-	-	468	7.8%	399	7.0%	225	7.2%	-	-	0.2%
⑤全くそう思わない	-	-	224	3.7%	187	3.3%	105	3.4%	-	-	0.1%

※総合科目は2011年度より設定

学部/年度	そ の 他										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,755		6,483		5,432		3,050		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,709	34.9%	1,968	30.4%	1,769	32.6%	1,132	37.1%	-	-	4.5%
②まあ思う	3,006	38.8%	2,762	42.6%	2,421	44.6%	1,235	40.5%	-	-	-4.1%
③どちらともいえない	1,430	18.4%	1,197	18.5%	874	16.1%	481	15.8%	-	-	-0.3%
④あまりそう思わない	411	5.3%	389	6.0%	284	5.2%	154	5.0%	-	-	-0.2%
⑤全くそう思わない	199	2.6%	167	2.6%	84	1.5%	48	1.6%	-	-	0.1%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅱ-2



・2013年度の全学部結果を見ると、「①強く思う」31.2%、「②まあ思う」41.1%、「③どちらともいえない」19.4%、「④あまりそう思わない」6.0%、「⑤全くそう思わない」2.3%という結果である。「①強く思う+②まあ思う」満足層は72.3%、「④あまりそう思わない+⑤全くそう思わない」不満層は8.3%。

・学部別に「①強く思う+②まあ思う」満足層が高かった順に見ると、人文学部80.0%、その他77.6%、社会学部77.1%、外国語科目70.3%、経済学部66.4%、総合科目65.5%となっている。

(※2012年以前は「授業内容はよく理解でき、興味をもてた」と質問内容が異なるため、参考値)

### 【設問Ⅱ-3】授業の進行速度は適切だった

図表Ⅱ-3

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合 計 ( 全 学 )										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	47,784		46,267		42,247		22,751		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	14,322	30.0%	14,144	30.6%	14,120	33.4%	7,023	30.9%	-	-	-2.5%
②まあ思う	18,609	38.9%	18,370	39.7%	17,158	40.6%	9,476	41.7%	-	-	1.1%
③どちらともいえない	10,326	21.6%	9,665	20.9%	7,952	18.8%	4,637	20.4%	-	-	1.6%
④あまりそう思わない	3,319	6.9%	3,084	6.7%	2,249	5.3%	1,202	5.3%	-	-	0.0%
⑤全くそう思わない	1,208	2.5%	1,004	2.2%	768	1.8%	413	1.8%	-	-	0.0%

※2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経 済 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	12,512		10,166		9,036		5,254		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	3,200	25.6%	3,026	29.8%	2,875	31.8%	1,519	28.9%	-	-	-2.9%
②まあ思う	4,519	36.1%	3,766	37.0%	3,436	38.0%	2,039	38.8%	-	-	0.8%
③どちらともいえない	3,250	26.0%	2,322	22.8%	1,996	22.1%	1,202	22.9%	-	-	0.8%
④あまりそう思わない	1,095	8.8%	735	7.2%	526	5.8%	346	6.6%	-	-	0.8%
⑤全くそう思わない	448	3.6%	317	3.1%	203	2.2%	148	2.8%	-	-	0.6%

学部/年度	人 文 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	11,068		6,214		5,749		2,864		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	3,594	32.5%	2,151	34.6%	2,182	38.0%	1,054	36.8%	-	-	-1.2%
②まあ思う	4,458	40.3%	2,596	41.8%	2,359	41.0%	1,207	42.1%	-	-	1.1%
③どちらともいえない	2,152	19.4%	1,094	17.6%	876	15.2%	491	17.1%	-	-	1.9%
④あまりそう思わない	660	6.0%	271	4.4%	260	4.5%	90	3.1%	-	-	-1.4%
⑤全くそう思わない	204	1.8%	102	1.6%	72	1.3%	22	0.8%	-	-	-0.5%

学部/年度	社 会 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,317		8,405		8,094		4,398		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,560	30.8%	2,638	31.4%	2,786	34.4%	1,349	30.7%	-	-	-3.7%
②まあ思う	3,519	42.3%	3,542	42.1%	3,487	43.1%	1,946	44.2%	-	-	1.1%
③どちらともいえない	1,621	19.5%	1,569	18.7%	1,338	16.5%	841	19.1%	-	-	2.6%
④あまりそう思わない	456	5.5%	548	6.5%	377	4.7%	206	4.7%	-	-	0.0%
⑤全くそう思わない	161	1.9%	108	1.3%	106	1.3%	56	1.3%	-	-	0.0%

学部/年度	外 国 語 科 目										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,164		9,047		8,287		4,085		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,189	26.8%	2,812	31.1%	2,783	33.6%	1,235	30.2%	-	-	-3.4%
②まあ思う	3,306	40.5%	3,642	40.3%	3,246	39.2%	1,650	40.4%	-	-	1.2%
③どちらともいえない	1,736	21.3%	1,726	19.1%	1,537	18.5%	824	20.2%	-	-	1.7%
④あまりそう思わない	693	8.5%	653	7.2%	537	6.5%	271	6.6%	-	-	0.1%
⑤全くそう思わない	240	2.9%	214	2.4%	184	2.2%	105	2.6%	-	-	0.4%

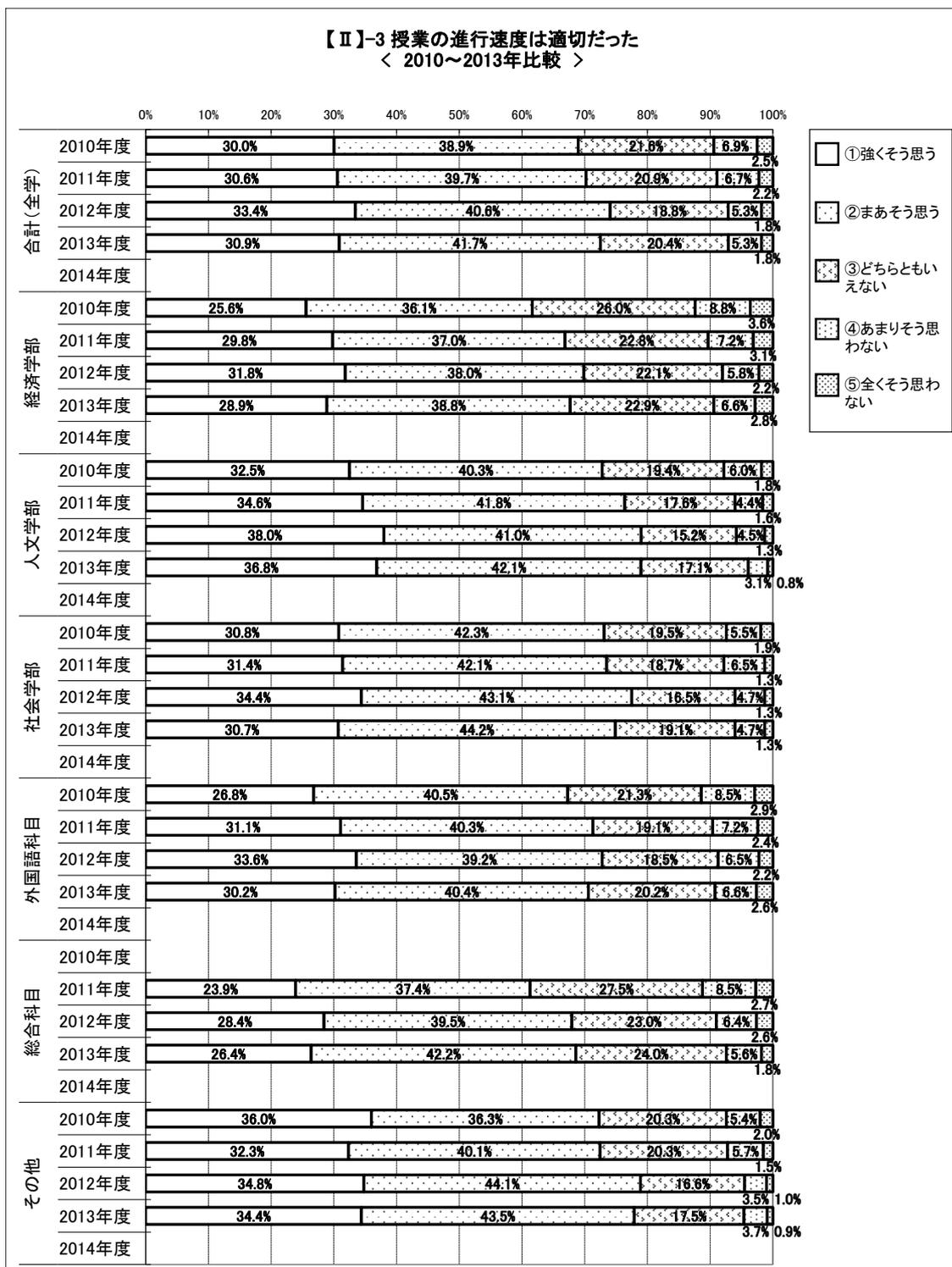
学部/年度	総 合 科 目										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		5,972		5,664		3,106		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	1,427	23.9%	1,609	28.4%	819	26.4%	-	-	-2.0%
②まあ思う	-	-	2,232	37.4%	2,240	39.5%	1,311	42.2%	-	-	2.7%
③どちらともいえない	-	-	1,642	27.5%	1,305	23.0%	745	24.0%	-	-	1.0%
④あまりそう思わない	-	-	507	8.5%	362	6.4%	175	5.6%	-	-	-0.8%
⑤全くそう思わない	-	-	164	2.7%	148	2.6%	56	1.8%	-	-	-0.8%

※総合科目は2011年度より設定

学部/年度	そ の 他										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,723		6,463		5,417		3,044		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,779	36.0%	2,090	32.3%	1,885	34.8%	1,047	34.4%	-	-	-0.4%
②まあ思う	2,807	36.3%	2,592	40.1%	2,390	44.1%	1,323	43.5%	-	-	-0.6%
③どちらともいえない	1,567	20.3%	1,312	20.3%	900	16.6%	534	17.5%	-	-	0.9%
④あまりそう思わない	415	5.4%	370	5.7%	187	3.5%	114	3.7%	-	-	0.2%
⑤全くそう思わない	155	2.0%	99	1.5%	55	1.0%	26	0.9%	-	-	-0.1%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅱ-3



・2013年度の全学部結果を見ると、「①強くそう思う」30.9%、「②まあそう思う」41.7%、「③どちらともいえない」20.4%、「④あまりそう思わない」5.3%、「⑤全くそう思わない」1.8%という結果である。「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層を時系列で見ると、2012年度からは-1.4%。「④あまりそう思わない+⑤全くそう思わない」不満層では、2012年度から±0.0%。

・学部別に満足層が高かった順に見ると、人文学部 78.9%、その他 77.9%、社会学部 74.9%、外国語科目 70.6%、総合科目 68.6%、経済学部 67.7%となっている。また、前年からの差で見ると、総合科目+0.7%、人文学部-0.1%、その他-1.0% 経済学部-2.1%、外国語科目-2.2%、社会学部-2.6%。総合科目は2年連続増加しているが、それ以外は減少。

## 【設問Ⅱ-4】教員の声はよく聞き取れた

図表Ⅱ-4

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合 計 ( 全 学 )										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	47,896		46,390		42,352		22,749		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	28,031	58.5%	26,756	57.7%	25,118	59.3%	10,110	44.4%	-	-	-14.9%
②まあ思う	12,054	25.2%	12,311	26.5%	11,285	26.6%	8,196	36.0%	-	-	9.4%
③どちらともいえない	5,397	11.3%	5,114	11.0%	4,314	10.2%	3,196	14.0%	-	-	3.8%
④あまりそう思わない	1,781	3.7%	1,533	3.3%	1,204	2.8%	847	3.7%	-	-	0.9%
⑤全くそう思わない	633	1.3%	676	1.5%	431	1.0%	400	1.8%	-	-	0.8%

※2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経 済 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	12,539		10,211		9,062		5,257		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	6,519	52.0%	5,485	53.7%	4,929	54.4%	2,094	39.8%	-	-	-14.6%
②まあ思う	3,179	25.4%	2,606	25.5%	2,347	25.9%	1,787	34.0%	-	-	8.1%
③どちらともいえない	1,872	14.9%	1,364	13.4%	1,243	13.7%	924	17.6%	-	-	3.9%
④あまりそう思わない	694	5.5%	476	4.7%	382	4.2%	262	5.0%	-	-	0.8%
⑤全くそう思わない	275	2.2%	280	2.7%	161	1.8%	190	3.6%	-	-	1.8%

学部/年度	人 文 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	11,096		6,226		5,767		2,866		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	6,676	60.2%	3,831	61.5%	3,679	63.8%	1,443	50.3%	-	-	-13.5%
②まあ思う	2,810	25.3%	1,593	25.6%	1,516	26.3%	1,026	35.8%	-	-	9.5%
③どちらともいえない	1,119	10.1%	596	9.6%	427	7.4%	320	11.2%	-	-	3.8%
④あまりそう思わない	388	3.5%	153	2.5%	109	1.9%	56	2.0%	-	-	0.1%
⑤全くそう思わない	103	0.9%	53	0.9%	36	0.6%	21	0.7%	-	-	0.1%

学部/年度	社 会 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,334		8,429		8,116		4,395		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	5,311	63.7%	5,235	62.1%	5,264	64.9%	2,099	47.8%	-	-	-17.1%
②まあ思う	2,003	24.0%	2,235	26.5%	2,091	25.8%	1,675	38.1%	-	-	12.3%
③どちらともいえない	710	8.5%	672	8.0%	566	7.0%	460	10.5%	-	-	3.5%
④あまりそう思わない	240	2.9%	225	2.7%	159	2.0%	121	2.8%	-	-	0.8%
⑤全くそう思わない	70	0.8%	62	0.7%	36	0.4%	40	0.9%	-	-	0.5%

学部/年度	外 国 語 科 目										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,183		9,065		8,298		4,083		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	4,827	59.0%	5,443	60.0%	5,098	61.4%	1,877	46.0%	-	-	-15.4%
②まあ思う	2,170	26.5%	2,374	26.2%	2,176	26.2%	1,465	35.9%	-	-	9.7%
③どちらともいえない	859	10.5%	896	9.9%	803	9.7%	533	13.1%	-	-	3.4%
④あまりそう思わない	242	3.0%	253	2.8%	167	2.0%	154	3.8%	-	-	1.8%
⑤全くそう思わない	85	1.0%	99	1.1%	54	0.7%	54	1.3%	-	-	0.6%

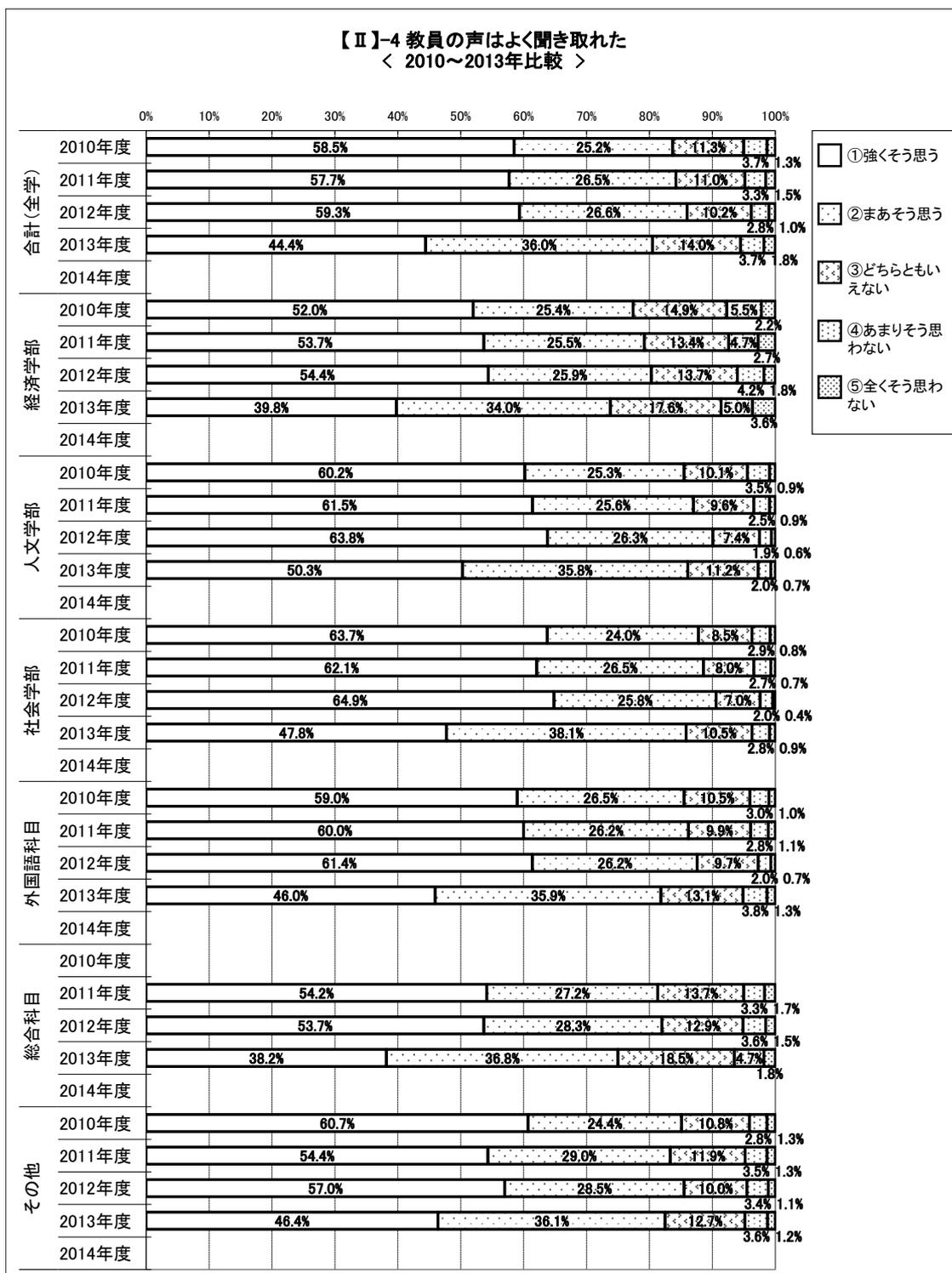
学部/年度	総 合 科 目										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		5,984		5,680		3,103		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	3,241	54.2%	3,051	53.7%	1,185	38.2%	-	-	-15.5%
②まあ思う	-	-	1,628	27.2%	1,608	28.3%	1,143	36.8%	-	-	8.5%
③どちらともいえない	-	-	818	13.7%	731	12.9%	573	18.5%	-	-	5.6%
④あまりそう思わない	-	-	198	3.3%	205	3.6%	145	4.7%	-	-	1.1%
⑤全くそう思わない	-	-	99	1.7%	85	1.5%	57	1.8%	-	-	0.3%

※総合科目は2011年度より設定

学部/年度	そ の 他										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,744		6,475		5,429		3,045		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	4,698	60.7%	3,521	54.4%	3,097	57.0%	1,412	46.4%	-	-	-10.6%
②まあ思う	1,892	24.4%	1,875	29.0%	1,547	28.5%	1,100	36.1%	-	-	7.6%
③どちらともいえない	837	10.8%	768	11.9%	544	10.0%	386	12.7%	-	-	2.7%
④あまりそう思わない	217	2.8%	228	3.5%	182	3.4%	109	3.6%	-	-	0.2%
⑤全くそう思わない	100	1.3%	83	1.3%	59	1.1%	38	1.2%	-	-	0.1%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅱ-4



・2013年度の全学部結果を見ると、「①強く思う」44.4%、「②まあ思う」36.0%、「③どちらともいえない」14.0%、「④あまり思うわない」3.7%、「⑤全く思うわない」1.8%という結果である。「①強く思う+②まあ思う」満足層を時系列で見ると、2012年度からは-5.5%と減少している。「④あまり思うわない+⑤全く思うわない」不満層では、2012年度から+1.7%。

・学部別に「①強く思う+②まあ思う」満足層が高かった順に見ると、人文学部 86.1%、社会学部 85.9%、その他 82.5%、外国語科目 81.9%、総合科目 75.0%、経済学部 73.8%となっている。また、前年からの差で見ると、総合科目-7.0%、経済学部-6.5%、外国語科目-5.7%、社会学部-4.8%、人文学部-4.0%、その他-3.0%と、いずれも減少している。

## 【設問Ⅱ-5】教員は学習にふさわしい雰囲気を保つよう心がけていた

図表Ⅱ-5

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合 計 ( 全 学 )										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		-		-		22,748		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	-	-	-	-	8,781	38.6%	-	-	-
②まあ思う	-	-	-	-	-	-	8,936	39.3%	-	-	-
③どちらともいえない	-	-	-	-	-	-	3,933	17.3%	-	-	-
④あまりそう思わない	-	-	-	-	-	-	763	3.4%	-	-	-
⑤全くそう思わない	-	-	-	-	-	-	335	1.5%	-	-	-

※新規項目のため、2012年以前は空欄

※2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経 済 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		-		-		5,259		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	-	-	-	-	1,919	36.5%	-	-	-
②まあ思う	-	-	-	-	-	-	1,964	37.3%	-	-	-
③どちらともいえない	-	-	-	-	-	-	1,037	19.7%	-	-	-
④あまりそう思わない	-	-	-	-	-	-	218	4.1%	-	-	-
⑤全くそう思わない	-	-	-	-	-	-	121	2.3%	-	-	-

学部/年度	人 文 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		-		-		2,866		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	-	-	-	-	1,277	44.6%	-	-	-
②まあ思う	-	-	-	-	-	-	1,116	38.9%	-	-	-
③どちらともいえない	-	-	-	-	-	-	389	13.6%	-	-	-
④あまりそう思わない	-	-	-	-	-	-	61	2.1%	-	-	-
⑤全くそう思わない	-	-	-	-	-	-	23	0.8%	-	-	-

学部/年度	社 会 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		-		-		4,398		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	-	-	-	-	1,790	40.7%	-	-	-
②まあ思う	-	-	-	-	-	-	1,851	42.1%	-	-	-
③どちらともいえない	-	-	-	-	-	-	590	13.4%	-	-	-
④あまりそう思わない	-	-	-	-	-	-	121	2.8%	-	-	-
⑤全くそう思わない	-	-	-	-	-	-	46	1.0%	-	-	-

学部/年度	外 国 語 科 目										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		-		-		4,080		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	-	-	-	-	1,588	38.9%	-	-	-
②まあ思う	-	-	-	-	-	-	1,590	39.0%	-	-	-
③どちらともいえない	-	-	-	-	-	-	687	16.8%	-	-	-
④あまりそう思わない	-	-	-	-	-	-	149	3.7%	-	-	-
⑤全くそう思わない	-	-	-	-	-	-	66	1.6%	-	-	-

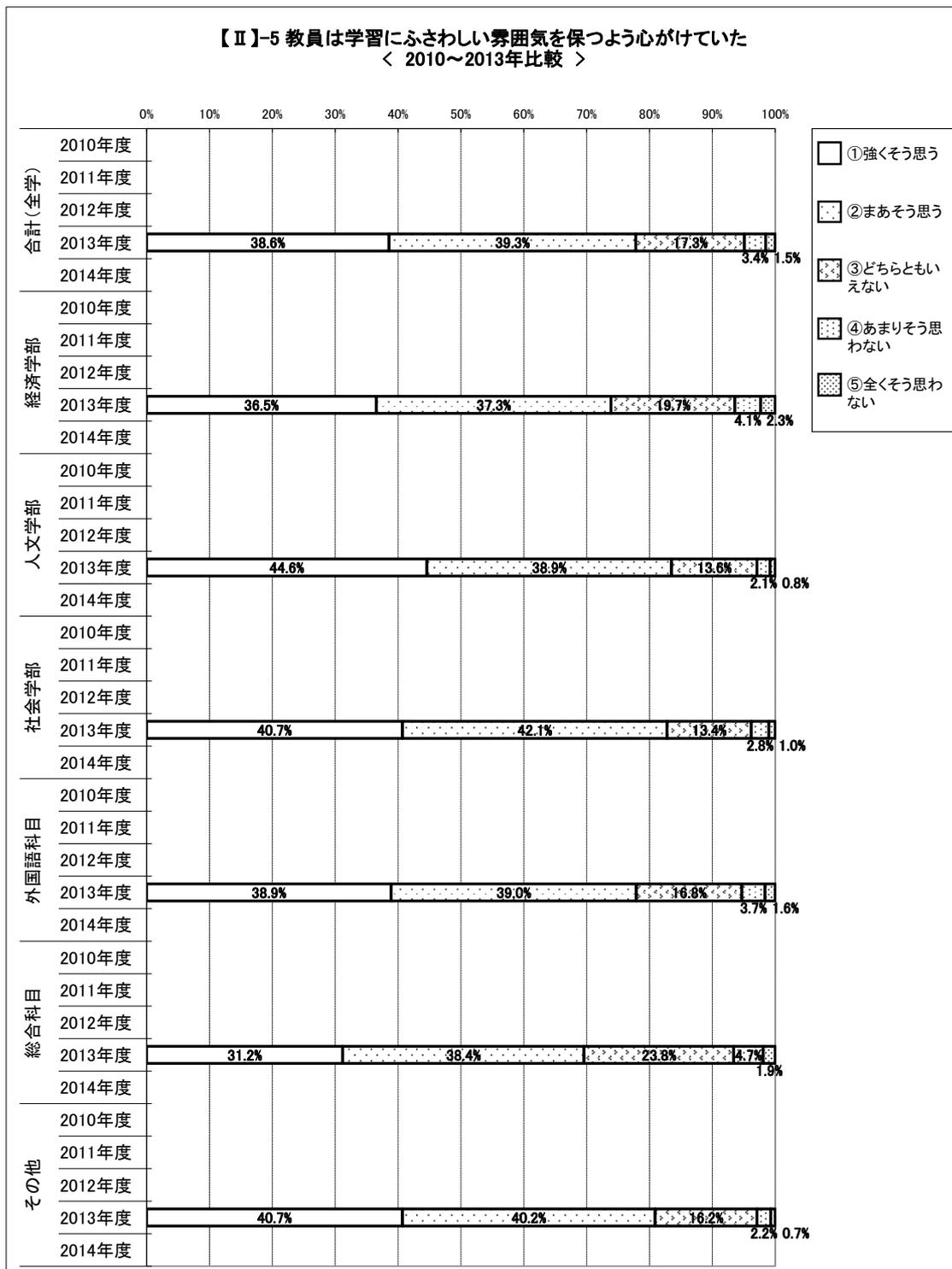
学部/年度	総 合 科 目										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		-		-		3,101		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	-	-	-	-	967	31.2%	-	-	-
②まあ思う	-	-	-	-	-	-	1,192	38.4%	-	-	-
③どちらともいえない	-	-	-	-	-	-	738	23.8%	-	-	-
④あまりそう思わない	-	-	-	-	-	-	146	4.7%	-	-	-
⑤全くそう思わない	-	-	-	-	-	-	58	1.9%	-	-	-

※総合科目は2011年度より設定

学部/年度	そ の 他										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		-		-		3,044		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	-	-	-	-	1,240	40.7%	-	-	-
②まあ思う	-	-	-	-	-	-	1,223	40.2%	-	-	-
③どちらともいえない	-	-	-	-	-	-	492	16.2%	-	-	-
④あまりそう思わない	-	-	-	-	-	-	68	2.2%	-	-	-
⑤全くそう思わない	-	-	-	-	-	-	21	0.7%	-	-	-

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅱ-5



・2013年度の全学部結果を見ると、「①強く思う」38.6%、「②まあ思う」39.3%、「③どちらともいえない」17.3%、「④あまりそう思わない」3.4%、「⑤全くそう思わない」1.5%という結果である。「①強く思う+②まあ思う」満足層は77.9%、「④あまりそう思わない+⑤全くそう思わない」不満層は4.9%。

・学部別に「①強く思う+②まあ思う」満足層が高かった順に見ると、人文学部83.5%、社会学部82.8%、その他80.9%、外国語科目77.9%、経済学部73.8%、総合科目69.6%となっている。

## 【設問Ⅱ－6】授業に対する教員の意欲を感じた

図表Ⅱ－6

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合 計 ( 全 学 )										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	47,694		46,193		42,164		22,583		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	20,899	43.8%	20,338	44.0%	19,294	45.8%	9,343	41.4%	-	-	-4.4%
②まあ思う	17,012	35.7%	16,659	36.1%	15,348	36.4%	8,745	38.7%	-	-	2.3%
③どちらともいえない	7,815	16.4%	7,327	15.9%	6,108	14.5%	3,634	16.1%	-	-	1.6%
④あまりそう思わない	1,394	2.9%	1,282	2.8%	987	2.3%	596	2.6%	-	-	0.3%
⑤全くそう思わない	574	1.2%	587	1.3%	427	1.0%	265	1.2%	-	-	0.2%

※2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経 済 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	12,473		10,167		9,021		5,224		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	4,603	36.9%	4,212	41.4%	3,782	41.9%	1,946	37.3%	-	-	-4.6%
②まあ思う	4,301	34.5%	3,499	34.4%	3,181	35.3%	1,943	37.2%	-	-	1.9%
③どちらともいえない	2,752	22.1%	1,872	18.4%	1,659	18.4%	1,082	20.7%	-	-	2.3%
④あまりそう思わない	578	4.6%	358	3.5%	256	2.8%	156	3.0%	-	-	0.2%
⑤全くそう思わない	239	1.9%	226	2.2%	143	1.6%	97	1.9%	-	-	0.3%

学部/年度	人 文 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	11,051		6,211		5,751		2,848		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	5,404	48.9%	3,183	51.2%	3,026	52.6%	1,420	49.9%	-	-	-2.7%
②まあ思う	3,835	34.7%	2,086	33.6%	2,017	35.1%	1,040	36.5%	-	-	1.4%
③どちらともいえない	1,505	13.6%	763	12.3%	575	10.0%	318	11.2%	-	-	1.2%
④あまりそう思わない	219	2.0%	135	2.2%	99	1.7%	55	1.9%	-	-	0.2%
⑤全くそう思わない	88	0.8%	44	0.7%	34	0.6%	15	0.5%	-	-	-0.1%

学部/年度	社 会 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,296		8,376		8,064		4,365		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	3,870	46.6%	3,724	44.5%	3,902	48.4%	1,873	42.9%	-	-	-5.5%
②まあ思う	3,138	37.8%	3,243	38.7%	3,022	37.5%	1,788	41.0%	-	-	3.5%
③どちらともいえない	1,026	12.4%	1,098	13.1%	916	11.4%	575	13.2%	-	-	1.8%
④あまりそう思わない	185	2.2%	237	2.8%	182	2.3%	99	2.3%	-	-	0.0%
⑤全くそう思わない	77	0.9%	74	0.9%	42	0.5%	30	0.7%	-	-	0.2%

学部/年度	外 国 語 科 目										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,158		9,041		8,263		4,063		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	3,397	41.6%	4,005	44.3%	3,695	44.7%	1,649	40.6%	-	-	-4.1%
②まあ思う	3,066	37.6%	3,240	35.8%	3,028	36.6%	1,547	38.1%	-	-	1.5%
③どちらともいえない	1,352	16.6%	1,445	16.0%	1,224	14.8%	662	16.3%	-	-	1.5%
④あまりそう思わない	245	3.0%	237	2.6%	223	2.7%	140	3.4%	-	-	0.7%
⑤全くそう思わない	98	1.2%	114	1.3%	93	1.1%	65	1.6%	-	-	0.5%

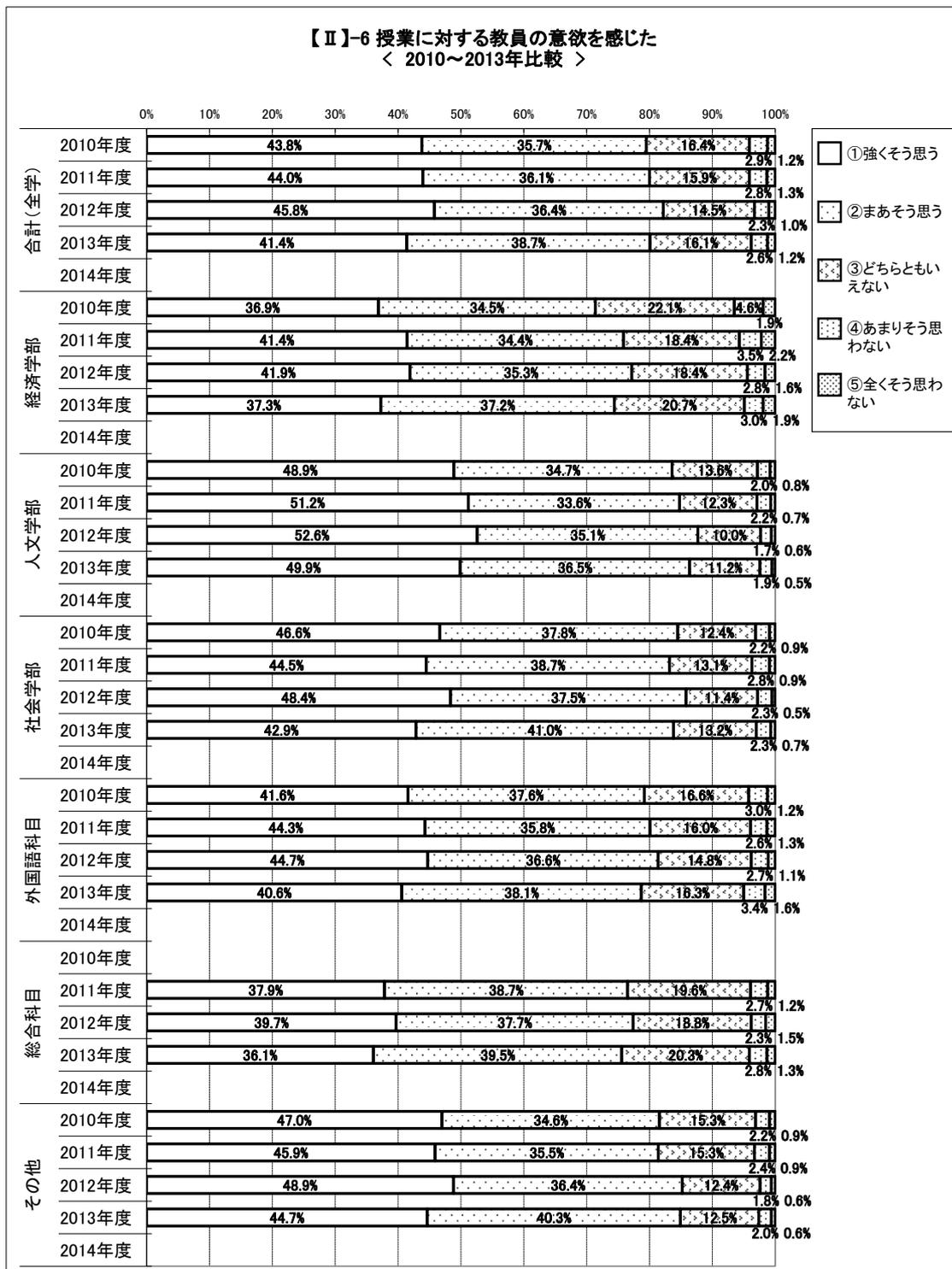
学部/年度	総 合 科 目										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		5,949		5,653		3,064		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	2,252	37.9%	2,244	39.7%	1,107	36.1%	-	-	-3.6%
②まあ思う	-	-	2,302	38.7%	2,129	37.7%	1,211	39.5%	-	-	1.8%
③どちらともいえない	-	-	1,164	19.6%	1,065	18.8%	621	20.3%	-	-	1.5%
④あまりそう思わない	-	-	159	2.7%	132	2.3%	86	2.8%	-	-	0.5%
⑤全くそう思わない	-	-	72	1.2%	83	1.5%	39	1.3%	-	-	-0.2%

※総合科目は2011年度より設定

学部/年度	そ の 他										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,716		6,449		5,412		3,019		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	3,625	47.0%	2,962	45.9%	2,645	48.9%	1,348	44.7%	-	-	-4.2%
②まあ思う	2,672	34.6%	2,289	35.5%	1,971	36.4%	1,216	40.3%	-	-	3.9%
③どちらともいえない	1,180	15.3%	985	15.3%	669	12.4%	376	12.5%	-	-	0.1%
④あまりそう思わない	167	2.2%	156	2.4%	95	1.8%	60	2.0%	-	-	0.2%
⑤全くそう思わない	72	0.9%	57	0.9%	32	0.6%	19	0.6%	-	-	0.0%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅱ-6



・2013年度の全学部結果を見ると、「①強く思う」41.4%、「②まあ思う」38.7%、「③どちらともいえない」16.1%、「④あまりそう思わない」2.6%、「⑤全くそう思わない」1.2%という結果である。「①強く思う+②まあ思う」満足層を時系列で見ると、2012年度からは-2.1%と減少している。「④あまりそう思わない+⑤全くそう思わない」不満層では、2012年度から+0.5%。

・学部別に「①強く思う+②まあ思う」満足層が高かった順に見ると、人文学部 86.4%、その他 85.0%、社会学部 83.9%、外国語科目 78.7%、総合科目 75.6%、経済学部 74.5%となっている。また、前年からの差で見ると、経済学部-2.7%、外国語科目-2.6%、社会学部-2.0%、総合科目-1.8%、人文学部-1.3%、その他-0.3%と、いずれも減少している。

## 【設問Ⅱ-7】教員は質問や問い合わせに適切に対応してくれた

図表Ⅱ-7

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合計(全学)										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	47,781		46,288		42,272		22,639		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	16,133	33.8%	15,692	33.9%	15,103	35.7%	7,060	31.2%	-	-	-4.5%
②まあ思う	15,711	32.9%	14,896	32.2%	13,590	32.1%	7,355	32.5%	-	-	0.4%
③どちらともいえない	8,640	18.1%	7,654	16.5%	6,203	14.7%	3,480	15.4%	-	-	0.7%
④あまりそう思わない	1,136	2.4%	956	2.1%	808	1.9%	456	2.0%	-	-	0.1%
⑤全くそう思わない	432	0.9%	424	0.9%	318	0.8%	178	0.8%	-	-	0.0%
⑥質問や問い合わせをしなかった	5,729	12.0%	6,666	14.4%	6,250	14.8%	4,110	18.2%	-	-	3.4%

※2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経済学部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	12,504		10,179		9,047		5,227		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	3,787	30.3%	3,466	34.1%	3,113	34.4%	1,518	29.0%	-	-	-5.4%
②まあ思う	3,882	31.0%	3,091	30.4%	2,744	30.3%	1,560	29.8%	-	-	-0.5%
③どちらともいえない	2,727	21.8%	1,903	18.7%	1,653	18.3%	970	18.6%	-	-	0.3%
④あまりそう思わない	395	3.2%	230	2.3%	206	2.3%	117	2.2%	-	-	-0.1%
⑤全くそう思わない	158	1.3%	127	1.2%	88	1.0%	61	1.2%	-	-	0.2%
⑥質問や問い合わせをしなかった	1,555	12.4%	1,362	13.4%	1,243	13.7%	1,001	19.2%	-	-	5.5%

学部/年度	人文学部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	11,070		6,216		5,756		2,857		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	4,114	37.2%	2,487	40.0%	2,527	43.9%	1,163	40.7%	-	-	-3.2%
②まあ思う	3,813	34.4%	2,123	34.2%	1,941	33.7%	974	34.1%	-	-	0.4%
③どちらともいえない	1,796	16.2%	827	13.3%	587	10.2%	323	11.3%	-	-	1.1%
④あまりそう思わない	231	2.1%	101	1.6%	83	1.4%	37	1.3%	-	-	-0.1%
⑤全くそう思わない	78	0.7%	34	0.5%	36	0.6%	11	0.4%	-	-	-0.2%
⑥質問や問い合わせをしなかった	1,038	9.4%	644	10.4%	582	10.1%	349	12.2%	-	-	2.1%

学部/年度	社会学部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,304		8,412		8,099		4,377		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,608	31.4%	2,645	31.4%	2,735	33.8%	1,310	29.9%	-	-	-3.9%
②まあ思う	2,639	31.8%	2,639	31.4%	2,481	30.6%	1,411	32.2%	-	-	1.6%
③どちらともいえない	1,440	17.3%	1,202	14.3%	968	12.0%	548	12.5%	-	-	0.5%
④あまりそう思わない	210	2.5%	167	2.0%	126	1.6%	70	1.6%	-	-	0.0%
⑤全くそう思わない	56	0.7%	63	0.7%	35	0.4%	37	0.8%	-	-	0.4%
⑥質問や問い合わせをしなかった	1,351	16.3%	1,696	20.2%	1,754	21.7%	1,001	22.9%	-	-	1.2%

学部/年度	外国語科目										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,174		9,044		8,288		4,062		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,972	36.4%	3,542	39.2%	3,386	40.9%	1,412	34.8%	-	-	-6.1%
②まあ思う	3,004	36.8%	3,216	35.6%	2,862	34.5%	1,420	35.0%	-	-	0.5%
③どちらともいえない	1,206	14.8%	1,158	12.8%	1,029	12.4%	542	13.3%	-	-	0.9%
④あまりそう思わない	185	2.3%	200	2.2%	175	2.1%	110	2.7%	-	-	0.6%
⑤全くそう思わない	87	1.1%	89	1.0%	74	0.9%	38	0.9%	-	-	0.0%
⑥質問や問い合わせをしなかった	720	8.8%	839	9.3%	762	9.2%	540	13.3%	-	-	4.1%

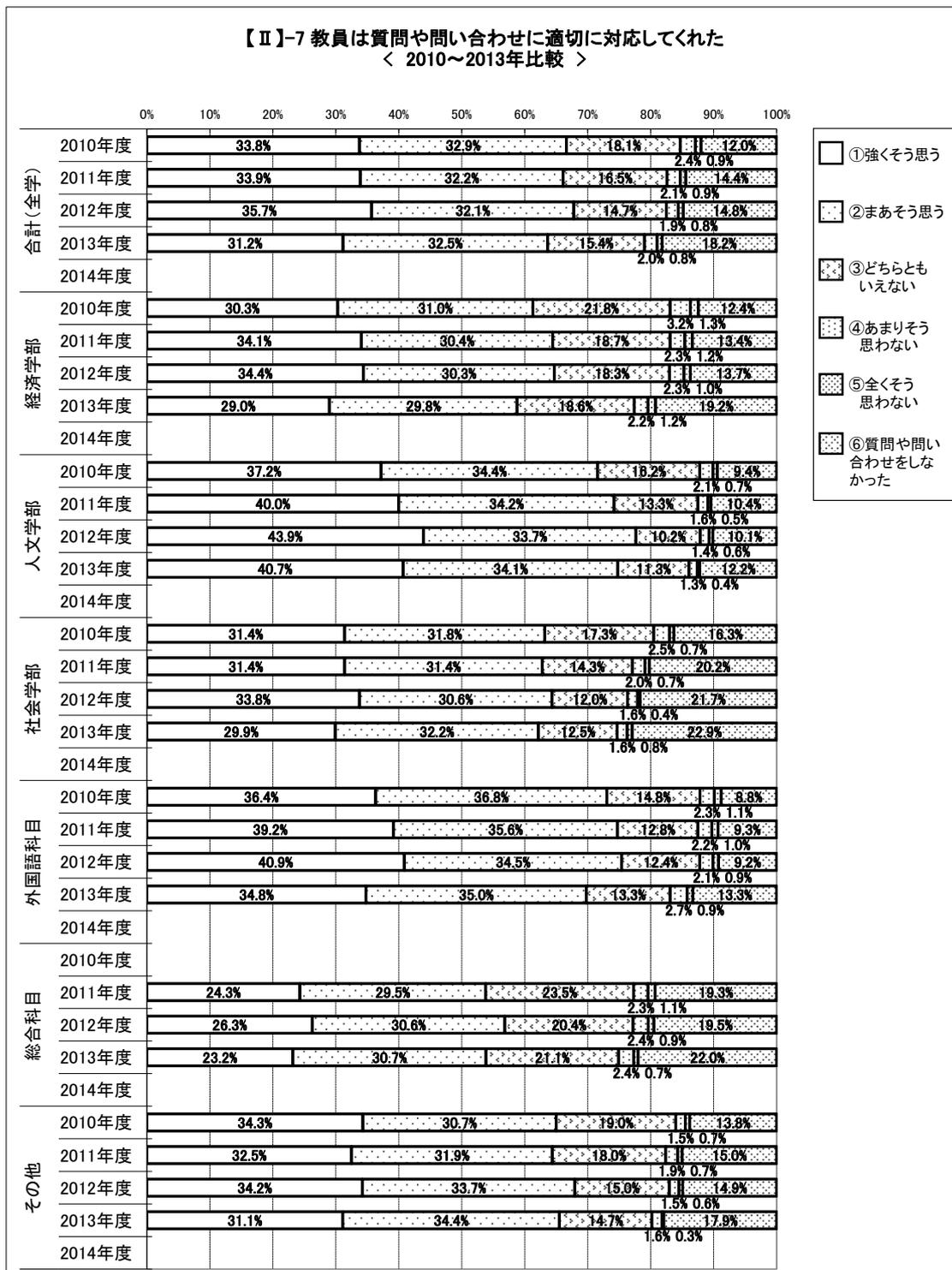
学部/年度	総合科目										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		5,972		5,665		3,084		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	1,454	24.3%	1,489	26.3%	714	23.2%	-	-	-3.1%
②まあ思う	-	-	1,763	29.5%	1,734	30.6%	947	30.7%	-	-	0.1%
③どちらともいえない	-	-	1,402	23.5%	1,153	20.4%	651	21.1%	-	-	0.7%
④あまりそう思わない	-	-	137	2.3%	136	2.4%	73	2.4%	-	-	0.0%
⑤全くそう思わない	-	-	63	1.1%	50	0.9%	22	0.7%	-	-	-0.2%
⑥質問や問い合わせをしなかった	-	-	1,153	19.3%	1,103	19.5%	677	22.0%	-	-	2.5%

※総合科目は2011年度より設定

学部/年度	その他										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,729		6,465		5,417		3,032		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,652	34.3%	2,098	32.5%	1,853	34.2%	943	31.1%	-	-	-3.1%
②まあ思う	2,373	30.7%	2,064	31.9%	1,828	33.7%	1,043	34.4%	-	-	0.7%
③どちらともいえない	1,471	19.0%	1,162	18.0%	813	15.0%	446	14.7%	-	-	-0.3%
④あまりそう思わない	115	1.5%	121	1.9%	82	1.5%	49	1.6%	-	-	0.1%
⑤全くそう思わない	53	0.7%	48	0.7%	35	0.6%	9	0.3%	-	-	-0.3%
⑥質問や問い合わせをしなかった	1,065	13.8%	972	15.0%	806	14.9%	542	17.9%	-	-	3.0%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅱ-7



・2013年度の全学部結果を見ると、「①強く思う」31.2%、「②まあ思う」32.5%、「③どちらともいえない」15.4%、「④あまりそう思わない」2.0%、「⑤全くそう思わない」0.8%、「⑥質問や問い合わせをしなかった」18.2%という結果である。「①強く思う+②まあ思う」満足層を時系列で見ると、2012年度からは-4.1%と減少している。「④あまりそう思わない+⑤全くそう思わない」不満層では、2012年度から+0.1%。

・学部別に満足層が高かった順に見ると、人文学部 74.8%、外国語科目 69.8%、その他 65.5%、社会学部 62.1%、経済学部 58.8%、総合科目 53.9%となっている。また、前年からの差で見ると、経済学部-5.9%、外国語科目-5.6%、総合科目-3.0%ほか、いずれも減少している。

【設問Ⅱ－8】教室の設備・大きさは、授業や演習の運営に適切だった（複数回答可）

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数（無回答・エラーを除く）を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合計（全学）										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	47,606		46,111		42,160		22,692		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①特に問題はない	31,861	66.9%	32,240	69.9%	30,697	72.8%	15,838	69.8%	-	-	-3.0%
②教室の大きさが不相当	5,039	10.6%	4,291	9.3%	4,026	9.5%	2,384	10.5%	-	-	1.0%
③空調がよくない	6,528	13.7%	6,217	13.5%	4,565	10.8%	3,095	13.6%	-	-	2.8%
④照明が暗い	547	1.1%	412	0.9%	352	0.8%	182	0.8%	-	-	0.0%
⑤黒(白)板が見にくい	2,561	5.4%	2,201	4.8%	1,884	4.5%	916	4.0%	-	-	-0.5%
⑥AVの機材が不十分	808	1.7%	598	1.3%	579	1.4%	296	1.3%	-	-	-0.1%
⑦机、椅子がよくない	1,927	4.0%	1,103	2.4%	812	1.9%	350	1.5%	-	-	-0.4%

※2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経済学部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	12,437		10,140		9,020		5,238		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①特に問題はない	7,481	60.2%	6,732	66.4%	5,929	65.7%	3,373	64.4%	-	-	-1.3%
②教室の大きさが不相当	1,536	12.4%	1,129	11.1%	1,082	12.0%	608	11.6%	-	-	-0.4%
③空調がよくない	1,930	15.5%	1,338	13.2%	1,145	12.7%	768	14.7%	-	-	2.0%
④照明が暗い	217	1.7%	126	1.2%	120	1.3%	70	1.3%	-	-	0.0%
⑤黒(白)板が見にくい	1,123	9.0%	734	7.2%	678	7.5%	370	7.1%	-	-	-0.4%
⑥AVの機材が不十分	193	1.6%	79	0.8%	89	1.0%	54	1.0%	-	-	0.0%
⑦机、椅子がよくない	503	4.0%	261	2.6%	193	2.1%	110	2.1%	-	-	0.0%

学部/年度	人文学部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	11,027		6,197		5,749		2,856		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①特に問題はない	7,622	69.1%	4,608	74.4%	4,430	77.1%	2,131	74.6%	-	-	-2.5%
②教室の大きさが不相当	1,294	11.7%	580	9.4%	545	9.5%	312	10.9%	-	-	1.4%
③空調がよくない	1,291	11.7%	689	11.1%	517	9.0%	347	12.1%	-	-	3.1%
④照明が暗い	94	0.9%	30	0.5%	25	0.4%	12	0.4%	-	-	0.0%
⑤黒(白)板が見にくい	380	3.4%	155	2.5%	117	2.0%	35	1.2%	-	-	-0.8%
⑥AVの機材が不十分	258	2.3%	73	1.2%	82	1.4%	26	0.9%	-	-	-0.5%
⑦机、椅子がよくない	451	4.1%	157	2.5%	107	1.9%	29	1.0%	-	-	-0.9%

学部/年度	社会学部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,304		8,381		8,069		4,391		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①特に問題はない	5,518	66.4%	5,603	66.9%	6,010	74.5%	3,068	69.9%	-	-	-4.6%
②教室の大きさが不相当	863	10.4%	661	7.9%	663	8.2%	404	9.2%	-	-	1.0%
③空調がよくない	1,086	13.1%	1,398	16.7%	893	11.1%	640	14.6%	-	-	3.5%
④照明が暗い	87	1.0%	53	0.6%	54	0.7%	22	0.5%	-	-	-0.2%
⑤黒(白)板が見にくい	525	6.3%	456	5.4%	287	3.6%	205	4.7%	-	-	1.1%
⑥AVの機材が不十分	130	1.6%	174	2.1%	134	1.7%	75	1.7%	-	-	0.0%
⑦机、椅子がよくない	474	5.7%	270	3.2%	183	2.3%	63	1.4%	-	-	-0.9%

学部/年度	外国語科目										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,141		9,005		8,262		4,076		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①特に問題はない	6,071	74.6%	6,966	77.4%	6,555	79.3%	3,126	76.7%	-	-	-2.6%
②教室の大きさが不相当	620	7.6%	644	7.2%	630	7.6%	315	7.7%	-	-	0.1%
③空調がよくない	1,046	12.8%	1,037	11.5%	779	9.4%	508	12.5%	-	-	3.1%
④照明が暗い	46	0.6%	48	0.5%	50	0.6%	24	0.6%	-	-	0.0%
⑤黒(白)板が見にくい	181	2.2%	171	1.9%	140	1.7%	56	1.4%	-	-	-0.3%
⑥AVの機材が不十分	106	1.3%	88	1.0%	78	0.9%	39	1.0%	-	-	0.1%
⑦机、椅子がよくない	170	2.1%	120	1.3%	92	1.1%	26	0.6%	-	-	-0.5%

学部/年度	総合科目										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		5,948		5,655		3,090		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①特に問題はない	-	-	3,690	62.0%	3,706	65.5%	1,943	62.9%	-	-	-2.6%
②教室の大きさが不相当	-	-	583	9.8%	610	10.8%	379	12.3%	-	-	1.5%
③空調がよくない	-	-	1,013	17.0%	716	12.7%	478	15.5%	-	-	2.8%
④照明が暗い	-	-	101	1.7%	72	1.3%	36	1.2%	-	-	-0.1%
⑤黒(白)板が見にくい	-	-	502	8.4%	498	8.8%	168	5.4%	-	-	-3.4%
⑥AVの機材が不十分	-	-	54	0.9%	100	1.8%	70	2.3%	-	-	0.5%
⑦机、椅子がよくない	-	-	195	3.3%	136	2.4%	82	2.7%	-	-	0.3%

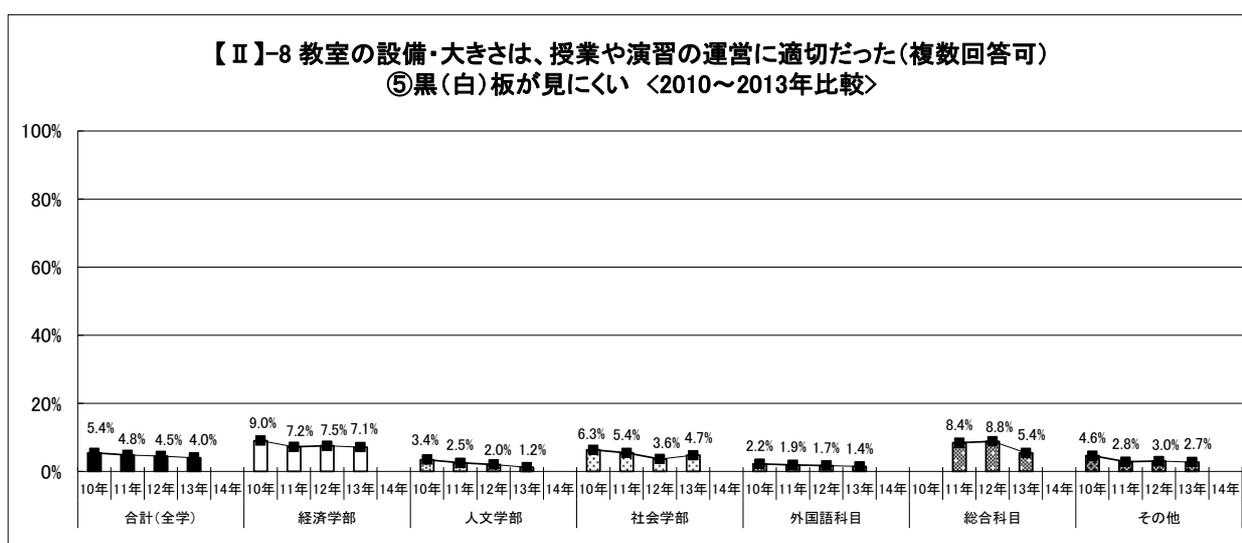
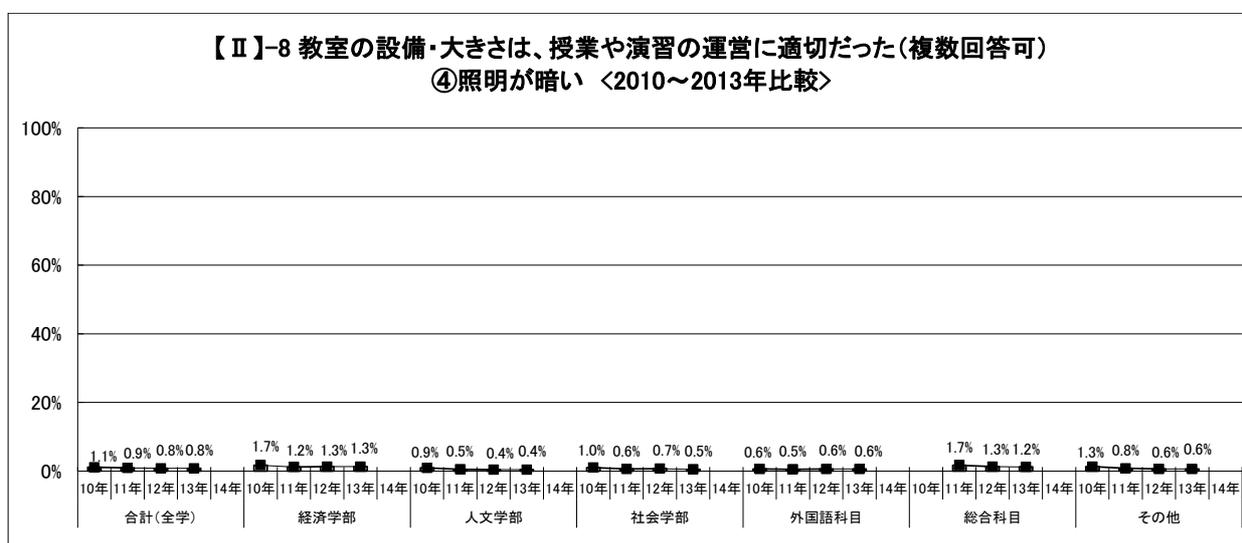
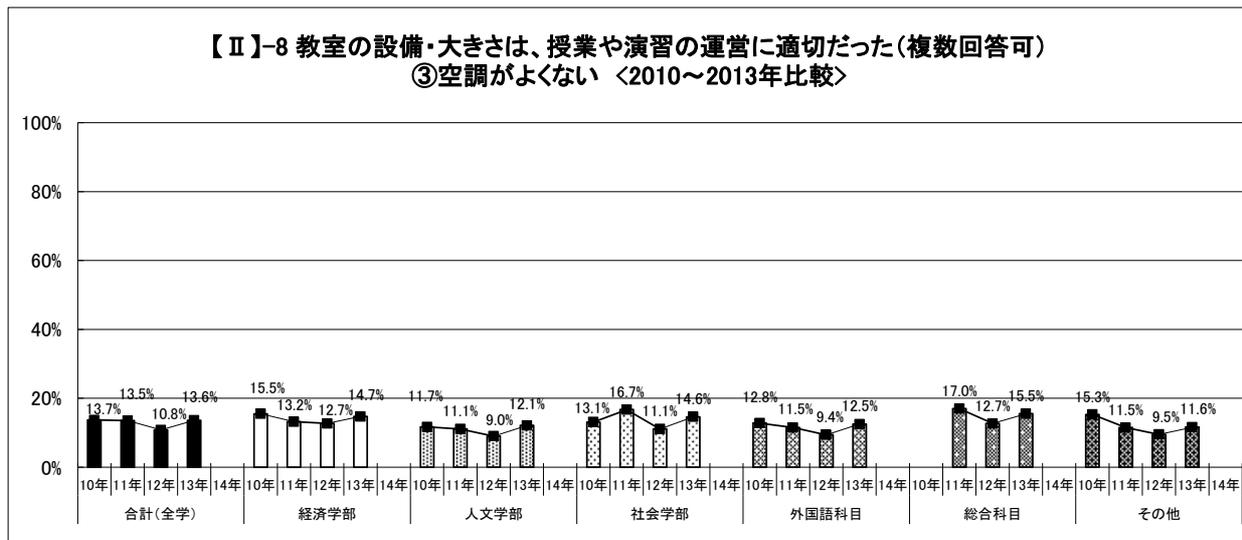
※総合科目は2011年度より設定

学部/年度	その他										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,697		6,440		5,405		3,041		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①特に問題はない	5,169	67.2%	4,641	72.1%	4,067	75.2%	2,197	72.2%	-	-	-3.0%
②教室の大きさが不相当	726	9.4%	694	10.8%	496	9.2%	366	12.0%	-	-	2.8%
③空調がよくない	1,175	15.3%	742	11.5%	515	9.5%	354	11.6%	-	-	2.1%
④照明が暗い	103	1.3%	54	0.8%	31	0.6%	18	0.6%	-	-	0.0%
⑤黒(白)板が見にくい	352	4.6%	183	2.8%	164	3.0%	82	2.7%	-	-	-0.3%
⑥AVの機材が不十分	121	1.6%	130	2.0%	96	1.8%	32	1.1%	-	-	-0.7%
⑦机、椅子がよくない	329	4.3%	100	1.6%	101	1.9%	40	1.3%	-	-	-0.6%

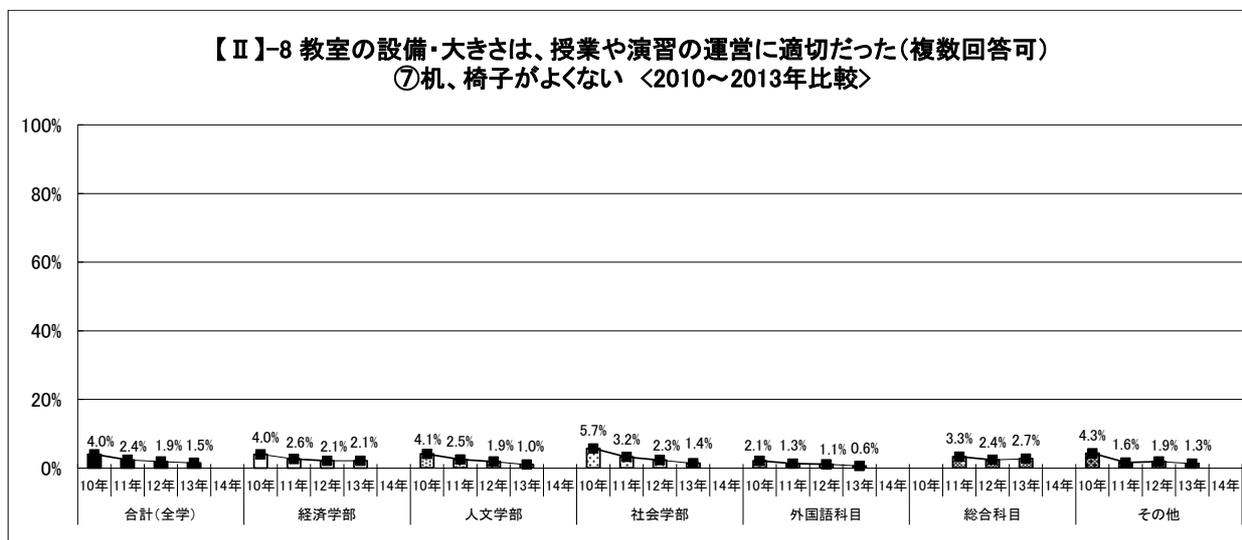
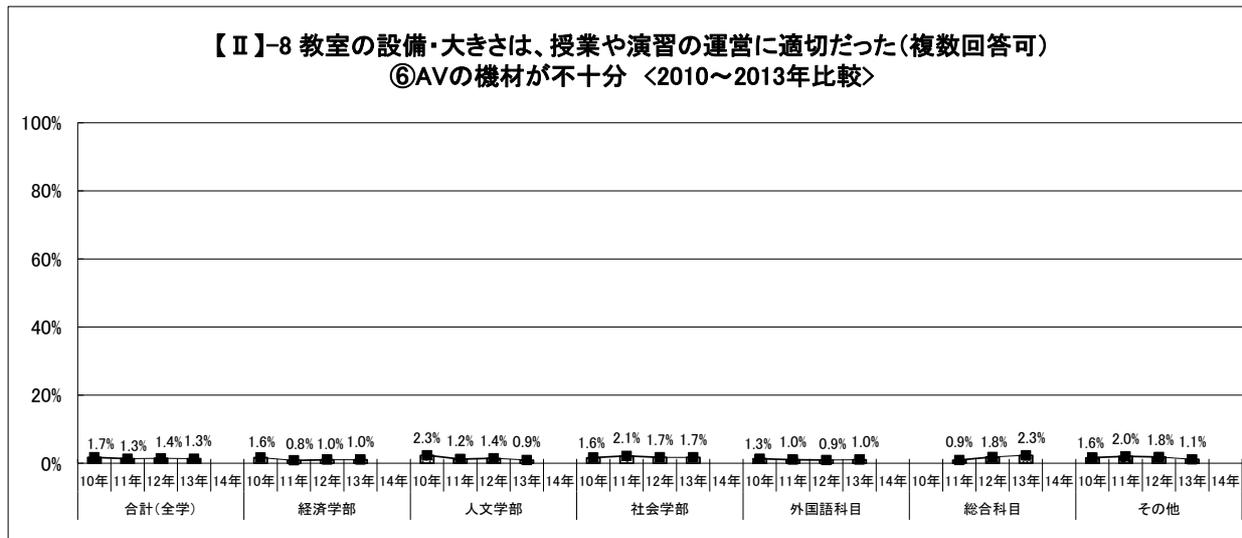
※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目



図表Ⅱ-8



図表Ⅱ-8



・2013年度の全学部結果を見ると、「①特に問題はない」(69.8%)が圧倒的に高く、次いで「③空調がよくない」(13.6%)、「②教室の大きさが不適當」(10.5%)の順。それ以外の項目は5%に満たない。「①特に問題はない」を時系列で見ると、2012年度からは-3.0%と減少し、2011年度とほぼ同じ結果になった。

・学部別に「①特に問題はない」の結果が高かった順に見ると、外国語科目76.7%、人文学部74.6%、その他72.2%、社会学部69.9%、経済学部64.4%、総合科目62.9%となっている。また、前年からの差で見ると、社会学部-4.6%、その他-3.0%、外国語科目-2.6%、総合科目-2.6%、人文学部-2.5%、経済学部-1.3%と、いずれも減少している。

【設問Ⅱ－9】総合的にみて、この授業は満足できた

図表Ⅱ－9

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合 計 ( 全 学 )										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	47,872		46,342		42,282		22,716		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	16,638	34.8%	16,639	35.9%	16,112	38.1%	8,026	35.3%	-	-	-2.8%
②まあ思う	17,312	36.2%	17,074	36.8%	15,797	37.4%	8,952	39.4%	-	-	2.0%
③どちらともいえない	9,718	20.3%	8,779	18.9%	7,346	17.4%	4,150	18.3%	-	-	0.9%
④あまりそう思わない	2,869	6.0%	2,528	5.5%	2,074	4.9%	1,112	4.9%	-	-	0.0%
⑤全くそう思わない	1,335	2.8%	1,322	2.9%	953	2.3%	476	2.1%	-	-	-0.2%

※2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経 済 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	12,519		10,184		9,053		5,244		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	3,766	30.1%	3,588	35.2%	3,390	37.4%	1,708	32.6%	-	-	-4.8%
②まあ思う	4,226	33.8%	3,469	34.1%	3,107	34.3%	1,963	37.4%	-	-	3.1%
③どちらともいえない	3,123	24.9%	2,162	21.2%	1,858	20.5%	1,124	21.4%	-	-	0.9%
④あまりそう思わない	953	7.6%	578	5.7%	447	4.9%	300	5.7%	-	-	0.8%
⑤全くそう思わない	451	3.6%	387	3.8%	251	2.8%	149	2.8%	-	-	0.0%

学部/年度	人 文 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	11,095		6,227		5,758		2,863		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	4,141	37.3%	2,540	40.8%	2,483	43.1%	1,218	42.5%	-	-	-0.6%
②まあ思う	3,992	36.0%	2,357	37.9%	2,161	37.5%	1,120	39.1%	-	-	1.6%
③どちらともいえない	2,065	18.6%	932	15.0%	773	13.4%	415	14.5%	-	-	1.1%
④あまりそう思わない	605	5.5%	259	4.2%	228	4.0%	84	2.9%	-	-	-1.1%
⑤全くそう思わない	292	2.6%	139	2.2%	113	2.0%	26	0.9%	-	-	-1.1%

学部/年度	社 会 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,331		8,421		8,105		4,396		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,959	35.5%	3,149	37.4%	3,136	38.7%	1,629	37.1%	-	-	-1.6%
②まあ思う	3,167	38.0%	3,187	37.8%	3,161	39.0%	1,785	40.6%	-	-	1.6%
③どちらともいえない	1,543	18.5%	1,413	16.8%	1,269	15.7%	702	16.0%	-	-	0.3%
④あまりそう思わない	466	5.6%	487	5.8%	388	4.8%	202	4.6%	-	-	-0.2%
⑤全くそう思わない	196	2.4%	185	2.2%	151	1.9%	78	1.8%	-	-	-0.1%

学部/年度	外 国 語 科 目										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,183		9,064		8,282		4,081		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,754	33.7%	3,469	38.3%	3,295	39.8%	1,430	35.0%	-	-	-4.8%
②まあ思う	3,171	38.8%	3,395	37.5%	3,064	37.0%	1,634	40.0%	-	-	3.0%
③どちらともいえない	1,543	18.9%	1,486	16.4%	1,325	16.0%	710	17.4%	-	-	1.4%
④あまりそう思わない	488	6.0%	447	4.9%	413	5.0%	204	5.0%	-	-	0.0%
⑤全くそう思わない	227	2.8%	267	2.9%	185	2.2%	103	2.5%	-	-	0.3%

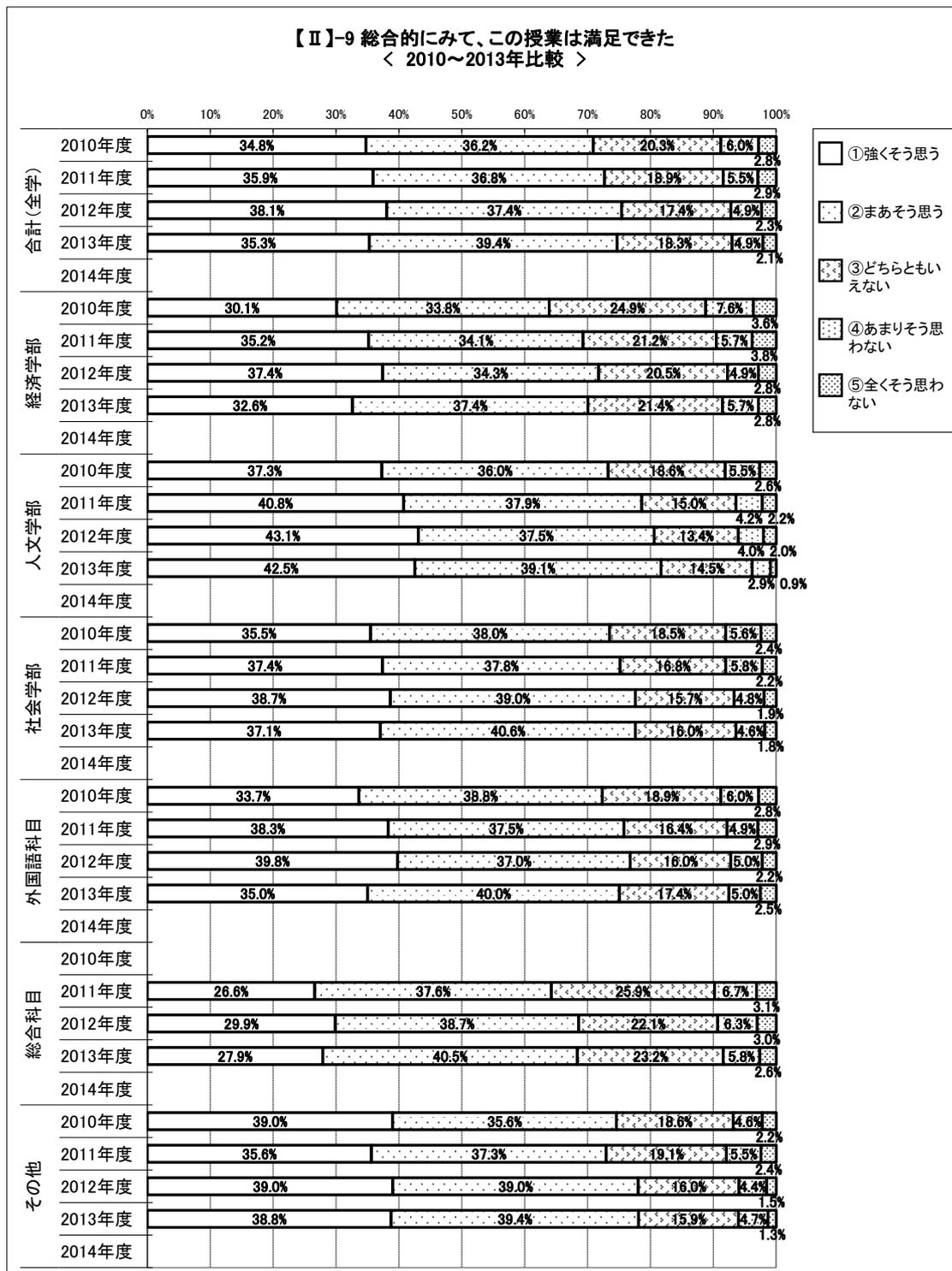
学部/年度	総 合 科 目										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		5,977		5,669		3,094		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	1,592	26.6%	1,694	29.9%	863	27.9%	-	-	-2.0%
②まあ思う	-	-	2,250	37.6%	2,192	38.7%	1,254	40.5%	-	-	1.8%
③どちらともいえない	-	-	1,549	25.9%	1,252	22.1%	717	23.2%	-	-	1.1%
④あまりそう思わない	-	-	400	6.7%	359	6.3%	180	5.8%	-	-	-0.5%
⑤全くそう思わない	-	-	186	3.1%	172	3.0%	80	2.6%	-	-	-0.4%

※総合科目は2011年度より設定

学部/年度	そ の 他										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,744		6,469		5,415		3,038		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	3,018	39.0%	2,301	35.6%	2,114	39.0%	1,178	38.8%	-	-	-0.2%
②まあ思う	2,756	35.6%	2,416	37.3%	2,112	39.0%	1,196	39.4%	-	-	0.4%
③どちらともいえない	1,444	18.6%	1,237	19.1%	869	16.0%	482	15.9%	-	-	-0.1%
④あまりそう思わない	357	4.6%	357	5.5%	239	4.4%	142	4.7%	-	-	0.3%
⑤全くそう思わない	169	2.2%	158	2.4%	81	1.5%	40	1.3%	-	-	-0.2%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅱ-9



・2013年度の全学部結果を見ると、「①強く思う」35.3%、「②まあ思う」39.4%、「③どちらともいえない」18.3%、「④あまりそう思わない」4.9%、「⑤全くそう思わない」2.1%という結果である。「①強く思う+②まあ思う」満足層を時系列で見ると、2012年度からは-0.8%。「④あまりそう思わない+⑤全くそう思わない」不満層では、2012年度から-0.2%。

・学部別に「①強く思う+②まあ思う」満足層が高かった順に見ると、人文学部 81.6%、その他 78.2%、社会学部 77.7%、外国語科目 75.0%、経済学部 70.0%、総合科目 68.4%となっている。また、前年からの差で見ると、人文学部+1.0%、その他+0.2%、社会学部±0.0%、総合科目-0.2%、経済学部-1.7%、外国語科目-1.8%。人文学部は3年連続の増加となった。

【設問Ⅱ-A1】教科書・配布資料・視聴覚資料などは効果的に使われていた

図表Ⅱ-A1

※講義・外国語科目のみ対象

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合 計 ( 全 学 )										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	32,794		33,780		30,693		16,205		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	12,634	38.5%	13,358	39.5%	13,021	42.4%	6,412	39.6%	-	-	-2.8%
②まあ思う	12,172	37.1%	12,746	37.7%	11,625	37.9%	6,526	40.3%	-	-	2.4%
③どちらともいえない	5,878	17.9%	5,691	16.8%	4,572	14.9%	2,479	15.3%	-	-	0.4%
④あまりそう思わない	1,529	4.7%	1,382	4.1%	1,080	3.5%	567	3.5%	-	-	0.0%
⑤全くそう思わない	581	1.8%	603	1.8%	395	1.3%	221	1.4%	-	-	0.1%

※2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経 済 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,304		6,352		5,570		3,161		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,156	29.5%	2,225	35.0%	2,033	36.5%	1,082	34.2%	-	-	-2.3%
②まあ思う	2,620	35.9%	2,227	35.1%	2,024	36.3%	1,210	38.3%	-	-	2.0%
③どちらともいえない	1,759	24.1%	1,383	21.8%	1,153	20.7%	660	20.9%	-	-	0.2%
④あまりそう思わない	551	7.5%	329	5.2%	248	4.5%	148	4.7%	-	-	0.2%
⑤全くそう思わない	218	3.0%	188	3.0%	112	2.0%	61	1.9%	-	-	-0.1%

学部/年度	人 文 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	6,770		2,177		1,885		988		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,885	42.6%	941	43.2%	912	48.4%	449	45.4%	-	-	-3.0%
②まあ思う	2,543	37.6%	864	39.7%	676	35.9%	359	36.3%	-	-	0.4%
③どちらともいえない	1,000	14.8%	289	13.3%	220	11.7%	141	14.3%	-	-	2.6%
④あまりそう思わない	261	3.9%	57	2.6%	57	3.0%	30	3.0%	-	-	0.0%
⑤全くそう思わない	81	1.2%	26	1.2%	20	1.1%	9	0.9%	-	-	-0.2%

学部/年度	社 会 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	5,027		5,579		5,734		3,072		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,991	39.6%	2,057	36.9%	2,332	40.7%	1,148	37.4%	-	-	-3.3%
②まあ思う	1,940	38.6%	2,238	40.1%	2,320	40.5%	1,303	42.4%	-	-	1.9%
③どちらともいえない	767	15.3%	872	15.6%	738	12.9%	463	15.1%	-	-	2.2%
④あまりそう思わない	260	5.2%	327	5.9%	282	4.9%	113	3.7%	-	-	-1.2%
⑤全くそう思わない	69	1.4%	85	1.5%	62	1.1%	45	1.5%	-	-	0.4%

学部/年度	外 国 語 科 目										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,014		8,903		8,167		3,999		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	3,502	43.7%	4,063	45.6%	3,914	47.9%	1,736	43.4%	-	-	-4.5%
②まあ思う	2,974	37.1%	3,269	36.7%	2,951	36.1%	1,608	40.2%	-	-	4.1%
③どちらともいえない	1,226	15.3%	1,250	14.0%	1,034	12.7%	486	12.2%	-	-	-0.5%
④あまりそう思わない	237	3.0%	223	2.5%	194	2.4%	123	3.1%	-	-	0.7%
⑤全くそう思わない	75	0.9%	98	1.1%	74	0.9%	46	1.2%	-	-	0.3%

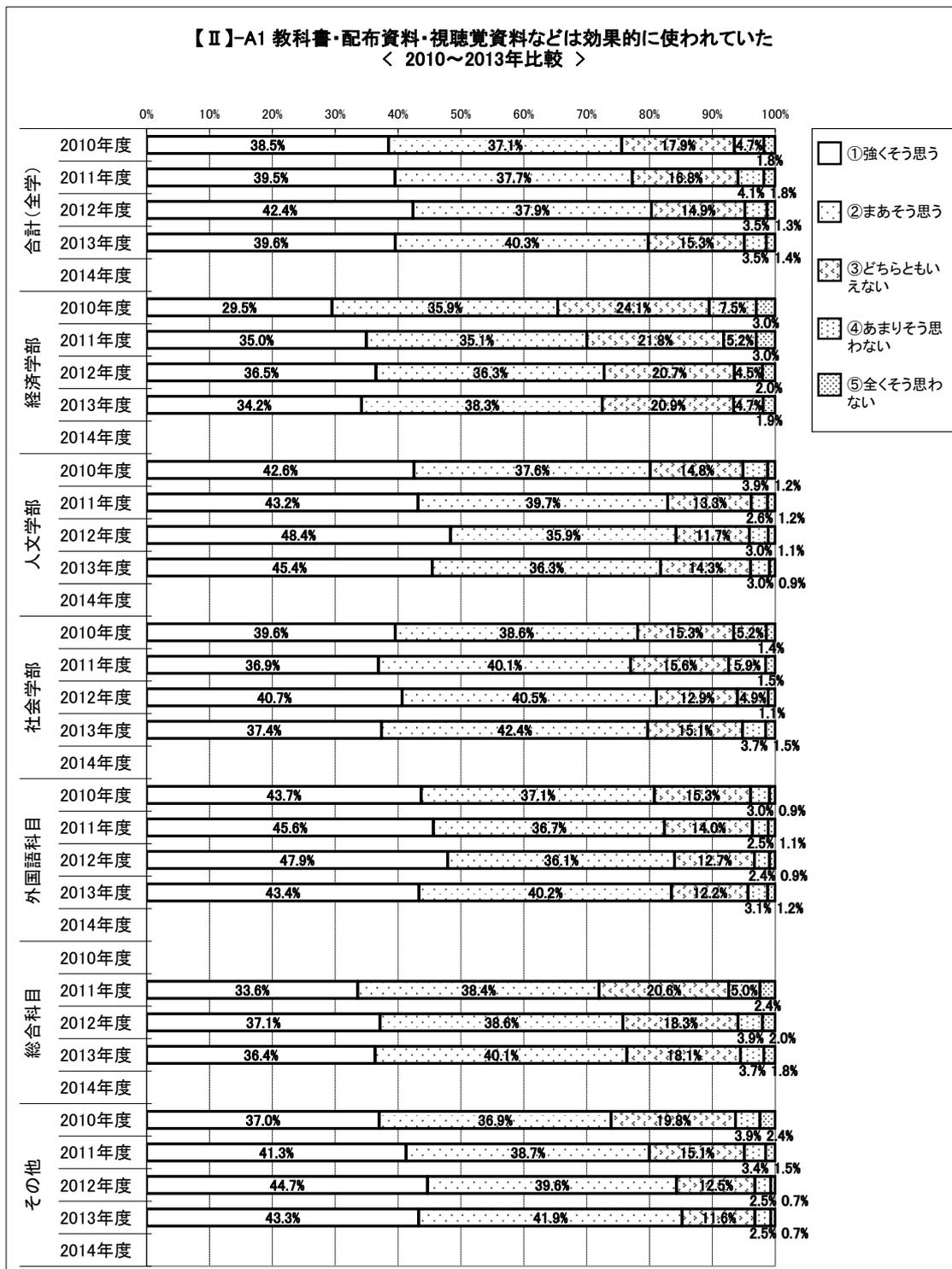
学部/年度	総 合 科 目										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		4,933		4,490		2,324		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	1,659	33.6%	1,664	37.1%	845	36.4%	-	-	-0.7%
②まあ思う	-	-	1,892	38.4%	1,735	38.6%	931	40.1%	-	-	1.5%
③どちらともいえない	-	-	1,017	20.6%	822	18.3%	421	18.1%	-	-	-0.2%
④あまりそう思わない	-	-	247	5.0%	177	3.9%	86	3.7%	-	-	-0.2%
⑤全くそう思わない	-	-	118	2.4%	92	2.0%	41	1.8%	-	-	-0.2%

※総合科目は2011年度より設定

学部/年度	そ の 他										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	5,679		5,836		4,847		2,661		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,100	37.0%	2,413	41.3%	2,166	44.7%	1,152	43.3%	-	-	-1.4%
②まあ思う	2,095	36.9%	2,256	38.7%	1,919	39.6%	1,115	41.9%	-	-	2.3%
③どちらともいえない	1,126	19.8%	880	15.1%	605	12.5%	308	11.6%	-	-	-0.9%
④あまりそう思わない	220	3.9%	199	3.4%	122	2.5%	67	2.5%	-	-	0.0%
⑤全くそう思わない	138	2.4%	88	1.5%	35	0.7%	19	0.7%	-	-	0.0%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅱ-A1



・2013年度の全学部結果を見ると、「①強く思う」39.6%、「②まあ思う」40.3%、「③どちらともいえない」15.3%、「④あまりそう思わない」3.5%、「⑤全くそう思わない」1.4%という結果である。「①強く思う+②まあ思う」満足層を時系列で見ると、2012年度からは-0.4%。「④あまりそう思わない+⑤全くそう思わない」不満層では、2012年度から+0.1%。

・学部別に満足層が高かった順に見ると、その他 85.2%、外国語科目 83.6%、人文学部 81.7%、社会学部 79.8%、総合科目 76.5%、経済学部 72.5%となっている。また、前年からの差で見ると、その他+0.9%、総合科目+0.8%、経済学部-0.3%、外国語科目-0.4%、社会学部-1.4%、人文学部-2.6%。その他は3年連続、総合科目は2年連続の増加となった。

【設問Ⅱ-A2】板書・資料などの文字は読みやすかった

図表Ⅱ-A2

※講義・外国語科目のみ対象

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合 計 ( 全 学 )										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	32,686		33,684		30,632		16,166		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	10,288	31.5%	11,279	33.5%	11,248	36.7%	5,473	33.9%	-	-	-2.8%
②まあ思う	11,260	34.4%	12,031	35.7%	10,821	35.3%	6,050	37.4%	-	-	2.1%
③どちらともいえない	7,127	21.8%	6,710	19.9%	5,626	18.4%	3,132	19.4%	-	-	1.0%
④あまりそう思わない	2,832	8.7%	2,542	7.5%	2,174	7.1%	1,104	6.8%	-	-	-0.3%
⑤全くそう思わない	1,179	3.6%	1,122	3.3%	763	2.5%	407	2.5%	-	-	0.0%

※2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経 済 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,271		6,328		5,546		3,153		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,826	25.1%	1,914	30.2%	1,828	33.0%	926	29.4%	-	-	-3.6%
②まあ思う	2,246	30.9%	2,023	32.0%	1,765	31.8%	1,027	32.6%	-	-	0.8%
③どちらともいえない	1,848	25.4%	1,402	22.2%	1,273	23.0%	741	23.5%	-	-	0.5%
④あまりそう思わない	866	11.9%	608	9.6%	465	8.4%	312	9.9%	-	-	1.5%
⑤全くそう思わない	485	6.7%	381	6.0%	215	3.9%	147	4.7%	-	-	0.8%

学部/年度	人 文 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	6,747		2,170		1,886		986		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,322	34.4%	799	36.8%	801	42.5%	407	41.3%	-	-	-1.2%
②まあ思う	2,282	33.8%	791	36.5%	624	33.1%	348	35.3%	-	-	2.2%
③どちらともいえない	1,401	20.8%	377	17.4%	300	15.9%	169	17.1%	-	-	1.2%
④あまりそう思わない	538	8.0%	149	6.9%	112	5.9%	42	4.3%	-	-	-1.6%
⑤全くそう思わない	204	3.0%	54	2.5%	49	2.6%	20	2.0%	-	-	-0.6%

学部/年度	社 会 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	5,014		5,568		5,726		3,066		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,524	30.4%	1,734	31.1%	2,009	35.1%	1,000	32.6%	-	-	-2.5%
②まあ思う	1,803	36.0%	2,039	36.6%	2,196	38.4%	1,227	40.0%	-	-	1.6%
③どちらともいえない	1,037	20.7%	1,087	19.5%	954	16.7%	545	17.8%	-	-	1.1%
④あまりそう思わない	513	10.2%	524	9.4%	446	7.8%	228	7.4%	-	-	-0.4%
⑤全くそう思わない	137	2.7%	184	3.3%	121	2.1%	66	2.2%	-	-	0.1%

学部/年度	外 国 語 科 目										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,993		8,876		8,149		3,978		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,862	35.8%	3,472	39.1%	3,422	42.0%	1,491	37.5%	-	-	-4.5%
②まあ思う	2,918	36.5%	3,288	37.0%	2,851	35.0%	1,564	39.3%	-	-	4.3%
③どちらともいえない	1,562	19.5%	1,593	17.9%	1,335	16.4%	681	17.1%	-	-	0.7%
④あまりそう思わない	486	6.1%	383	4.3%	420	5.2%	191	4.8%	-	-	-0.4%
⑤全くそう思わない	165	2.1%	140	1.6%	121	1.5%	51	1.3%	-	-	-0.2%

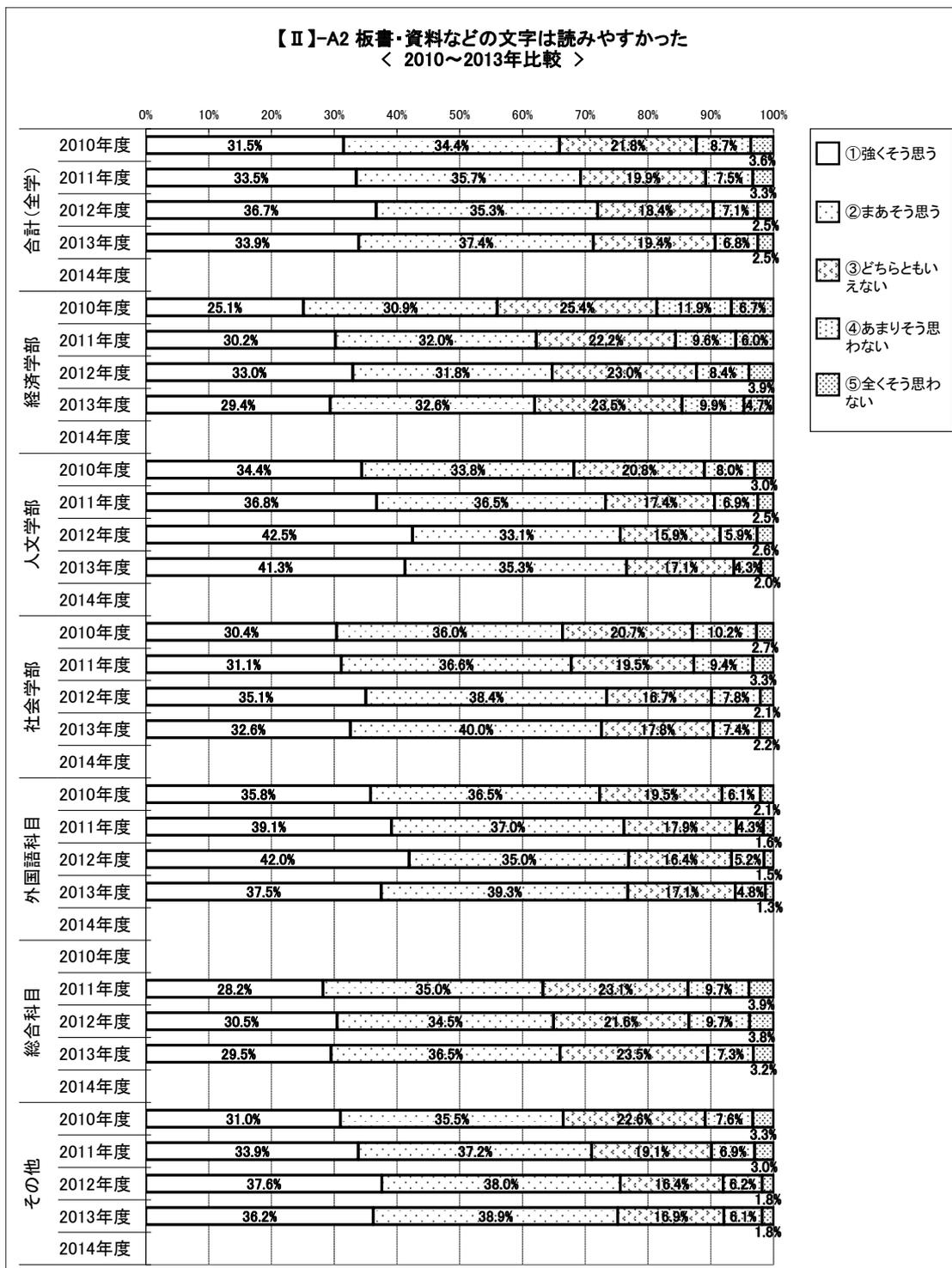
学部/年度	総 合 科 目										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		4,925		4,484		2,329		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	1,390	28.2%	1,366	30.5%	687	29.5%	-	-	-1.0%
②まあ思う	-	-	1,726	35.0%	1,545	34.5%	851	36.5%	-	-	2.0%
③どちらともいえない	-	-	1,140	23.1%	969	21.6%	547	23.5%	-	-	1.9%
④あまりそう思わない	-	-	478	9.7%	433	9.7%	169	7.3%	-	-	-2.4%
⑤全くそう思わない	-	-	191	3.9%	171	3.8%	75	3.2%	-	-	-0.6%

※総合科目は2011年度より設定

学部/年度	そ の 他										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	5,661		5,817		4,841		2,654		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,754	31.0%	1,970	33.9%	1,822	37.6%	962	36.2%	-	-	-1.4%
②まあ思う	2,011	35.5%	2,164	37.2%	1,840	38.0%	1,033	38.9%	-	-	0.9%
③どちらともいえない	1,279	22.6%	1,111	19.1%	795	16.4%	449	16.9%	-	-	0.5%
④あまりそう思わない	429	7.6%	400	6.9%	298	6.2%	162	6.1%	-	-	-0.1%
⑤全くそう思わない	188	3.3%	172	3.0%	86	1.8%	48	1.8%	-	-	0.0%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅱ-A2



・ 2013年度の全学部結果を見ると、「①強く思う」33.9%、「②まあ思う」37.4%「③どちらともいえない」19.4%、「④あまり思わない」6.8%、「⑤全く思わない」2.5%という結果である。「①強く思う+②まあ思う」満足層を時系列で見ると、2012年度からは-0.7%。「④あまり思わない+⑤全く思わない」不満層では、2012年度から-0.3%。

・ 学部別に満足層が高かった順に見ると、外国語科目 76.8%、人文学部 76.6%、その他 75.1%、社会学部 72.6%、総合科目 66.0%、経済学部 62.0%となっている。また、前年からの差で見ると、人文学部+1.0%、総合科目+1.0%、外国語科目-0.2%、その他-0.5%、社会学部-0.9%、経済学部-2.8%。人文学部は3年連続、総合科目は2年連続の増加となった。

## 【設問Ⅱ-B1】 教員は報告や討論の仕方について指導してくれた

図表Ⅱ-B1

※ゼミ・演習・実習のみ対象

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合 計 ( 全 学 )										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	6,922		6,622		6,853		3,278		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	3,328	48.1%	3,214	48.5%	3,312	48.3%	1,603	48.9%	-	-	0.6%
②まあ思う	2,210	31.9%	2,160	32.6%	2,203	32.1%	1,139	34.7%	-	-	2.6%
③どちらともいえない	1,039	15.0%	936	14.1%	983	14.3%	433	13.2%	-	-	-1.1%
④あまりそう思わない	224	3.2%	209	3.2%	208	3.0%	75	2.3%	-	-	-0.7%
⑤全くそう思わない	121	1.7%	103	1.6%	147	2.1%	28	0.9%	-	-	-1.2%

※2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経 済 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	2,173		2,013		1,916		1,030		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,114	51.3%	1,057	52.5%	1,007	52.6%	515	50.0%	-	-	-2.6%
②まあ思う	718	33.0%	643	31.9%	594	31.0%	341	33.1%	-	-	2.1%
③どちらともいえない	274	12.6%	235	11.7%	252	13.2%	137	13.3%	-	-	0.1%
④あまりそう思わない	42	1.9%	51	2.5%	33	1.7%	23	2.2%	-	-	0.5%
⑤全くそう思わない	25	1.2%	27	1.3%	30	1.6%	14	1.4%	-	-	-0.2%

学部/年度	人 文 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	2,530		2,591		2,665		1,164		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,048	41.4%	974	37.6%	1,073	40.3%	495	42.5%	-	-	2.2%
②まあ思う	835	33.0%	894	34.5%	862	32.3%	430	36.9%	-	-	4.6%
③どちらともいえない	462	18.3%	532	20.5%	512	19.2%	196	16.8%	-	-	-2.4%
④あまりそう思わない	118	4.7%	122	4.7%	129	4.8%	32	2.7%	-	-	-2.1%
⑤全くそう思わない	67	2.6%	69	2.7%	89	3.3%	11	0.9%	-	-	-2.4%

学部/年度	社 会 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	1,756		1,762		1,843		905		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	936	53.3%	1,043	59.2%	1,027	55.7%	500	55.2%	-	-	-0.5%
②まあ思う	557	31.7%	545	30.9%	594	32.2%	309	34.1%	-	-	1.9%
③どちらともいえない	193	11.0%	138	7.8%	164	8.9%	80	8.8%	-	-	-0.1%
④あまりそう思わない	55	3.1%	32	1.8%	40	2.2%	14	1.5%	-	-	-0.7%
⑤全くそう思わない	15	0.9%	4	0.2%	18	1.0%	2	0.2%	-	-	-0.8%

学部/年度	外 国 語 科 目										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		-		-		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
②まあ思う	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
③どちらともいえない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
④あまりそう思わない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑤全くそう思わない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※外国語科目は回答対象の授業なし

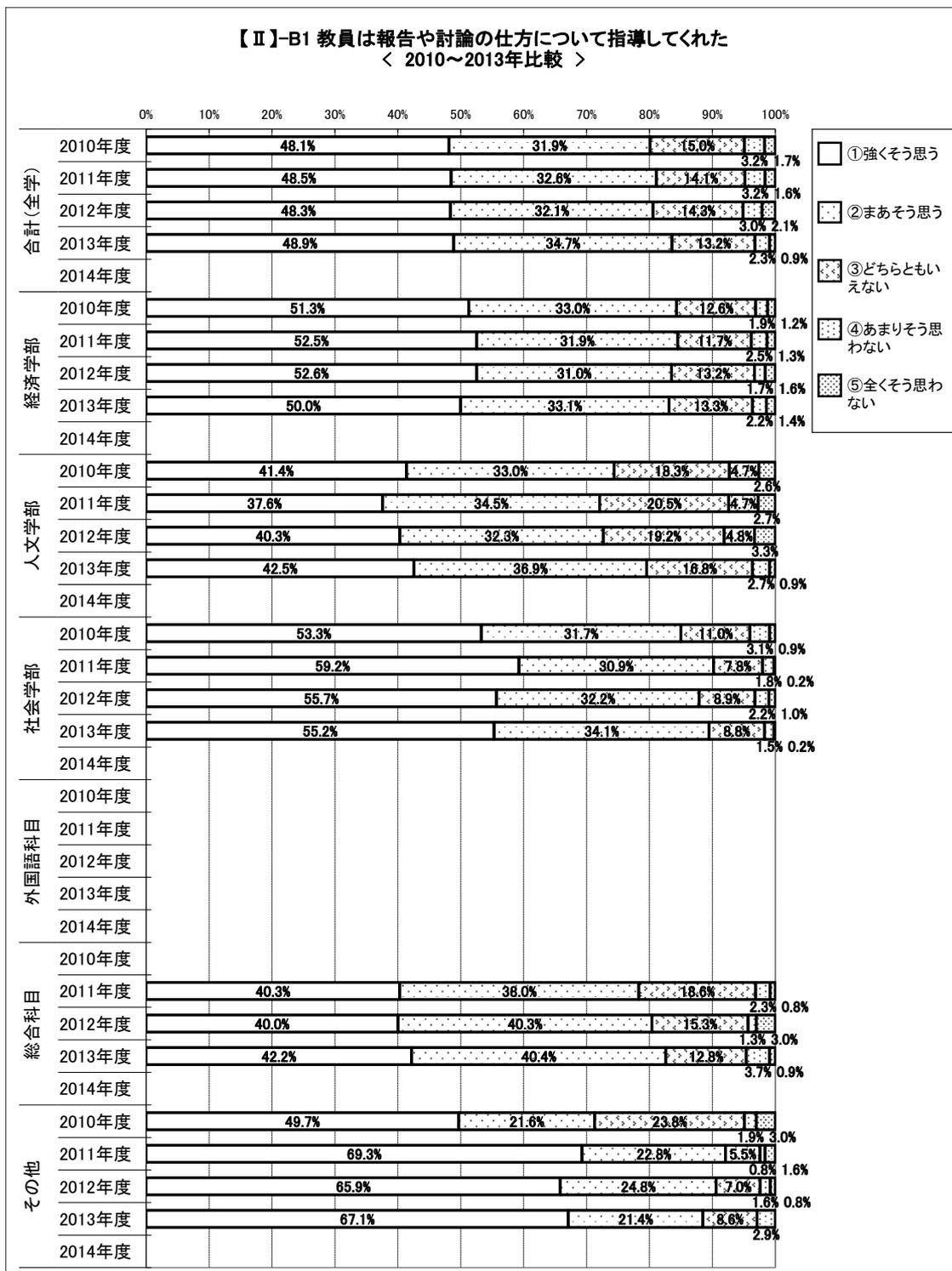
学部/年度	総 合 科 目										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		129		300		109		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	52	40.3%	120	40.0%	46	42.2%	-	-	2.2%
②まあ思う	-	-	49	38.0%	121	40.3%	44	40.4%	-	-	0.1%
③どちらともいえない	-	-	24	18.6%	46	15.3%	14	12.8%	-	-	-2.5%
④あまりそう思わない	-	-	3	2.3%	4	1.3%	4	3.7%	-	-	2.4%
⑤全くそう思わない	-	-	1	0.8%	9	3.0%	1	0.9%	-	-	-2.1%

※総合科目は2011年度より設定

学部/年度	そ の 他										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	463		127		129		70		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	230	49.7%	88	69.3%	85	65.9%	47	67.1%	-	-	1.2%
②まあ思う	100	21.6%	29	22.8%	32	24.8%	15	21.4%	-	-	-3.4%
③どちらともいえない	110	23.8%	7	5.5%	9	7.0%	6	8.6%	-	-	1.6%
④あまりそう思わない	9	1.9%	1	0.8%	2	1.6%	2	2.9%	-	-	1.3%
⑤全くそう思わない	14	3.0%	2	1.6%	1	0.8%	0	0.0%	-	-	-0.8%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅱ-B1



・2013年度の全学部結果を見ると、「①強く思う」48.9%、「②まあ思う」34.7%、「③どちらともいえない」13.2%、「④あまりそう思わない」2.3%、「⑤全くそう思わない」0.9%という結果である。「①強く思う+②まあ思う」満足層を時系列で見ると、2012年度からは+3.2%と増加している。「④あまりそう思わない+⑤全くそう思わない」不満層では、2012年度から-1.9%。

・学部別に「①強く思う+②まあ思う」満足層が高かった順に見ると、社会学部 89.3%、その他 88.5%、経済学部 83.1%、総合科目 82.6%、人文学部 79.4%となっている。また、前年からの差で見ると、人文学部+6.8%、総合科目+2.3%、社会学部+1.4%、経済学部-0.5%、その他-2.2%と、人文学部は他と比べ大きく増加、また総合科目は2年連続の増加となった。

## 【設問Ⅱ-B2】「自ら調べ自ら考える」ことが楽しくなった

図表Ⅱ-B2

※ゼミ・演習・実習のみ対象

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合 計 ( 全 学 )										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	6,919		6,610		6,847		3,408		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,596	37.5%	2,558	38.7%	2,601	38.0%	1,140	33.5%	-	-	-4.5%
②まあ思う	2,476	35.8%	2,426	36.7%	2,575	37.6%	1,285	37.7%	-	-	0.1%
③どちらともいえない	1,398	20.2%	1,280	19.4%	1,268	18.5%	768	22.5%	-	-	4.0%
④あまり思わない	317	4.6%	239	3.6%	270	3.9%	154	4.5%	-	-	0.6%
⑤全く思わない	132	1.9%	107	1.6%	133	1.9%	61	1.8%	-	-	-0.1%

※2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経 済 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	2,168		2,011		1,916		1,072		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	891	41.1%	885	44.0%	825	43.1%	380	35.4%	-	-	-7.7%
②まあ思う	777	35.8%	708	35.2%	675	35.2%	380	35.4%	-	-	0.2%
③どちらともいえない	401	18.5%	346	17.2%	329	17.2%	242	22.6%	-	-	5.4%
④あまり思わない	73	3.4%	44	2.2%	58	3.0%	44	4.1%	-	-	1.1%
⑤全く思わない	26	1.2%	28	1.4%	29	1.5%	26	2.4%	-	-	0.9%

学部/年度	人 文 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	2,533		2,589		2,662		1,231		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	837	33.0%	784	30.3%	825	31.0%	375	30.5%	-	-	-0.5%
②まあ思う	913	36.0%	983	38.0%	1,016	38.2%	482	39.2%	-	-	1.0%
③どちらともいえない	570	22.5%	631	24.4%	598	22.5%	295	24.0%	-	-	1.5%
④あまり思わない	146	5.8%	130	5.0%	141	5.3%	58	4.7%	-	-	-0.6%
⑤全く思わない	67	2.6%	61	2.4%	82	3.1%	21	1.7%	-	-	-1.4%

学部/年度	社 会 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	1,754		1,757		1,842		924		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	615	35.1%	739	42.1%	735	39.9%	302	32.7%	-	-	-7.2%
②まあ思う	683	38.9%	670	38.1%	735	39.9%	361	39.1%	-	-	-0.8%
③どちらともいえない	333	19.0%	272	15.5%	289	15.7%	202	21.9%	-	-	6.2%
④あまり思わない	89	5.1%	61	3.5%	64	3.5%	47	5.1%	-	-	1.6%
⑤全く思わない	34	1.9%	15	0.9%	19	1.0%	12	1.3%	-	-	0.3%

学部/年度	外 国 語 科 目										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		-		-		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
②まあ思う	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
③どちらともいえない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
④あまり思わない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑤全く思わない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※外国語科目は回答対象の授業なし

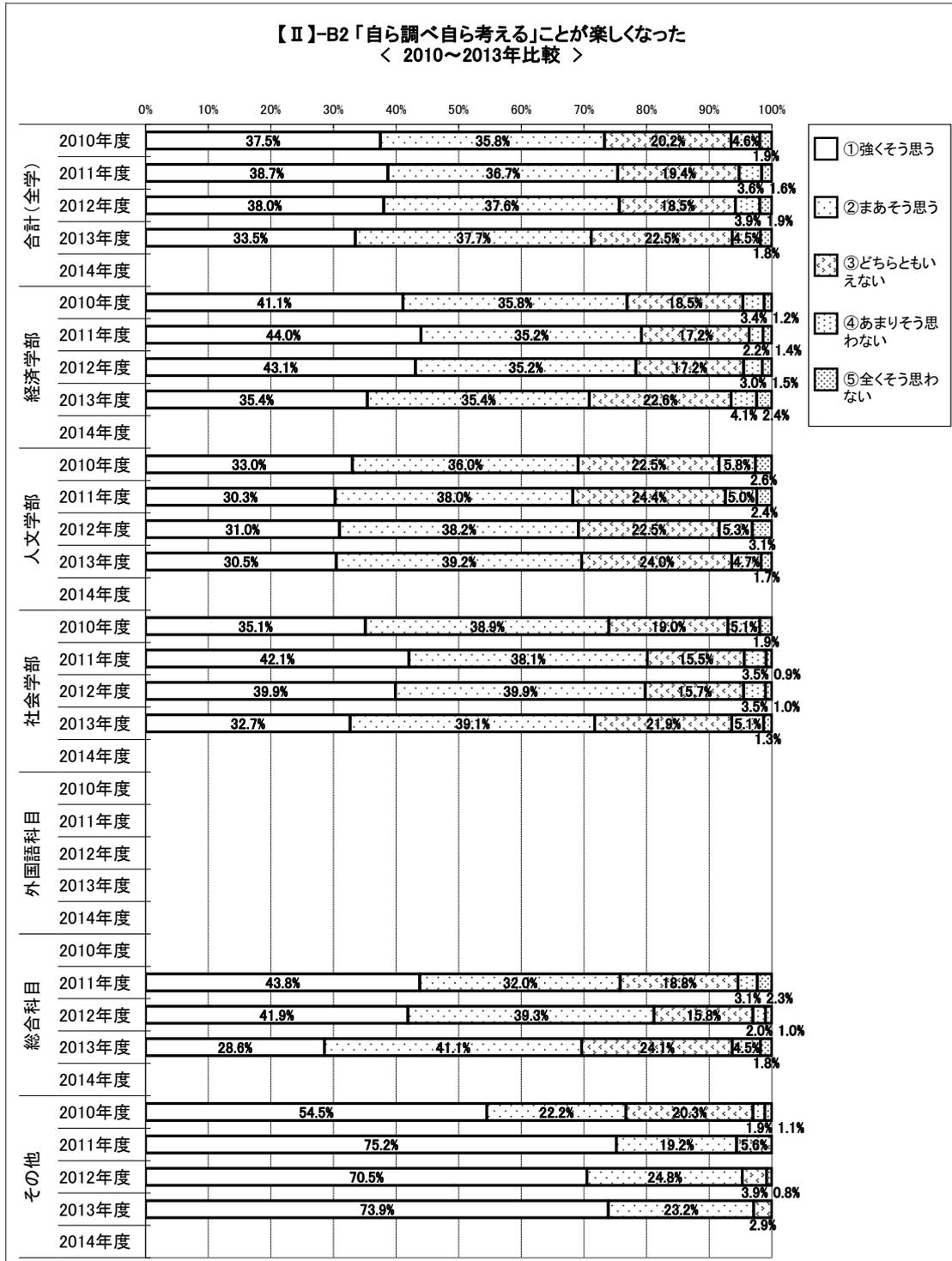
学部/年度	総 合 科 目										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		128		298		112		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	56	43.8%	125	41.9%	32	28.6%	-	-	-13.3%
②まあ思う	-	-	41	32.0%	117	39.3%	46	41.1%	-	-	1.8%
③どちらともいえない	-	-	24	18.8%	47	15.8%	27	24.1%	-	-	8.3%
④あまり思わない	-	-	4	3.1%	6	2.0%	5	4.5%	-	-	2.5%
⑤全く思わない	-	-	3	2.3%	3	1.0%	2	1.8%	-	-	0.8%

※総合科目は2011年度より設定

学部/年度	そ の 他										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	464		125		129		69		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	253	54.5%	94	75.2%	91	70.5%	51	73.9%	-	-	3.4%
②まあ思う	103	22.2%	24	19.2%	32	24.8%	16	23.2%	-	-	-1.6%
③どちらともいえない	94	20.3%	7	5.6%	5	3.9%	2	2.9%	-	-	-1.0%
④あまり思わない	9	1.9%	0	0.0%	1	0.8%	0	0.0%	-	-	-0.8%
⑤全く思わない	5	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	-	-	0.0%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅱ-B2



・2013年度の全学部結果を見ると、「①強くそう思う」33.5%、「②まあそう思う」37.7%、「③どちらともいえない」22.5%、「④あまりそう思わない」4.5%、「⑤全くそう思わない」1.8%という結果である。「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層を時系列で見ると、2012年度からは-4.4%と減少している。「④あまりそう思わない+⑤全くそう思わない」不満層では、2012年度から+0.5%。

・学部別に「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層が高かった順に見ると、その他 97.1%、社会学部 71.8%、経済学部 70.8%、人文学部 69.7%、総合科目 69.7%と、その他だけ突出している。また、前年からの差で見ると、その他+1.8%、人文学部+0.5%、経済学部-7.5%、社会学部-8.0%、総合科目-11.5%となり、総合科目、社会学部、経済学部の減少幅が大きい。

# 【設問Ⅲ-1】新しいものの見方に触れて、新鮮な驚きや発見があった

図表Ⅲ-1

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合 計 ( 全 学 )										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	45,848		45,193		41,278		22,092		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	13,206	28.8%	14,018	31.0%	13,490	32.7%	6,887	31.2%	-	-	-1.5%
②まあ思う	17,892	39.0%	18,012	39.9%	17,035	41.3%	9,053	41.0%	-	-	-0.3%
③どちらともいえない	11,334	24.7%	10,253	22.7%	8,443	20.5%	4,837	21.9%	-	-	1.4%
④あまりそう思わない	2,308	5.0%	1,881	4.2%	1,530	3.7%	925	4.2%	-	-	0.5%
⑤全くそう思わない	1,108	2.4%	1,029	2.3%	780	1.9%	390	1.8%	-	-	-0.1%

※2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経 済 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	11,715		9,722		8,649		4,996		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,554	21.8%	2,528	26.0%	2,344	27.1%	1,238	24.8%	-	-	-2.3%
②まあ思う	4,094	34.9%	3,518	36.2%	3,238	37.4%	1,909	38.2%	-	-	0.8%
③どちらともいえない	3,773	32.2%	2,850	29.3%	2,432	28.1%	1,417	28.4%	-	-	0.3%
④あまりそう思わない	863	7.4%	488	5.0%	389	4.5%	289	5.8%	-	-	1.3%
⑤全くそう思わない	431	3.7%	338	3.5%	246	2.8%	143	2.9%	-	-	0.1%

学部/年度	人 文 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	10,724		6,071		5,648		2,806		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	3,659	34.1%	2,137	35.2%	2,167	38.4%	1,061	37.8%	-	-	-0.6%
②まあ思う	4,350	40.6%	2,633	43.4%	2,443	43.3%	1,208	43.1%	-	-	-0.2%
③どちらともいえない	2,112	19.7%	1,063	17.5%	843	14.9%	457	16.3%	-	-	1.4%
④あまりそう思わない	422	3.9%	157	2.6%	127	2.2%	59	2.1%	-	-	-0.1%
⑤全くそう思わない	181	1.7%	81	1.3%	68	1.2%	21	0.7%	-	-	-0.5%

学部/年度	社 会 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,095		8,284		7,989		4,331		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,855	35.3%	3,058	36.9%	2,999	37.5%	1,591	36.7%	-	-	-0.8%
②まあ思う	3,443	42.5%	3,550	42.9%	3,585	44.9%	1,939	44.8%	-	-	-0.1%
③どちらともいえない	1,357	16.8%	1,272	15.4%	1,070	13.4%	637	14.7%	-	-	1.3%
④あまりそう思わない	322	4.0%	317	3.8%	264	3.3%	128	3.0%	-	-	-0.3%
⑤全くそう思わない	118	1.5%	87	1.1%	71	0.9%	36	0.8%	-	-	-0.1%

学部/年度	外 国 語 科 目										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,878		8,884		8,116		3,973		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,699	21.6%	2,351	26.5%	2,235	27.5%	979	24.6%	-	-	-2.9%
②まあ思う	3,052	38.7%	3,373	38.0%	3,233	39.8%	1,522	38.3%	-	-	-1.5%
③どちらともいえない	2,447	31.1%	2,437	27.4%	2,021	24.9%	1,126	28.3%	-	-	3.4%
④あまりそう思わない	447	5.7%	467	5.3%	413	5.1%	236	5.9%	-	-	0.8%
⑤全くそう思わない	233	3.0%	256	2.9%	214	2.6%	110	2.8%	-	-	0.2%

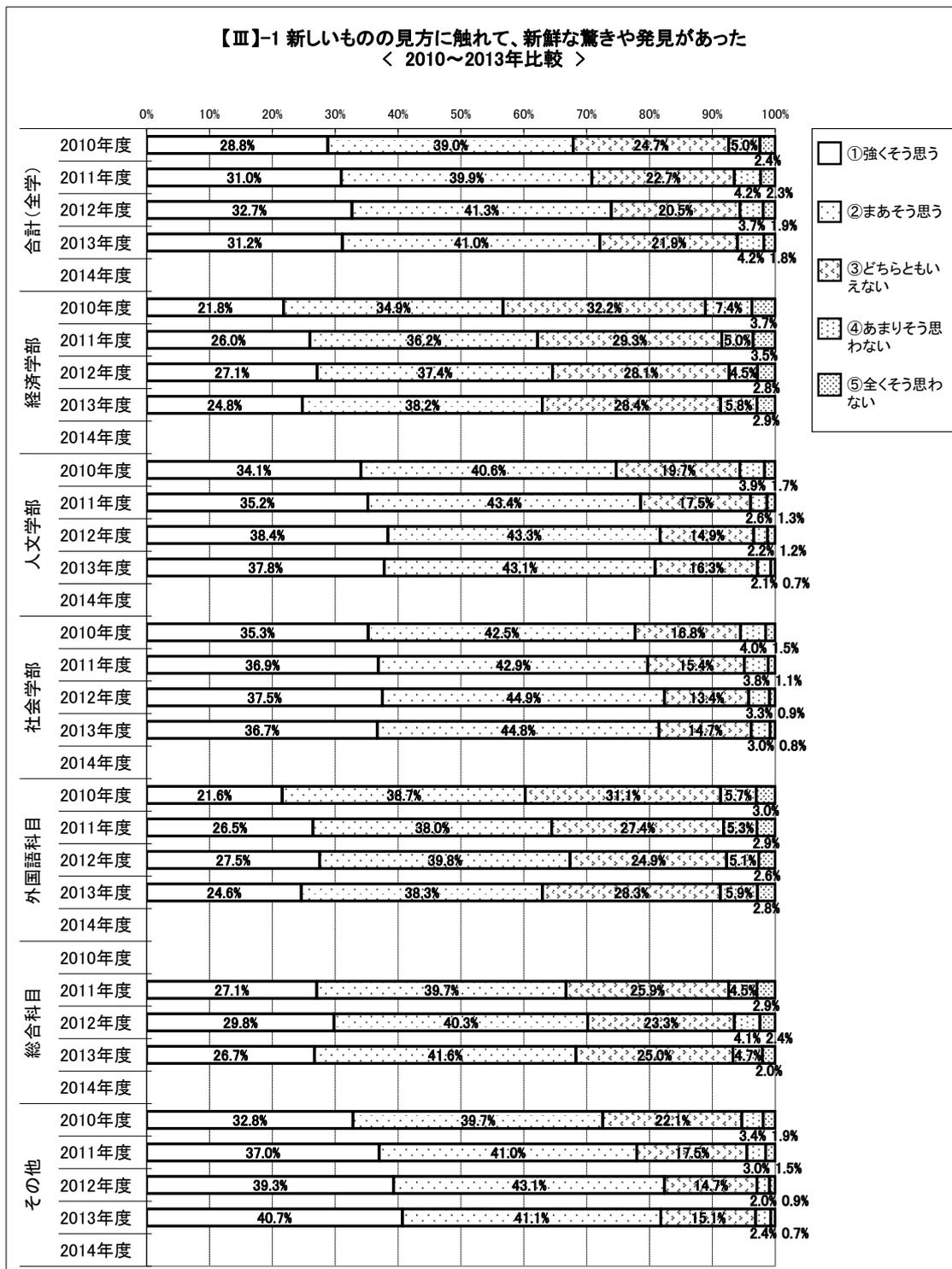
学部/年度	総 合 科 目										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		5,866		5,553		3,001		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	1,590	27.1%	1,655	29.8%	802	26.7%	-	-	-3.1%
②まあ思う	-	-	2,326	39.7%	2,240	40.3%	1,248	41.6%	-	-	1.3%
③どちらともいえない	-	-	1,519	25.9%	1,296	23.3%	750	25.0%	-	-	1.7%
④あまりそう思わない	-	-	262	4.5%	228	4.1%	141	4.7%	-	-	0.6%
⑤全くそう思わない	-	-	169	2.9%	134	2.4%	60	2.0%	-	-	-0.4%

※総合科目は2011年度より設定

学部/年度	そ の 他										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,436		6,366		5,323		2,985		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,439	32.8%	2,354	37.0%	2,090	39.3%	1,216	40.7%	-	-	1.4%
②まあ思う	2,953	39.7%	2,612	41.0%	2,296	43.1%	1,227	41.1%	-	-	-2.0%
③どちらともいえない	1,645	22.1%	1,112	17.5%	781	14.7%	450	15.1%	-	-	0.4%
④あまりそう思わない	254	3.4%	190	3.0%	109	2.0%	72	2.4%	-	-	0.4%
⑤全くそう思わない	145	1.9%	98	1.5%	47	0.9%	20	0.7%	-	-	-0.2%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅲ-1



・2013年度の全学部結果を見ると、「①強く思う」31.2%、「②まあ思う」41.0%、「③どちらともいえない」21.9%、「④あまり思わない」4.2%、「⑤全く思わない」1.8%という結果である。「①強く思う+②まあ思う」満足層を時系列で見ると、2012年度からは-1.8%。「④あまり思わない+⑤全く思わない」不満層では、2012年度から+0.4%。

・学部別に「①強く思う+②まあ思う」満足層が高かった順に見ると、その他 81.8%、社会学部 81.5%、人文学部 80.9%、総合科目 68.3%、経済学部 63.0%、外国語科目 62.9%となっている。また、前年からの差で見ると、外国語科目-4.4%、総合科目-1.8%、経済学部-1.5%、社会学部-0.9%、人文学部-0.8%、その他-0.6%と、いずれも減少している。

## 【設問Ⅲ-2】社会的・歴史的出来事や文化的現象についての、背景や意味がわかった

図表Ⅲ-2

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合計(全学)										
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		構成比の増減 (2013-2012)
アンケート回収件数	45,741		45,160		41,237		22,040		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	10,198	22.3%	11,164	24.7%	10,969	26.6%	5,444	24.7%	-	-	-1.9%
②まあ思う	15,239	33.3%	15,826	35.0%	14,988	36.3%	8,124	36.9%	-	-	0.6%
③どちらともいえない	15,219	33.3%	13,622	30.2%	11,429	27.7%	6,251	28.4%	-	-	0.7%
④あまりそう思わない	3,266	7.1%	2,834	6.3%	2,463	6.0%	1,477	6.7%	-	-	0.7%
⑤全くそう思わない	1,819	4.0%	1,714	3.8%	1,388	3.4%	744	3.4%	-	-	0.0%

※2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経済学部										
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		構成比の増減 (2013-2012)
アンケート回収件数	11,677		9,707		8,638		4,983		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,937	16.6%	1,942	20.0%	1,917	22.2%	1,032	20.7%	-	-	-1.5%
②まあ思う	3,284	28.1%	2,897	29.8%	2,663	30.8%	1,480	29.7%	-	-	-1.1%
③どちらともいえない	4,715	40.4%	3,573	36.8%	3,012	34.9%	1,769	35.5%	-	-	0.6%
④あまりそう思わない	1,055	9.0%	707	7.3%	607	7.0%	403	8.1%	-	-	1.1%
⑤全くそう思わない	686	5.9%	588	6.1%	439	5.1%	299	6.0%	-	-	0.9%

学部/年度	人文学部										
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		構成比の増減 (2013-2012)
アンケート回収件数	10,711		6,069		5,640		2,803		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	3,285	30.7%	1,852	30.5%	1,888	33.5%	938	33.5%	-	-	0.0%
②まあ思う	4,137	38.6%	2,467	40.6%	2,237	39.7%	1,184	42.2%	-	-	2.5%
③どちらともいえない	2,594	24.2%	1,405	23.2%	1,222	21.7%	563	20.1%	-	-	-1.6%
④あまりそう思わない	484	4.5%	224	3.7%	185	3.3%	86	3.1%	-	-	-0.2%
⑤全くそう思わない	211	2.0%	121	2.0%	108	1.9%	32	1.1%	-	-	-0.8%

学部/年度	社会学部										
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		構成比の増減 (2013-2012)
アンケート回収件数	8,081		8,283		7,981		4,322		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,036	25.2%	2,271	27.4%	2,324	29.1%	1,114	25.8%	-	-	-3.3%
②まあ思う	3,155	39.0%	3,387	40.9%	3,280	41.1%	1,892	43.8%	-	-	2.7%
③どちらともいえない	2,179	27.0%	1,949	23.5%	1,741	21.8%	964	22.3%	-	-	0.5%
④あまりそう思わない	499	6.2%	510	6.2%	476	6.0%	258	6.0%	-	-	0.0%
⑤全くそう思わない	212	2.6%	166	2.0%	160	2.0%	94	2.2%	-	-	0.2%

学部/年度	外国語科目										
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		構成比の増減 (2013-2012)
アンケート回収件数	7,867		8,879		8,111		3,964		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,273	16.2%	1,794	20.2%	1,691	20.8%	735	18.5%	-	-	-2.3%
②まあ思う	2,285	29.0%	2,662	30.0%	2,599	32.0%	1,222	30.8%	-	-	-1.2%
③どちらともいえない	3,154	40.1%	3,254	36.6%	2,803	34.6%	1,410	35.6%	-	-	1.0%
④あまりそう思わない	762	9.7%	740	8.3%	645	8.0%	404	10.2%	-	-	2.2%
⑤全くそう思わない	393	5.0%	429	4.8%	373	4.6%	193	4.9%	-	-	0.3%

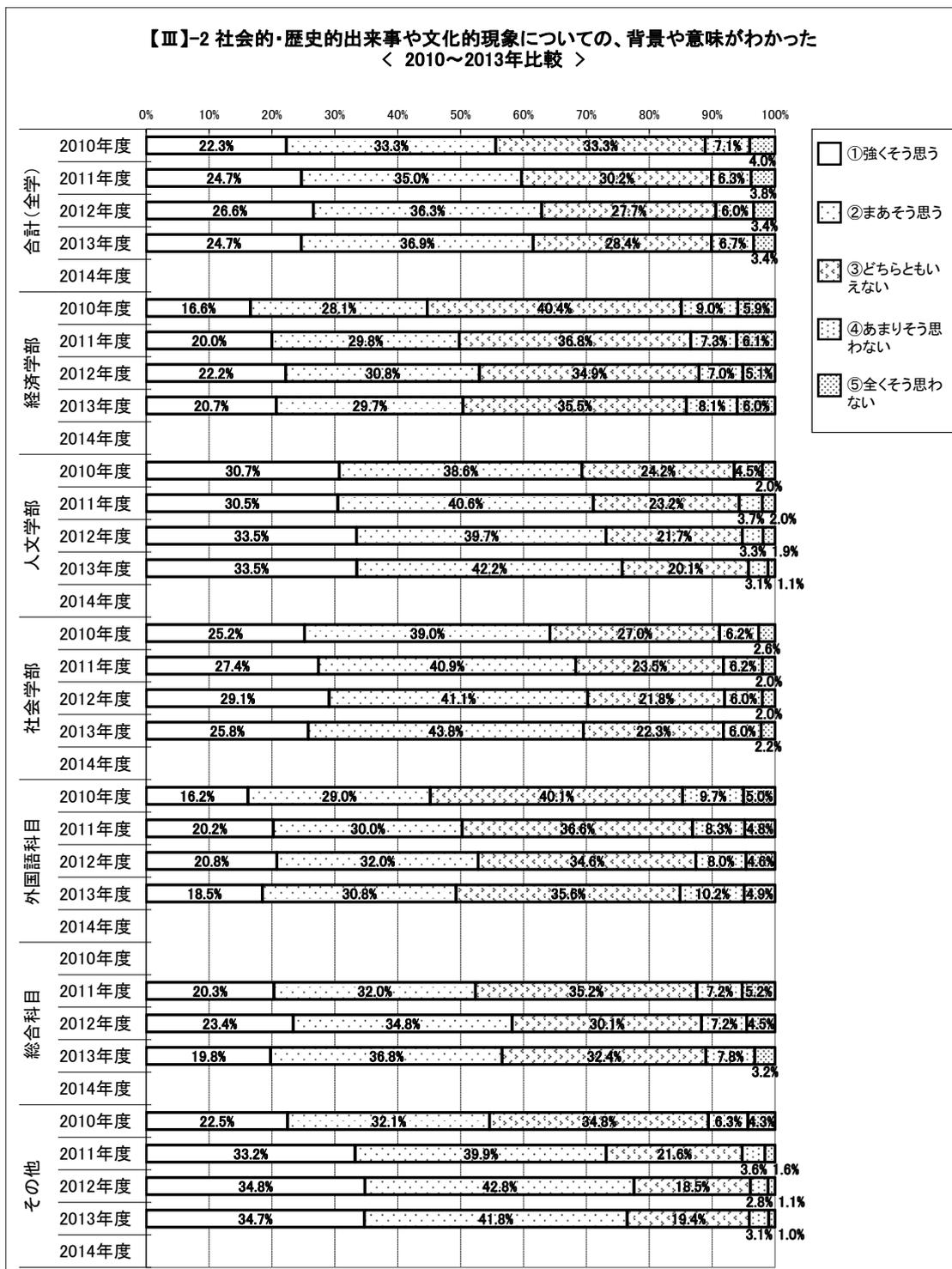
学部/年度	総合科目										
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		構成比の増減 (2013-2012)
アンケート回収件数	-		5,858		5,547		2,990		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	1,192	20.3%	1,299	23.4%	593	19.8%	-	-	-3.6%
②まあ思う	-	-	1,875	32.0%	1,932	34.8%	1,101	36.8%	-	-	2.0%
③どちらともいえない	-	-	2,064	35.2%	1,669	30.1%	968	32.4%	-	-	2.3%
④あまりそう思わない	-	-	422	7.2%	400	7.2%	233	7.8%	-	-	0.6%
⑤全くそう思わない	-	-	305	5.2%	247	4.5%	95	3.2%	-	-	-1.3%

※総合科目は2011年度より設定

学部/年度	その他										
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		構成比の増減 (2013-2012)
アンケート回収件数	7,405		6,364		5,320		2,978		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,667	22.5%	2,113	33.2%	1,850	34.8%	1,032	34.7%	-	-	-0.1%
②まあ思う	2,378	32.1%	2,538	39.9%	2,277	42.8%	1,245	41.8%	-	-	-1.0%
③どちらともいえない	2,577	34.8%	1,377	21.6%	982	18.5%	577	19.4%	-	-	0.9%
④あまりそう思わない	466	6.3%	231	3.6%	150	2.8%	93	3.1%	-	-	0.3%
⑤全くそう思わない	317	4.3%	105	1.6%	61	1.1%	31	1.0%	-	-	-0.1%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅲ-2



・2013年度の全学部結果を見ると、「①強く思う」24.7%、「②まあ思う」36.9%、「③どちらともいえない」28.4%、「④あまりそう思わない」6.7%、「⑤全くそう思わない」3.4%という結果である。「①強く思う+②まあ思う」満足層を時系列で見ると、2012年度からは-1.3%。「④あまりそう思わない+⑤全くそう思わない」不満層では、2012年度から+0.7%。

・学部別に満足層が高かった順に見ると、その他 76.5%、人文学部 75.7%、社会学部 69.6%、総合科目 56.6%、経済学部 50.4%、外国語科目 49.3%と、学部ごとの差が大きい。また、前年からの差で見ると、人文学部+2.5%、社会学部-0.6%、その他-1.1%、総合科目-1.6%、経済学部-2.6%、外国語科目-3.5%。人文学部は3年連続増加しているが、それ以外は減少。

### 【設問Ⅲ-3】自分の考えを持ち、まとめてゆく姿勢を身につけることができた

図表Ⅲ-3

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合 計 ( 全 学 )										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	45,744		45,144		41,199		21,974		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	8,825	19.3%	9,487	21.0%	9,486	23.0%	4,558	20.7%	-	-	-2.3%
②まあ思う	13,980	30.6%	14,313	31.7%	13,777	33.4%	7,612	34.6%	-	-	1.2%
③どちらともいえない	17,334	37.9%	16,107	35.7%	13,446	32.6%	7,322	33.3%	-	-	0.7%
④あまりそう思わない	3,959	8.7%	3,546	7.9%	3,099	7.5%	1,763	8.0%	-	-	0.5%
⑤全くそう思わない	1,646	3.6%	1,691	3.7%	1,391	3.4%	719	3.3%	-	-	-0.1%

※2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経 済 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	11,671		9,700		8,628		4,974		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,015	17.3%	1,985	20.5%	1,914	22.2%	1,000	20.1%	-	-	-2.1%
②まあ思う	3,246	27.8%	2,848	29.4%	2,637	30.6%	1,518	30.5%	-	-	-0.1%
③どちらともいえない	4,748	40.7%	3,670	37.8%	3,091	35.8%	1,845	37.1%	-	-	1.3%
④あまりそう思わない	1,122	9.6%	736	7.6%	630	7.3%	371	7.5%	-	-	0.2%
⑤全くそう思わない	540	4.6%	461	4.8%	356	4.1%	240	4.8%	-	-	0.7%

学部/年度	人 文 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	10,704		6,067		5,638		2,790		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,333	21.8%	1,491	24.6%	1,557	27.6%	744	26.7%	-	-	-0.9%
②まあ思う	3,494	32.6%	2,275	37.5%	2,131	37.8%	1,124	40.3%	-	-	2.5%
③どちらともいえない	3,749	35.0%	1,847	30.4%	1,491	26.4%	739	26.5%	-	-	0.1%
④あまりそう思わない	832	7.8%	313	5.2%	316	5.6%	148	5.3%	-	-	-0.3%
⑤全くそう思わない	296	2.8%	141	2.3%	143	2.5%	35	1.3%	-	-	-1.2%

学部/年度	社 会 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,081		8,276		7,978		4,311		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,758	21.8%	1,912	23.1%	1,932	24.2%	923	21.4%	-	-	-2.8%
②まあ思う	2,807	34.7%	2,922	35.3%	2,912	36.5%	1,658	38.5%	-	-	2.0%
③どちらともいえない	2,618	32.4%	2,530	30.6%	2,290	28.7%	1,274	29.6%	-	-	0.9%
④あまりそう思わない	697	8.6%	709	8.6%	648	8.1%	350	8.1%	-	-	0.0%
⑤全くそう思わない	201	2.5%	203	2.5%	196	2.5%	106	2.5%	-	-	0.0%

学部/年度	外 国 語 科 目										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,875		8,881		8,105		3,948		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,129	14.3%	1,598	18.0%	1,602	19.8%	654	16.6%	-	-	-3.2%
②まあ思う	2,214	28.1%	2,547	28.7%	2,463	30.4%	1,183	30.0%	-	-	-0.4%
③どちらともいえない	3,449	43.8%	3,574	40.2%	3,031	37.4%	1,521	38.5%	-	-	1.1%
④あまりそう思わない	755	9.6%	757	8.5%	664	8.2%	416	10.5%	-	-	2.3%
⑤全くそう思わない	328	4.2%	405	4.6%	345	4.3%	174	4.4%	-	-	0.1%

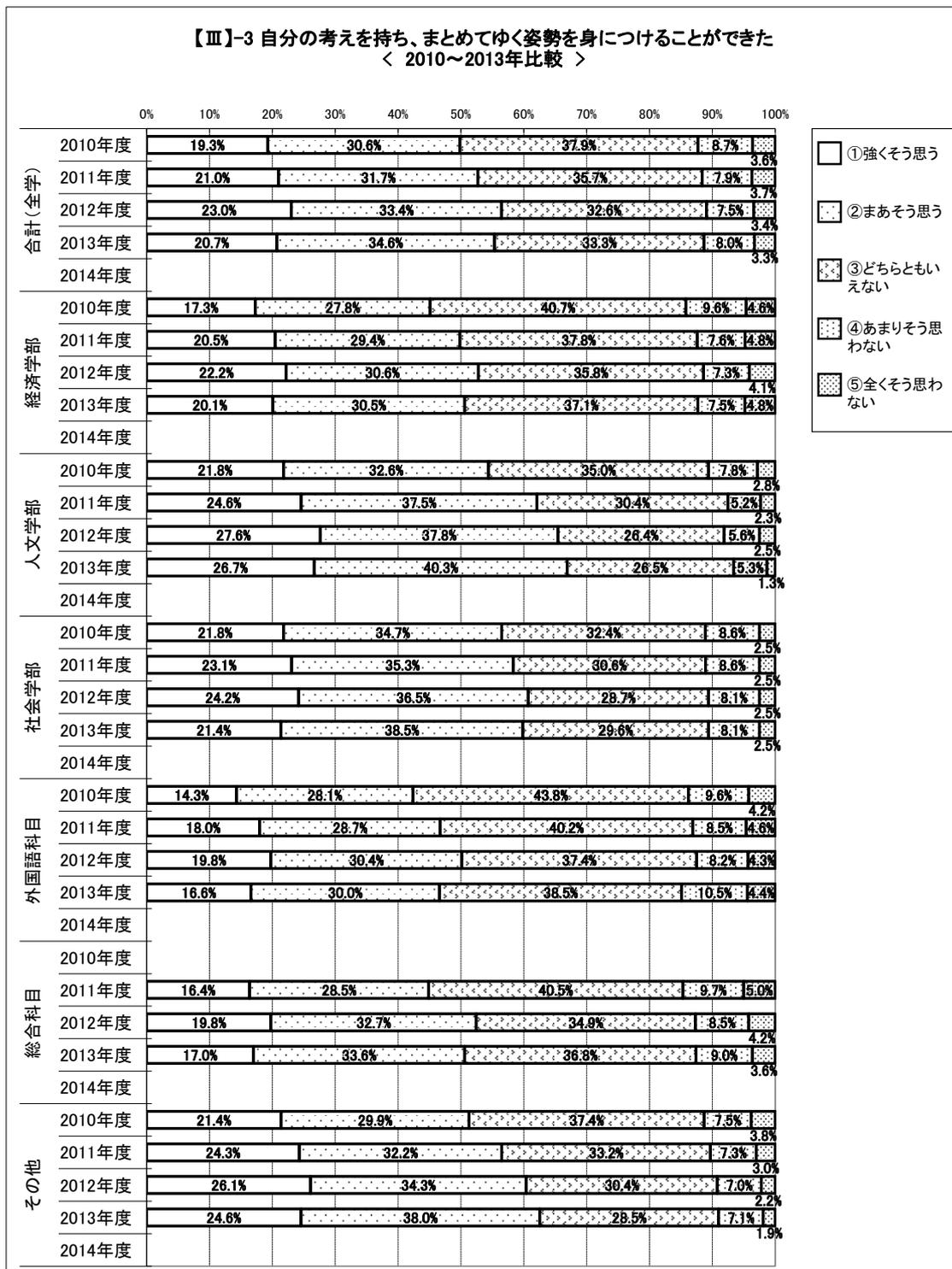
学部/年度	総 合 科 目										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		5,863		5,537		2,983		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	959	16.4%	1,094	19.8%	508	17.0%	-	-	-2.8%
②まあ思う	-	-	1,671	28.5%	1,811	32.7%	1,002	33.6%	-	-	0.9%
③どちらともいえない	-	-	2,375	40.5%	1,930	34.9%	1,098	36.8%	-	-	1.9%
④あまりそう思わない	-	-	567	9.7%	469	8.5%	268	9.0%	-	-	0.5%
⑤全くそう思わない	-	-	291	5.0%	233	4.2%	107	3.6%	-	-	-0.6%

※総合科目は2011年度より設定

学部/年度	そ の 他										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,413		6,357		5,313		2,968		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,590	21.4%	1,542	24.3%	1,387	26.1%	729	24.6%	-	-	-1.5%
②まあ思う	2,219	29.9%	2,050	32.2%	1,823	34.3%	1,127	38.0%	-	-	3.7%
③どちらともいえない	2,770	37.4%	2,111	33.2%	1,613	30.4%	845	28.5%	-	-	-1.9%
④あまりそう思わない	553	7.5%	464	7.3%	372	7.0%	210	7.1%	-	-	0.1%
⑤全くそう思わない	281	3.8%	190	3.0%	118	2.2%	57	1.9%	-	-	-0.3%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅲ-3



・2013年度の全学部結果を見ると、「①強く思う」20.7%、「②まあ思う」34.6%、「③どちらともいえない」33.3%、「④あまりそう思わない」8.0%、「⑤全くそう思わない」3.3%という結果である。「①強く思う+②まあ思う」満足層を時系列で見ると、2012年度からは-1.1%。「④あまりそう思わない+⑤全くそう思わない」不満層では、2012年度から+0.4%。

・学部別に「①強く思う+②まあ思う」満足層が高かった順に見ると、人文学部 67.0%、その他 62.6%、社会学部 59.9%、経済学部 50.6%、総合科目 50.6%、外国語科目 46.6%となっている。また、前年からの差で見ると、その他+2.2%、人文学部+1.6%、社会学部-0.8%、総合科目-1.9%、経済学部-2.2%、外国語科目-3.6%。人文学部とその他は、3年連続の増加である。

### 【設問Ⅲ－４】学問の奥深さを実感した

図表Ⅲ－４

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合 計 ( 全 学 )										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	45,757		45,151		41,208		21,941		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	10,746	23.5%	11,570	25.6%	11,262	27.3%	5,531	25.2%	-	-	-2.1%
②まあ思う	15,190	33.2%	15,580	34.5%	14,620	35.5%	8,076	36.8%	-	-	1.3%
③どちらともいえない	15,292	33.4%	13,917	30.8%	11,885	28.8%	6,340	28.9%	-	-	0.1%
④あまりそう思わない	3,104	6.8%	2,661	5.9%	2,365	5.7%	1,426	6.5%	-	-	0.8%
⑤全くそう思わない	1,425	3.1%	1,423	3.2%	1,076	2.6%	568	2.6%	-	-	0.0%

※2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経 済 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	11,683		9,700		8,625		4,961		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,358	20.2%	2,310	23.8%	2,208	25.6%	1,143	23.0%	-	-	-2.6%
②まあ思う	3,570	30.6%	3,124	32.2%	2,765	32.1%	1,664	33.5%	-	-	1.4%
③どちらともいえない	4,358	37.3%	3,280	33.8%	2,870	33.3%	1,630	32.9%	-	-	-0.4%
④あまりそう思わない	928	7.9%	570	5.9%	483	5.6%	341	6.9%	-	-	1.3%
⑤全くそう思わない	469	4.0%	416	4.3%	299	3.5%	183	3.7%	-	-	0.2%

学部/年度	人 文 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	10,706		6,067		5,645		2,788		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	3,013	28.1%	1,833	30.2%	1,890	33.5%	899	32.2%	-	-	-1.3%
②まあ思う	3,891	36.3%	2,313	38.1%	2,160	38.3%	1,164	41.8%	-	-	3.5%
③どちらともいえない	2,989	27.9%	1,591	26.2%	1,274	22.6%	599	21.5%	-	-	-1.1%
④あまりそう思わない	579	5.4%	226	3.7%	225	4.0%	96	3.4%	-	-	-0.6%
⑤全くそう思わない	234	2.2%	104	1.7%	96	1.7%	30	1.1%	-	-	-0.6%

学部/年度	社 会 学 部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,078		8,277		7,976		4,294		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,100	26.0%	2,355	28.5%	2,333	29.3%	1,157	26.9%	-	-	-2.4%
②まあ思う	2,930	36.3%	3,169	38.3%	3,091	38.8%	1,746	40.7%	-	-	1.9%
③どちらともいえない	2,347	29.1%	2,106	25.4%	1,970	24.7%	1,043	24.3%	-	-	-0.4%
④あまりそう思わない	512	6.3%	488	5.9%	434	5.4%	271	6.3%	-	-	0.9%
⑤全くそう思わない	189	2.3%	159	1.9%	148	1.9%	77	1.8%	-	-	-0.1%

学部/年度	外 国 語 科 目										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,880		8,882		8,108		3,952		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,413	17.9%	1,905	21.4%	1,851	22.8%	803	20.3%	-	-	-2.5%
②まあ思う	2,481	31.5%	2,817	31.7%	2,637	32.5%	1,306	33.0%	-	-	0.5%
③どちらともいえない	3,062	38.9%	3,189	35.9%	2,727	33.6%	1,372	34.7%	-	-	1.1%
④あまりそう思わない	630	8.0%	620	7.0%	608	7.5%	324	8.2%	-	-	0.7%
⑤全くそう思わない	294	3.7%	351	4.0%	285	3.5%	147	3.7%	-	-	0.2%

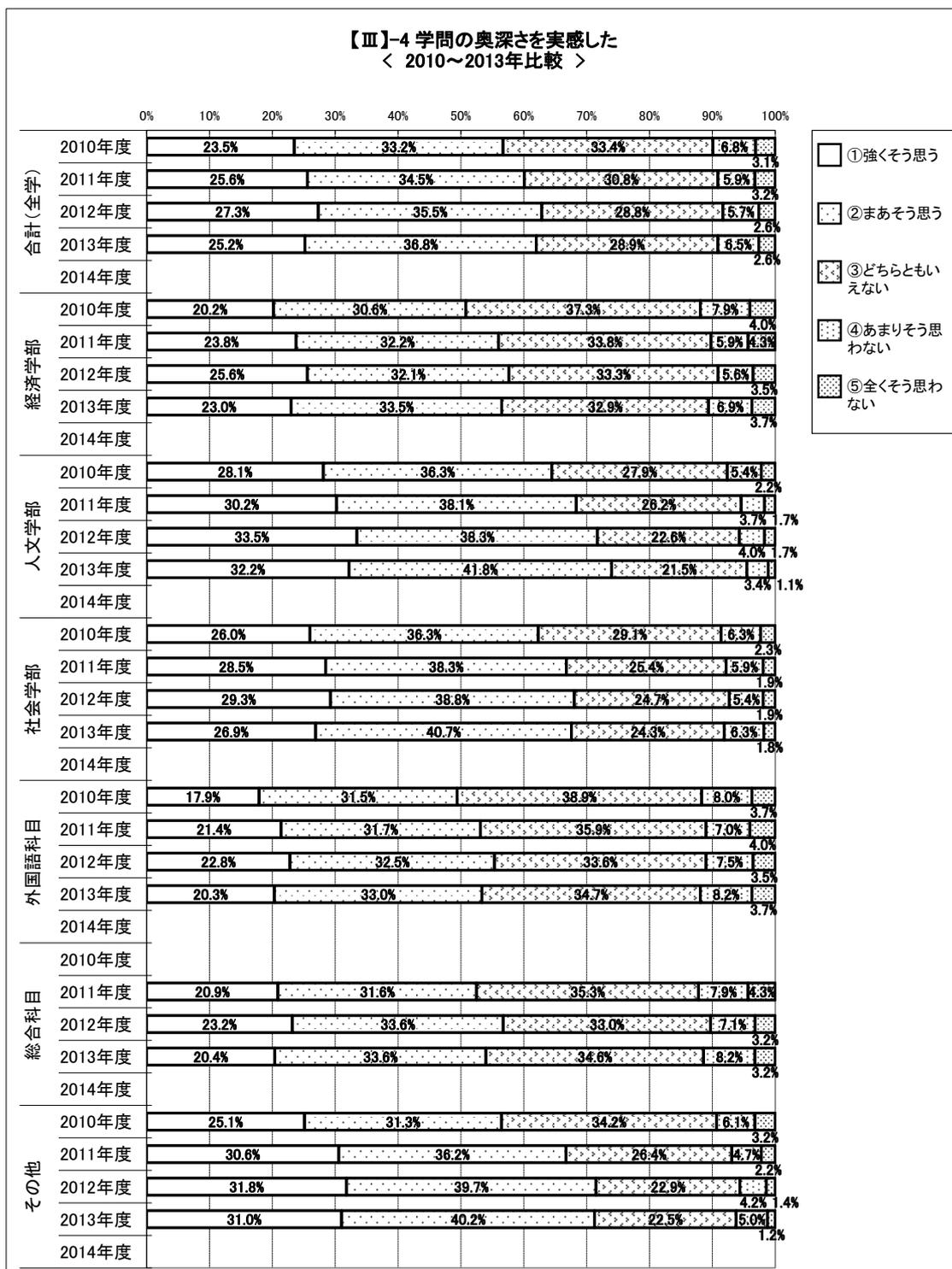
学部/年度	総 合 科 目										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		5,865		5,538		2,975		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	1,224	20.9%	1,287	23.2%	607	20.4%	-	-	-2.8%
②まあ思う	-	-	1,853	31.6%	1,858	33.6%	1,001	33.6%	-	-	0.0%
③どちらともいえない	-	-	2,072	35.3%	1,827	33.0%	1,029	34.6%	-	-	1.6%
④あまりそう思わない	-	-	461	7.9%	391	7.1%	244	8.2%	-	-	1.1%
⑤全くそう思わない	-	-	255	4.3%	175	3.2%	94	3.2%	-	-	0.0%

※総合科目は2011年度より設定

学部/年度	そ の 他										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,410		6,360		5,316		2,971		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,862	25.1%	1,943	30.6%	1,693	31.8%	922	31.0%	-	-	-0.8%
②まあ思う	2,318	31.3%	2,304	36.2%	2,109	39.7%	1,195	40.2%	-	-	0.5%
③どちらともいえない	2,536	34.2%	1,679	26.4%	1,217	22.9%	667	22.5%	-	-	-0.4%
④あまりそう思わない	455	6.1%	296	4.7%	224	4.2%	150	5.0%	-	-	0.8%
⑤全くそう思わない	239	3.2%	138	2.2%	73	1.4%	37	1.2%	-	-	-0.2%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅲ-4



・2013年度の全学部結果を見ると、「①強く思う」25.2%、「②まあ思う」36.8%、「③どちらともいえない」28.9%、「④あまりそう思わない」6.5%、「⑤全くそう思わない」2.6%という結果である。「①強く思う+②まあ思う」満足層を時系列で見ると、2012年度からは-0.8%。「④あまりそう思わない+⑤全くそう思わない」不満層では、2012年度から+0.8%。

・学部別に満足層が高かった順に見ると、人文学部 74.0%、その他 71.2%、社会学部 67.6%、経済学部 56.5%、総合科目 54.0%、外国語科目 53.3%となっている。また、前年からの差で見ると、人文学部+2.2%、その他-0.3%、社会学部-0.5%、経済学部-1.2%、外国語科目-2.0%、総合科目-2.8%。人文学部は3年連続増加しているが、それ以外は減少。

【設問Ⅲ-5】授業外の時間で、授業に関連する（紹介された）本・映像・絵画などに触れてみた

図表Ⅲ-5

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数（無回答・エラーを除く）を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合計（全学）										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	45,676		45,113		41,188		21,956		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	7,591	16.6%	8,315	18.4%	7,996	19.4%	3,866	17.6%	-	-	-1.8%
②まあ思う	9,820	21.5%	10,432	23.1%	10,146	24.6%	5,473	24.9%	-	-	0.3%
③どちらともいえない	16,115	35.3%	15,278	33.9%	13,222	32.1%	6,652	30.3%	-	-	-1.8%
④あまりそう思わない	6,213	13.6%	5,421	12.0%	4,859	11.8%	2,596	11.8%	-	-	0.0%
⑤全くそう思わない	5,937	13.0%	5,667	12.6%	4,965	12.1%	3,369	15.3%	-	-	3.2%

※2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経済学部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	11,649		9,688		8,620		4,969		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,611	13.8%	1,662	17.2%	1,622	18.8%	837	16.8%	-	-	-2.0%
②まあ思う	2,171	18.6%	2,070	21.4%	1,849	21.5%	1,062	21.4%	-	-	-0.1%
③どちらともいえない	4,456	38.3%	3,482	35.9%	3,118	36.2%	1,697	34.2%	-	-	-2.0%
④あまりそう思わない	1,649	14.2%	1,088	11.2%	852	9.9%	523	10.5%	-	-	0.6%
⑤全くそう思わない	1,762	15.1%	1,386	14.3%	1,179	13.7%	850	17.1%	-	-	3.4%

学部/年度	人文学部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	10,680		6,062		5,638		2,793		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,267	21.2%	1,322	21.8%	1,366	24.2%	652	23.3%	-	-	-0.9%
②まあ思う	2,791	26.1%	1,739	28.7%	1,704	30.2%	879	31.5%	-	-	1.3%
③どちらともいえない	3,380	31.6%	1,911	31.5%	1,594	28.3%	794	28.4%	-	-	0.1%
④あまりそう思わない	1,273	11.9%	577	9.5%	551	9.8%	200	7.2%	-	-	-2.6%
⑤全くそう思わない	969	9.1%	513	8.5%	423	7.5%	268	9.6%	-	-	2.1%

学部/年度	社会学部										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,072		8,277		7,973		4,308		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,323	16.4%	1,557	18.8%	1,495	18.8%	715	16.6%	-	-	-2.2%
②まあ思う	1,835	22.7%	2,007	24.2%	2,126	26.7%	1,158	26.9%	-	-	0.2%
③どちらともいえない	2,547	31.6%	2,453	29.6%	2,294	28.8%	1,105	25.6%	-	-	-3.2%
④あまりそう思わない	1,265	15.7%	1,197	14.5%	1,068	13.4%	611	14.2%	-	-	0.8%
⑤全くそう思わない	1,102	13.7%	1,063	12.8%	990	12.4%	719	16.7%	-	-	4.3%

学部/年度	外国語科目										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,870		8,867		8,104		3,950		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,053	13.4%	1,513	17.1%	1,437	17.7%	592	15.0%	-	-	-2.7%
②まあ思う	1,571	20.0%	1,911	21.6%	1,845	22.8%	882	22.3%	-	-	-0.5%
③どちらともいえない	3,091	39.3%	3,298	37.2%	2,831	34.9%	1,324	33.5%	-	-	-1.4%
④あまりそう思わない	1,082	13.7%	1,044	11.8%	981	12.1%	535	13.5%	-	-	1.4%
⑤全くそう思わない	1,073	13.6%	1,101	12.4%	1,010	12.5%	617	15.6%	-	-	3.1%

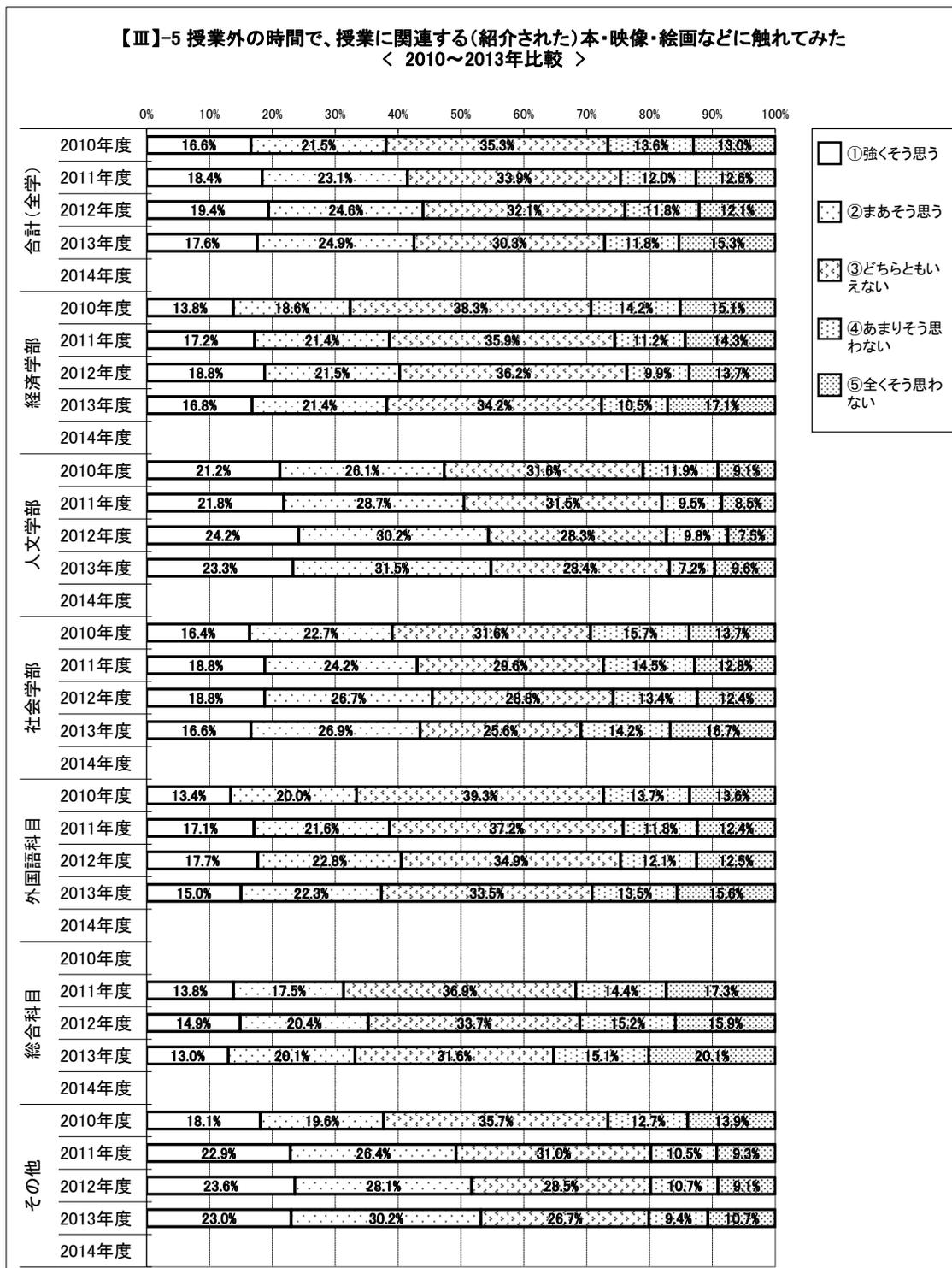
学部/年度	総合科目										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		5,864		5,539		2,975		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	808	13.8%	823	14.9%	388	13.0%	-	-	-1.9%
②まあ思う	-	-	1,029	17.5%	1,128	20.4%	599	20.1%	-	-	-0.3%
③どちらともいえない	-	-	2,166	36.9%	1,868	33.7%	941	31.6%	-	-	-2.1%
④あまりそう思わない	-	-	845	14.4%	840	15.2%	448	15.1%	-	-	-0.1%
⑤全くそう思わない	-	-	1,016	17.3%	880	15.9%	599	20.1%	-	-	4.2%

※総合科目は2011年度より設定

学部/年度	その他										構成比の増減 (2013-2012)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,405		6,355		5,314		2,961		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,337	18.1%	1,453	22.9%	1,253	23.6%	682	23.0%	-	-	-0.6%
②まあ思う	1,452	19.6%	1,676	26.4%	1,494	28.1%	893	30.2%	-	-	2.1%
③どちらともいえない	2,641	35.7%	1,968	31.0%	1,517	28.5%	791	26.7%	-	-	-1.8%
④あまりそう思わない	944	12.7%	670	10.5%	567	10.7%	279	9.4%	-	-	-1.3%
⑤全くそう思わない	1,031	13.9%	588	9.3%	483	9.1%	316	10.7%	-	-	1.6%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅲ-5

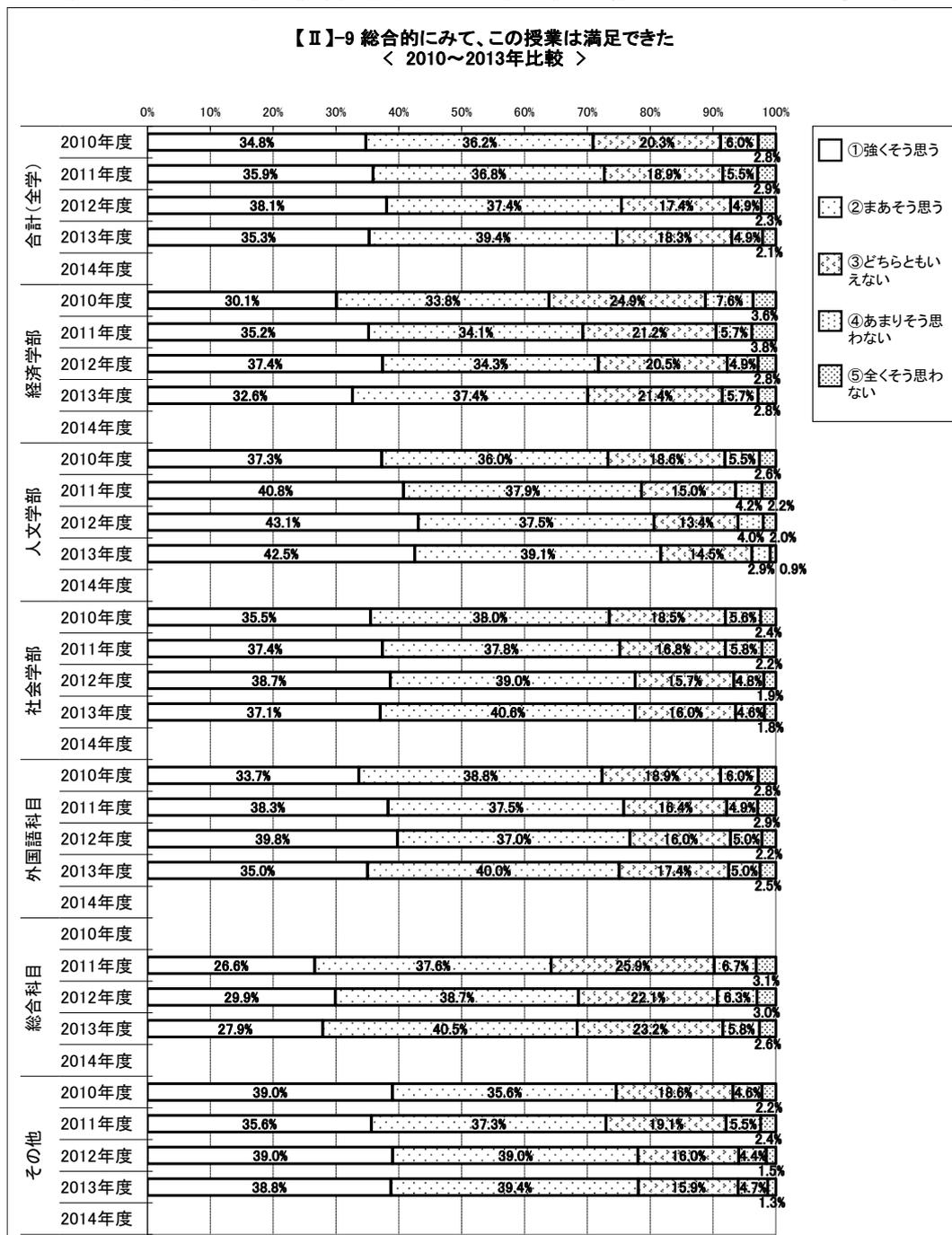


・2013年度の全学部結果を見ると、「①強く思う」17.6%、「②まあ思う」24.9%、「③どちらともいえない」30.3%、「④あまりそう思わない」11.8%、「⑤全くそう思わない」15.3%という結果である。「①強く思う+②まあ思う」満足層を時系列で見ると、2012年度からは-1.5%。「④あまりそう思わない+⑤全くそう思わない」不満層では、2012年度から+3.2%。

・学部別に「①強く思う+②まあ思う」満足層が高かった順に見ると、人文学部 54.8%、その他 53.2%、社会学部 43.5%、経済学部 38.2%、外国語科目 37.3%、総合科目 33.1%となっている。また、前年からの差で見ると、その他+1.5%、人文学部+0.4%、社会学部-0.2%、経済学部-2.1%、総合科目-2.2%、外国語科目-3.2%。人文学部とその他は、3年連続の増加である。

### 3. アンケート結果の分析

設問別集計結果を見ると、全般的に 2010 年～2012 年で増加傾向にあった満足層（①強く思う＋②まあそう思う）は 2013 年に減少している。但し、例として総合満足度【設問Ⅱ－9】の結果に見られるように、2010 年 71.0%→2011 年 72.7%→2012 年 75.5%→2013 年 74.7%と、減少幅はさほど大きくなく、2011 年程度になっている項目はあっても、ほとんどは 2010 年程度までには下がっていない。しかし、中には減少幅が大きかった項目もある。具体的には、「教員の声【設問Ⅱ－4】」「教員の質問対応【設問Ⅱ－7】」「自発的学習の喚起【設問Ⅱ－B2】」で、4 年間で最も低い結果となった。逆に、2012 年より大きく増加したのは「授業への出席程度【設問Ⅰ－4】」で、「ほぼ毎回出席した」が＋7.9%となっている。学部別で見ても満足層は減少傾向ではあるが、人文学部は 3 年連続、総合科目は 2 年連続で増加している項目が多く見られる。



## 【 <全学> 総合満足度（重回帰分析） 】

- ・ 共通設問評価項目（設問Ⅱ）の「総合満足度（設問Ⅱ-9）」のトップボックス評価（＝強く思う）に寄与する要因を他の評価項目から探り当てるため、重回帰分析を行った。

※ただし、「教室の設備」については、ポジティブ回答（「特に問題はない」）で代用。

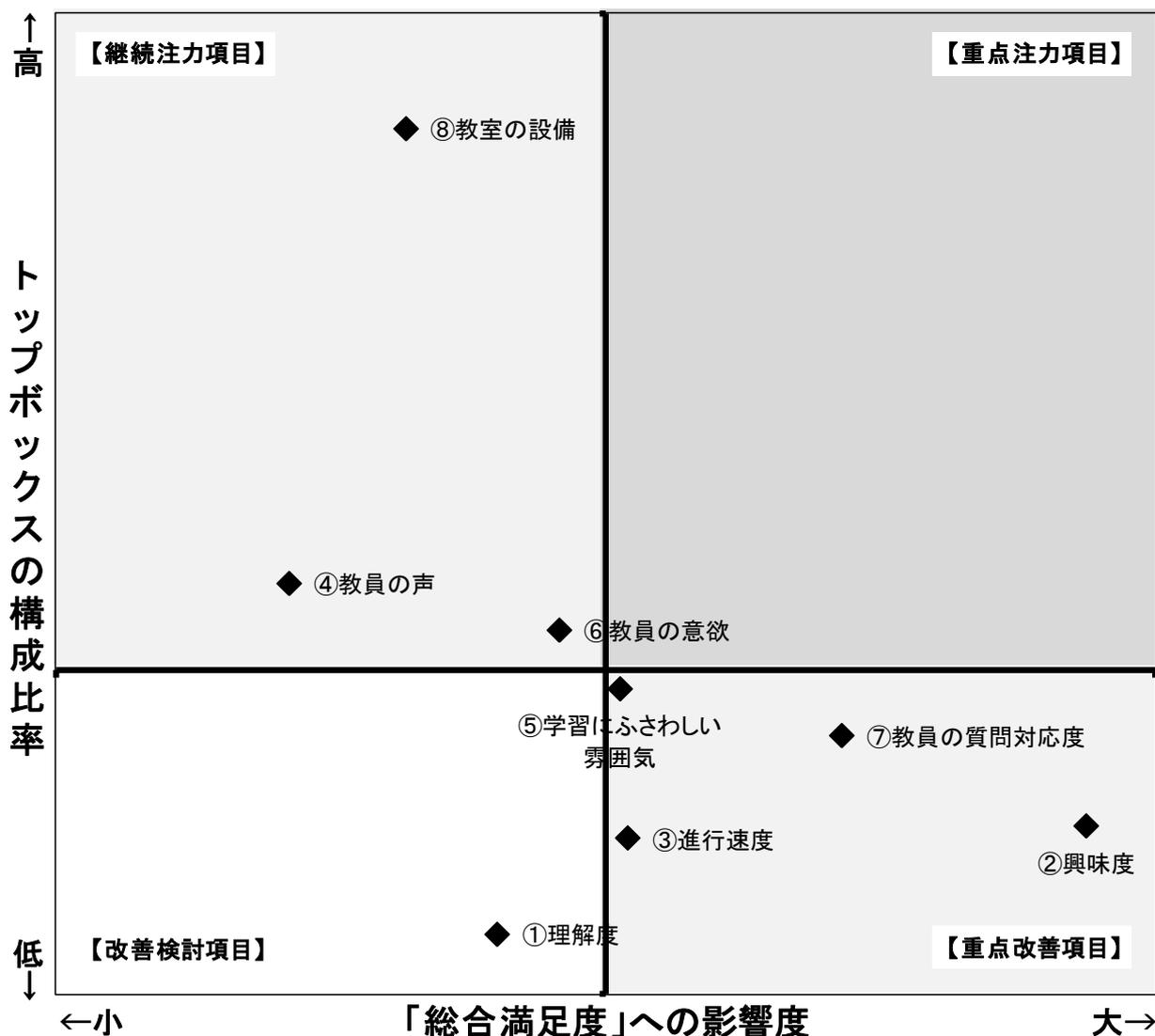
※ 手法：「総合満足度」を目的変数とし、他の評価項目（設問Ⅱ-1～8）を説明変数とする

《重点注力項目》「総合満足度」への影響度が大きくトップボックスの構成比率が高い

《継続注力項目》「総合満足度」への影響度は小さいがトップボックスの構成比率が高い

《改善検討項目》「総合満足度」への影響度は小さいがトップボックスの構成比率が低い

《重点改善項目》「総合満足度」への影響度が大きくトップボックスの構成比率が低い



- ・ 総合満足度への影響度が大きいのは、「②興味度」と「⑦教員の質問対応度」だが、トップボックスの評価は低く、【重点改善項目】と言える。この2項目より影響度は小さいが、評価が低い項目は、「①理解度」「③進行速度」「⑤学習にふさわしい雰囲気」となっている。

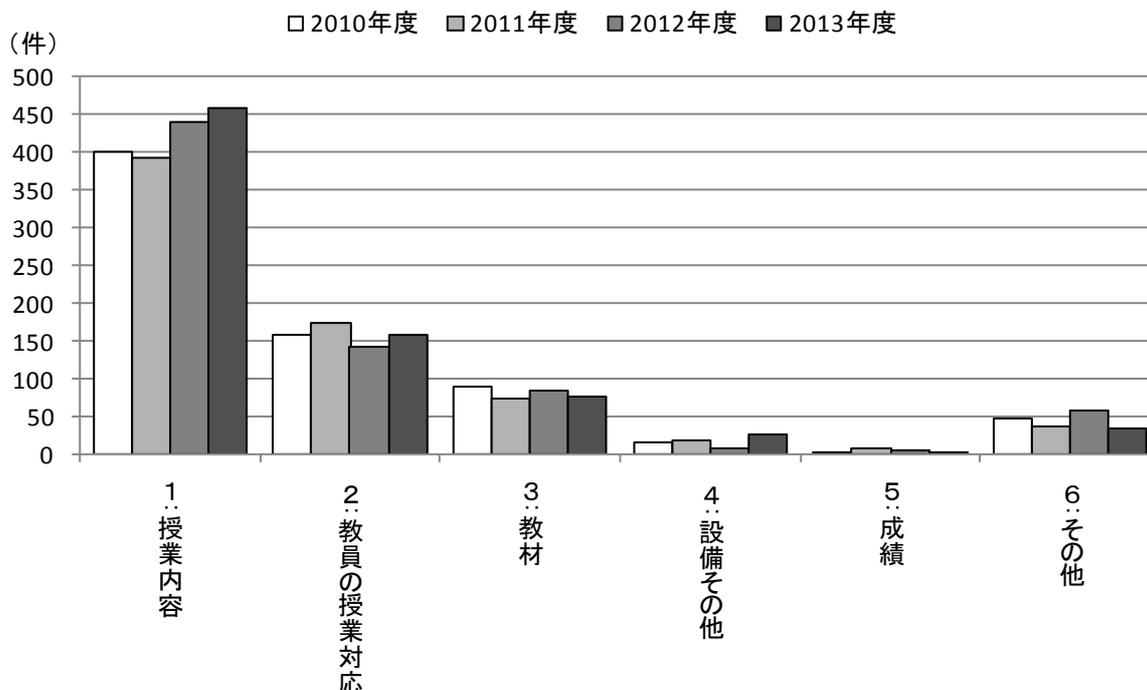
（2012年度以前と質問項目が異なるため、経年比較は割愛）

## 【 <全学> 自由記述分析（テキストマイニング）】

設問【IV】について、回答ありの1,000件をランダムに抽出し、分析を実施。

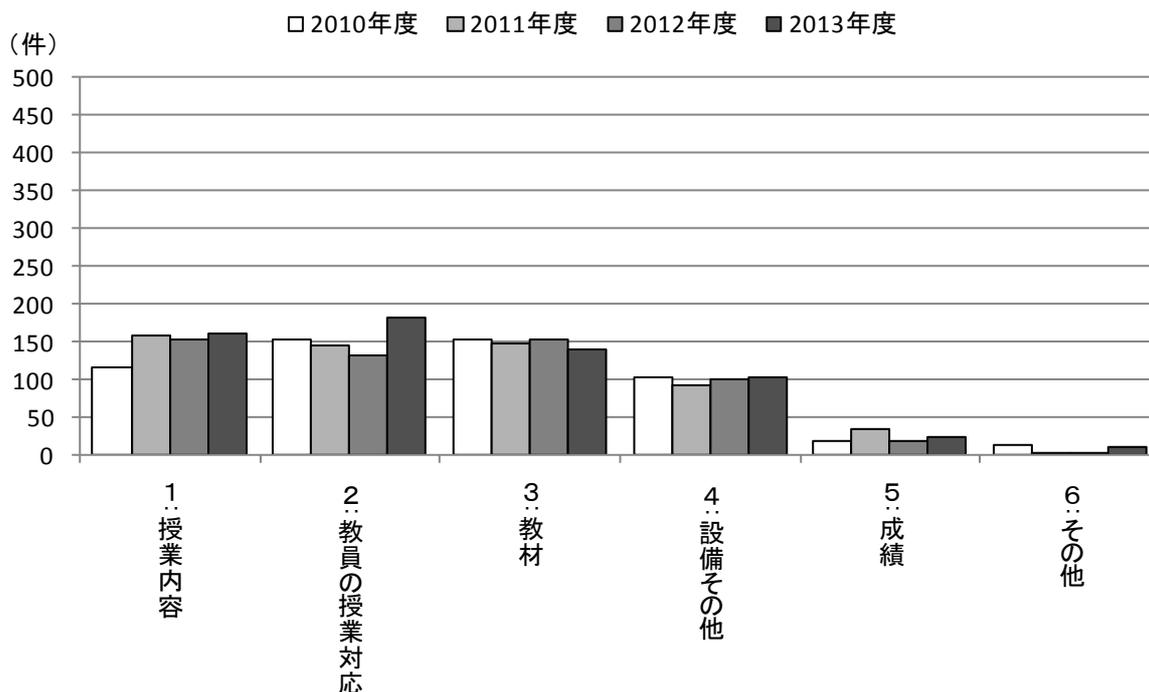
「良かった点（計755件）」、「悪かった点・改善を要する点（計621件）」それぞれの意見を整理し、意見内容の把握と、グラフによる経年比較を行った。

### <良かった点>



クラス	クラス件数	サブクラス	内容例	サブクラス件数
1: 授業内容	457	授業内容の充実度	大変だが力になる、やりがいがある	12
		授業内容の分かりやすさ	授業内容が分かりやすい	43
		授業内容の趣旨の分かりやすさ、進め方の効率化	やる事が明確	1
		課題、テスト	課題の内容が良い、テストがあって良い	22
		学生主体の授業内容	グループワークが良い、自分で考えられて良い	20
		授業内容の良さ、満足	授業内容が良い、ためになる	121
		授業内容の楽しさ、面白さ	授業内容が楽しい、面白い、興味がわく	177
2: 教員の授業対応	159	授業の成果、意気込み・反省	〇〇が身に付いた、今後に活用したい	61
		教員の声の大きさ、話す速さ	聞き取りやすい、発音が分かりやすい	11
		授業スピード、時間配分	授業のスピードが良い、時間配分が良い	14
		教員の説明、質問対応	説明が分かりやすい、質問に丁寧に答えてくれる	79
3: 教材	76	教員の人の柄、態度、対応	教員が熱心、やさしい、面白い	55
		教材(レジュメ、プリント、映像等)の使い方	資料が分かりやすい、映像が良かった	67
		スライドの使い方	スライドが分かりやすい	4
		板書	板書が分かりやすい、字がきれい	4
4: 設備その他	25	3Sへのアップ	前日にアップされて良い	1
		履修人数、人数に対する教室の大きさ	少人数で良い	5
		学生の態度、私語	静かで良い、私語を注意してくれた	5
5: 成績	3	授業の雰囲気、環境	雰囲気が良い、学びやすい環境である	15
		評価の仕方	評価方法を教えてくれた、レポートを考慮してくれた	3
6: その他	35	教員への感謝	ありがとうございました、お疲れ様でした	30
		その他		5
計	755			755

<悪かった点・改善を要する点>



クラスタ	クラスタ件数	サブクラスタ	内容例	サブクラスタ件数
1: 授業内容	162	授業内容の充実度	授業内容が薄い、多くして欲しい	30
		授業内容の分かりやすさ	授業内容が難しい、分からない	43
		授業内容の趣旨の分かりやすさ、進め方の効率化	大事な点が分からない、進め方が非効率的	18
		課題、テスト	課題・テストが難しい、出すタイミングが遅い	35
		学生主体の授業内容	グループワークをしたい、自主性を重んじて欲しい	13
		シラバスの内容遵守	シラバスを守って欲しい、思った授業内容と違う	15
		授業の成果、意気込み・反省	こうすれば良かった、もっと頑張りたい	5
		その他		3
2: 教員の授業対応	183	教員の声の大きさ、話す速さ	声が小さい、早口、はっきり話して欲しい	46
		授業スピード、時間配分	進め方が速い・遅い、時間配分が悪い	51
		教員の説明、質問対応	もっと詳しい説明が欲しい、質問対応して欲しい	39
		教員の人柄、態度、対応	態度・言葉遣いが悪い、授業時間を守らない	41
		その他		6
3: 教材	139	教材(レジュメ、プリント、映像等)の使い方	資料が分からない、見づらい、多い	49
		スライドの使い方	スライドが見づらい、切り替えが早い	18
		板書	板書を使って欲しい、多い、字が汚い・小さい	63
		3Sへのアップ	資料をアップして欲しい、アップを早くして欲しい	9
4: 設備その他	102	教室の設備	マーカーが薄い、マイク・パソコンの調子が悪い	24
		空調の調整	空調を調整して欲しい、暑い・寒い	26
		机、椅子の使いやすさ	机の配置が良くない	1
		履修人数、人数に対する教室の大きさ	人数が多い、人数に対して教室が狭い・広い	16
		学生の態度、私語	私語がうるさい、注意して欲しい	26
		授業時間の設定	1限はつらい、土曜日以外が良い	9
		その他		0
5: 成績	24	評価の仕方	評価方法が曖昧・不公平、出席の取り方を変えて欲しい	24
6: その他	11	その他		11
計	621			621

(1) 「授業内容」 クラスタ

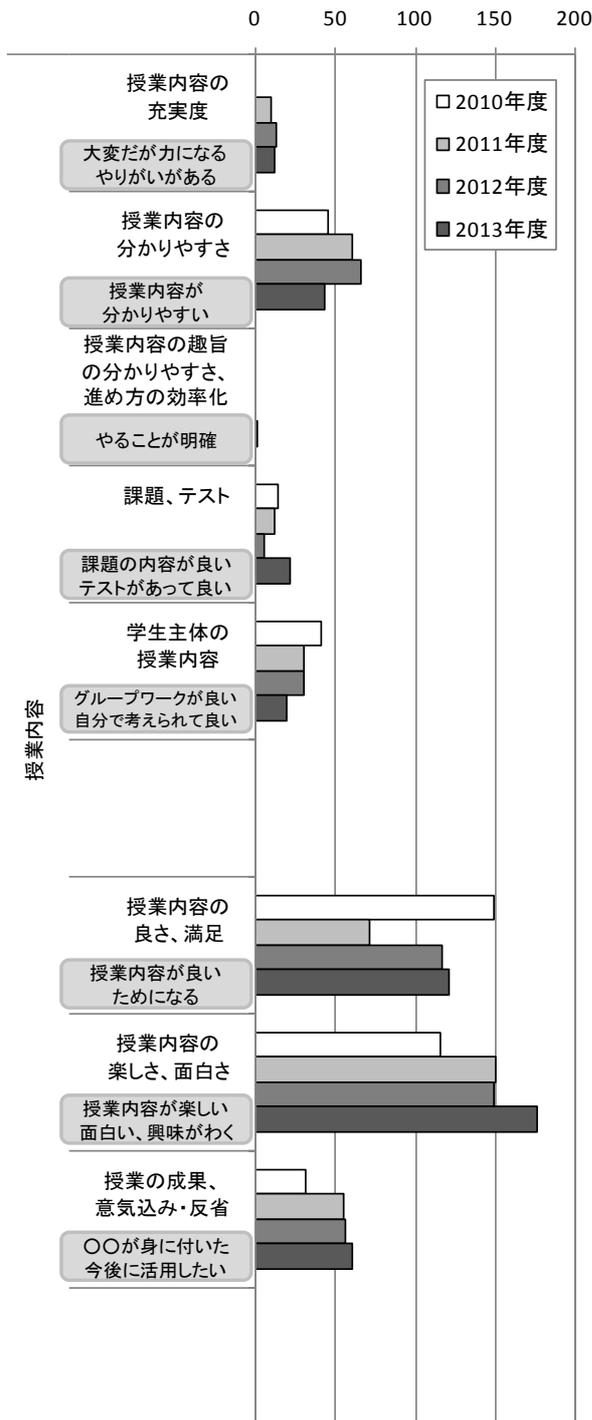
良かった点	457 件	悪かった点・改善を要する点	162 件
<b>授業内容の充実度</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・難しいが楽しい、やりがいがある</li> <li>・大変だが力になる</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	12 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・〇〇について知りたかった、</li> <li>・もう少し内容を多くして欲しかった</li> <li>・つまらない、授業内容が薄い など</li> </ul>	30 件
【代表文章】 難しかったけど、やりがいのある講義だった。		【代表文章】 どこかで聞いた話だったので特に得るものはありませんでした。	
<b>授業内容の分かりやすさ</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内容が分かりやすい</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	43 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内容が分からない、難しい</li> <li>・レベルに合った授業をして欲しい</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	43 件
【代表文章】 とても分かりやすくして毎回楽しみながら学べました。		【代表文章】 もう少しゆっくり、初心者にも分かりやすく教えてほしいです。	
<b>授業内容の趣旨の分かりやすさ、進め方の効率化</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・やることが明確</li> </ul>	1 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大事な部分分からない</li> <li>・話に一貫性がない</li> <li>・何を話しているの分からない</li> <li>・進め方が効率的でない など</li> </ul>	18 件
【代表文章】 一回、一回の授業で何をやるかが明確でよかったです。		【代表文章】 板書がなかったり、わかりにくかったりして、何が大切なのかなどがわかりにくかったような気がします。	
<b>課題、テスト</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題の内容・量・頻度がちょうど良い</li> <li>・テストがあることが良かった</li> <li>・課題は大変だが身になった など</li> </ul>	22 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題やテストが多い、難しい</li> <li>・課題が欲しい、テストをして欲しい</li> <li>・課題の出すタイミングを早くして欲しい</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	35 件
【代表文章】 最後の課題を答えることで、講義の内容をまとめて理解できることができて良かったです。		【代表文章】 レポートが多い。そして、テストもあるので学生の負担が大きい。	
<b>学生主体の授業内容</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・色々な人の意見が聞けて良かった</li> <li>・自分で考える時間があって良かった</li> <li>・ゼミ、グループワークが楽しかった、勉強になった</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	20 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生の自主性を重んじて欲しい</li> <li>・意見交換できる場が欲しい</li> <li>・グループワークがあると良い</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	13 件
【代表文章】 自ら考える場面を用意して下さって、ただの受身の授業ではなかったのはとても良かったと思います。		【代表文章】 もう少し生徒が自分の意見や考えを発表する機会を設けるほうがいいのかと感じた。	
<b>シラバスの内容遵守</b>			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・シラバスの内容、履修前提を守って欲しい</li> <li>・授業内容が思ったものと違う など</li> </ul>	15 件
		【代表文章】 シラバスには、書かれているのだが、教科書を全く授業で使用しなかった。	

授業内容の良さ、満足			
・授業内容が良かった、好き ・ためになった ・〇〇について知った など	121件		
【代表文章】他の人にもすすめたい授業だと思いました。受けることができ、よかったです。			
授業内容の楽しさ、面白さ			
・授業内容が楽しい、面白い、興味がわいた など	177件		
【代表文章】とても興味を持ちながら授業を受けることができました。			
授業の成果、意気込み・反省			
・これからも引き続き学んでいきたい ・授業を受けて〇〇が身に付いた ・成果を今後に活用したい など	61件	・もっと頑張りたい ・こうすれば良かった など	5件
【代表文章】先生の話を知ると、もっと多くの知識を身につけたり、いろんな人の話を聞いてみたいな、と思いました。		【代表文章】改善点としては、早めに行動していればよかった。	
その他			
		その他	3件

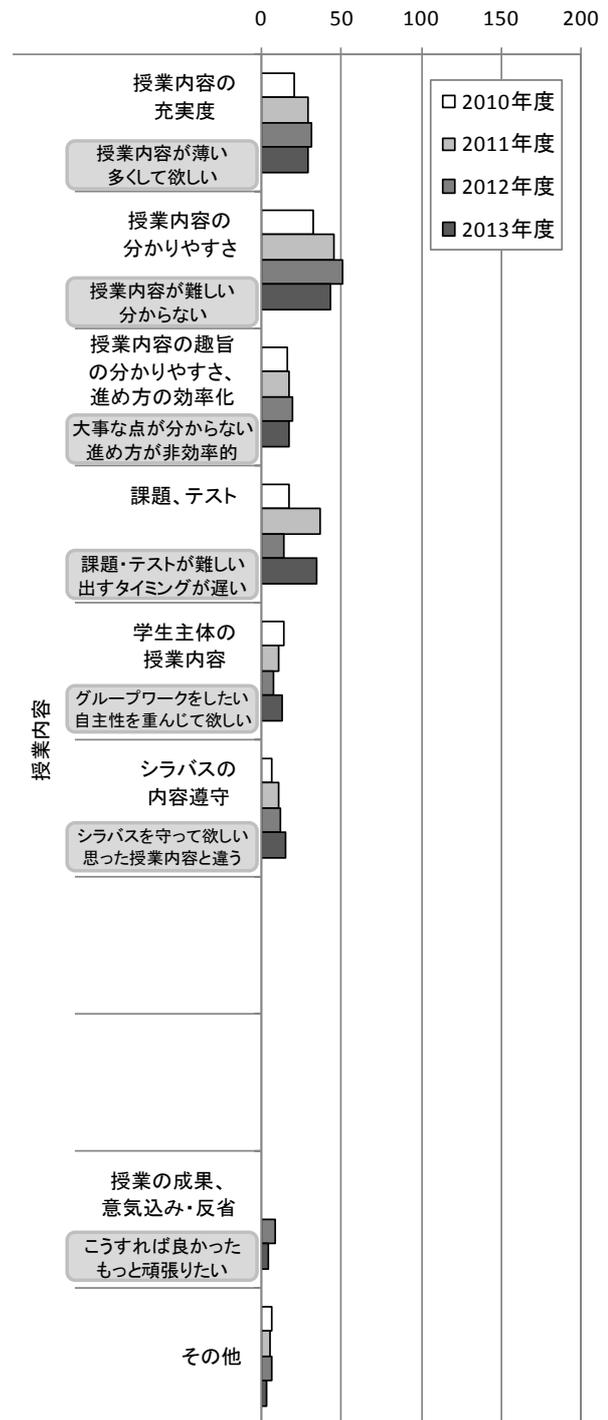
・＜良かった点＞としては、「授業内容の楽しさ、面白さ」「授業内容の良さ、満足」についてがそれぞれ100件を超え、「授業の成果、意気込み」についても多く意見が挙がっている。

・＜悪かった点・改善を要する点＞としては、「授業内容の分かりやすさ」がこのクラスでは多い。(但し、「授業内容の分かりやすさ」は、＜良かった点＞についても同数挙がっている。)

### 良かった点



### 悪かった点・改善を要する点



・2010年度～2013年度を時系列で見ると、＜良かった点＞としての「授業内容の楽しさ、面白さ」が増加している。

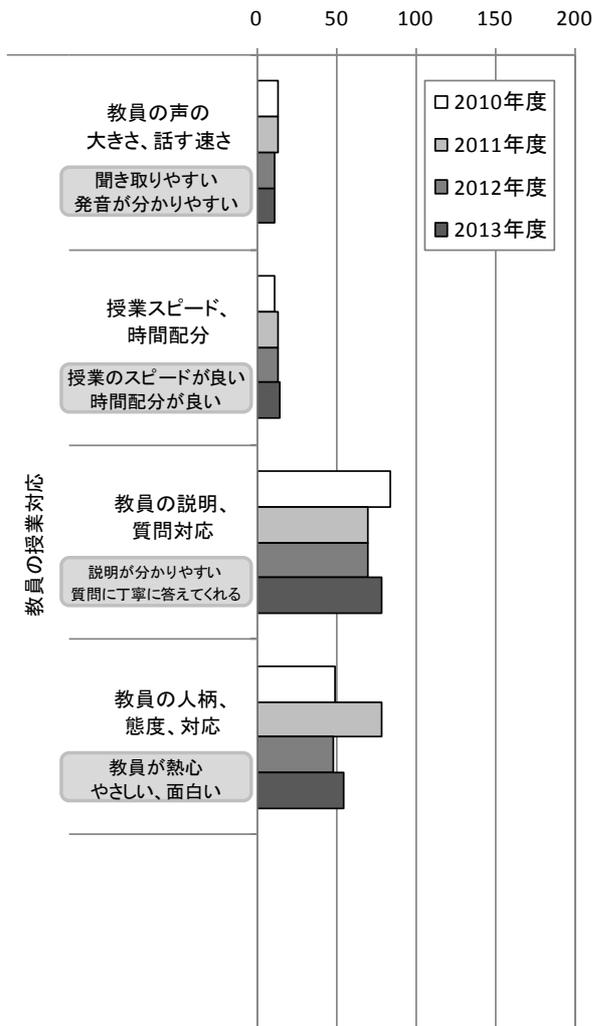
(2)「教員の授業対応」クラスタ

良かった点	159件	悪かった点・改善を要する点	183件
<b>教員の声の大きさ、話す速さ</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>聞き取りやすい</li> <li>発音が分かりやすい</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	11件	<ul style="list-style-type: none"> <li>声が小さくて聞きとれない</li> <li>はっきりと話して欲しい、滑舌が良くない</li> <li>早口である</li> <li>マイクがあるのに声が大きい</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	46件
【代表文章】先生の口調も良く、それでいて聞きとりやすかったです。		【代表文章】早口で滑舌が悪く話が聞きとりづらい。	
<b>授業スピード、時間配分</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>授業のスピードが良かった</li> <li>時間配分が良かった</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	14件	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業の進め方が速い、遅い</li> <li>時間内、学期内での時間配分が悪い</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	51件
【代表文章】授業進度がちょうどよいので1回1回理解して授業を受けられました。		【代表文章】授業の進め方が少し速くて、ついていくのに大変だった。	
<b>教員の説明、質問対応</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>説明・解説が分かりやすい、丁寧</li> <li>説明が細かく具体的で良い</li> <li>質問に丁寧に答えてくれる</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	79件	<ul style="list-style-type: none"> <li>説明が分からない</li> <li>もっと詳しい説明が欲しい</li> <li>簡潔・的確な説明をして欲しい</li> <li>質問対応して欲しい</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	39件
【代表文章】先生の話はとても理解しやすく、答えが分からない時は、しっかりと説明して下さるので授業はとても勉強になる。		【代表文章】もう少し、詳しく説明してほしい。分からない内容のまま進んでしまったので、説明してほしいです。	
<b>教員の人柄、態度、対応</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>教員が熱心である</li> <li>やさしい、親切</li> <li>面白い</li> <li>良い先生である</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	55件	<ul style="list-style-type: none"> <li>やる気が感じられない</li> <li>態度、言葉遣いが悪い</li> <li>授業の開始・終了時間を守って欲しい</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	41件
【代表文章】教授が熱心に講義してくれたので、すごく授業に集中することができました		【代表文章】先生がたまに嫌味を言ってきて自分のことじゃなくても嫌な気持ちになるので、怒るならハッキリその人に怒ってほしいです。	

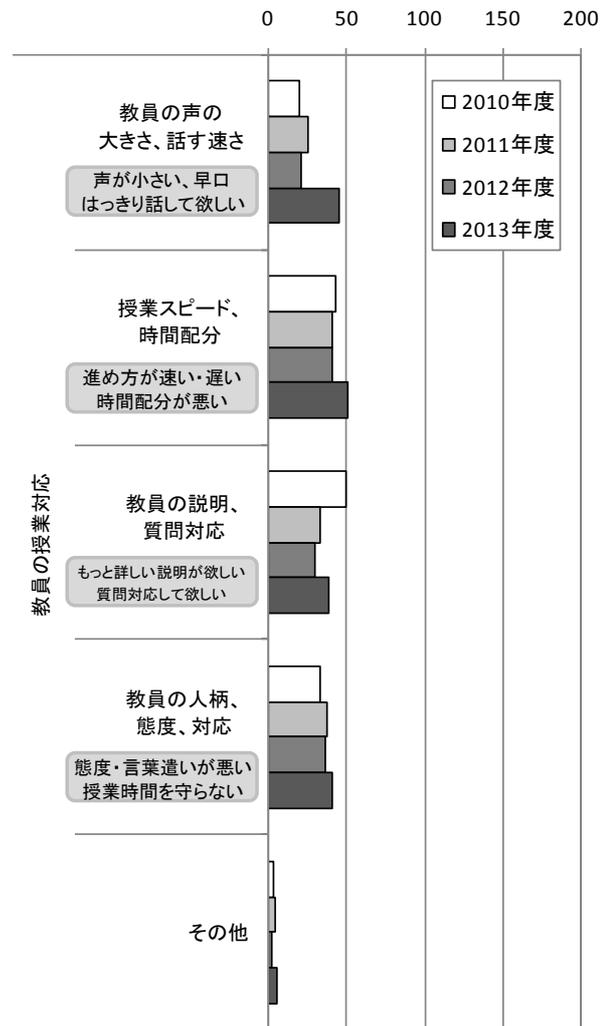
・<良かった点>としては、「教員の説明、質問対応」、次いで「教員の人柄、態度、対応」について多く挙がっている。

・<悪かった点・改善を要する点>としては、突出したサブクラスタはないが、「授業スピード、時間配分」「教員の声の大きさ、話す速さ」「教員の人柄、態度、対応」「教員の説明、質問対応」のそれぞれについて、40～50件程度の意見が出ている。

### 良かった点



### 悪かった点・改善を要する点



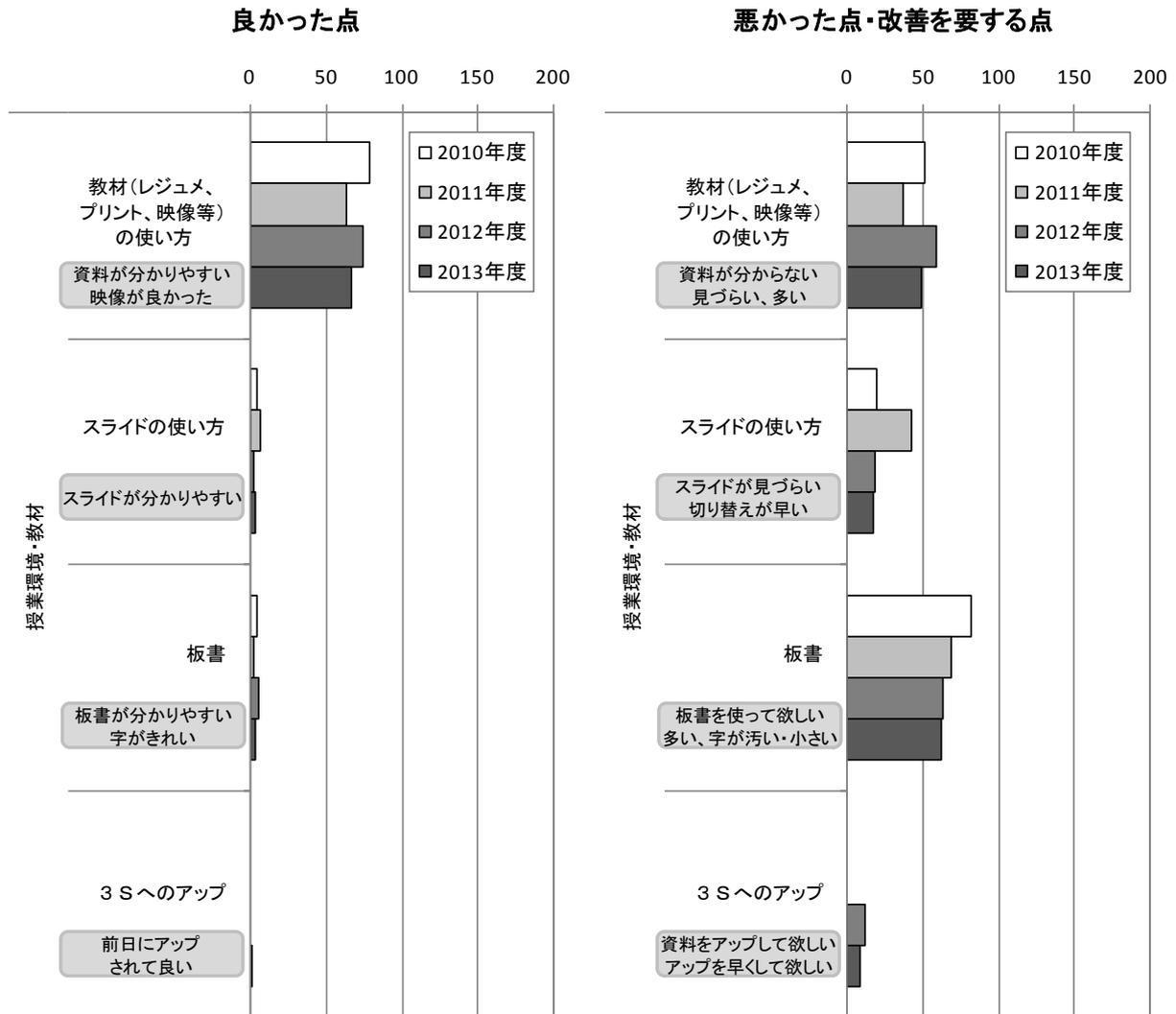
・時系列で見ると、＜悪かった点・改善を要する点＞として「教員の声の大きさ、話す速さ」が昨年より増加し、2010年度～2013年度の4年間で見ても最も多くなった。

(3) 「授業環境・教材」クラスタ

良かった点	76件	悪かった点・改善を要する点	139件
<b>教材（レジュメ、プリント、映像等）の使い方</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>資料が良かった、分かりやすかった</li> <li>映像を使った授業で良かった、面白かった</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	67件	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料が分からない</li> <li>見づらい</li> <li>資料が多い</li> <li>レジュメが欲しい</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	49件
【代表文章】写真等も入っている見やすい資料提示が嬉しい。		【代表文章】配布資料が多すぎる気がします。	
<b>スライドの使い方</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>スライドを使って分かりやすかった</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	4件	<ul style="list-style-type: none"> <li>スライドの切り替えが早すぎる</li> <li>文字やグラフが小さくて見にくい</li> <li>見にくい（部屋が明るすぎる、前に立たないで欲しいなど）</li> <li>暗くしすぎてノートがとれない</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	18件
【代表文章】スクリーンを使ってわかりやすく説明してくれて良かったです。		【代表文章】スライドの画面が見づらかった。目が疲れるので、画面の前に立たないで欲しい。画面に残るペンの跡を消して欲しい。	
<b>板書</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>板書が分かりやすい</li> <li>字がきれい</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	4件	<ul style="list-style-type: none"> <li>字が小さい、汚い</li> <li>板書が見にくい</li> <li>板書が多すぎる</li> <li>板書を使って欲しい</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	63件
【代表文章】板書でうまくまとめてあって見やすかった。		【代表文章】黒板の文字が所々読みにくい所があったので丁寧に書いてほしいと思った。	
<b>3Sへのアップ</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>前日にアップされて助かる</li> </ul>	1件	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業のレジュメを3Sにアップして欲しい</li> <li>アップのタイミングを早くして欲しい</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	9件
【代表文章】講義プリントが前日にあがっていて大変たすかりました。		【代表文章】レジュメはもう少し早めにアップしていただけると助かります。	

・<良かった点>としては、「教材（レジュメ、プリント、映像等）の使い方」についてが多く挙がっている。

・<悪かった点・改善を要する点>としては、「板書」についてが多い。次いで、「教材（レジュメ、プリント、映像等）の使い方」についても多い。



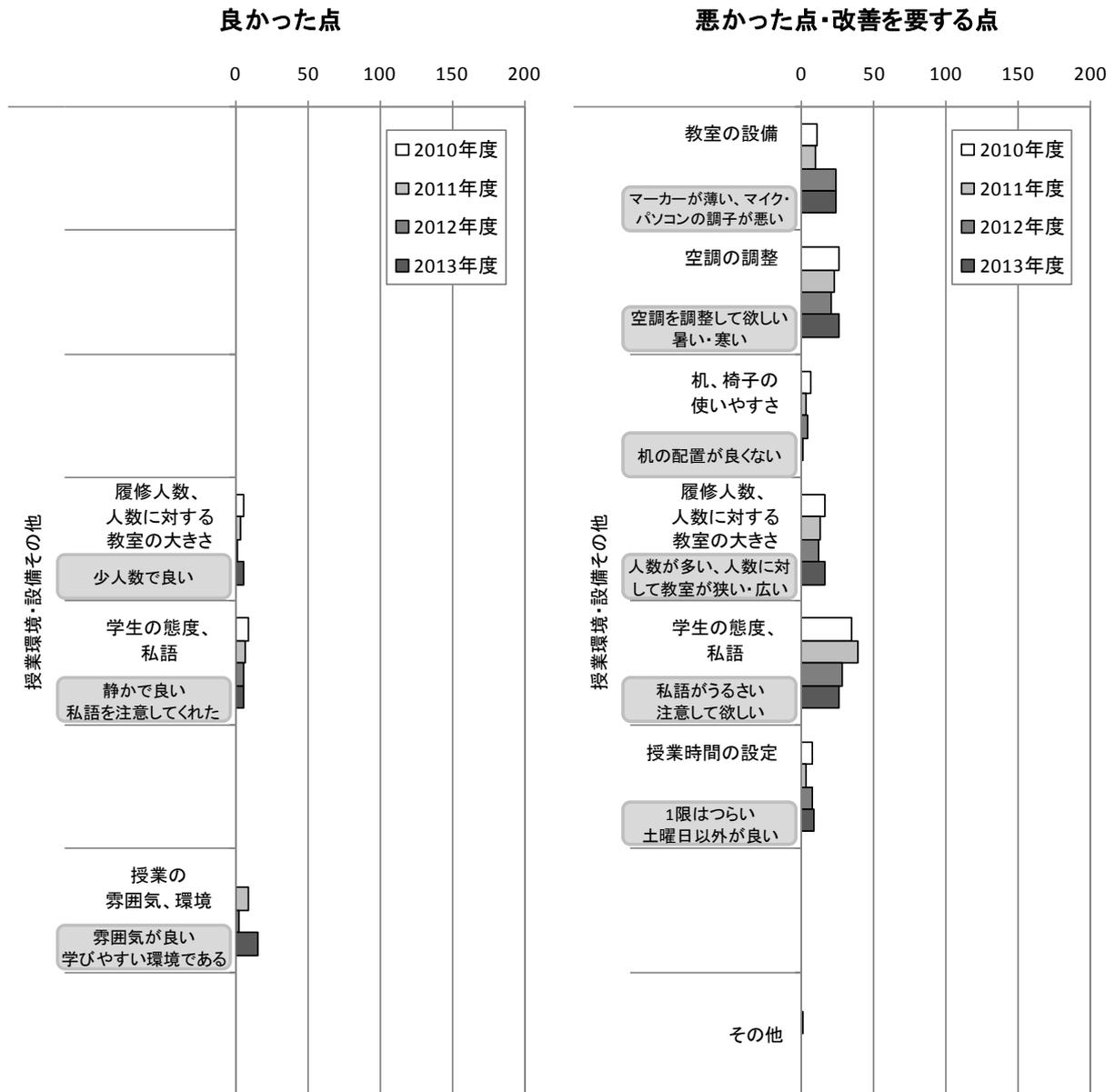
- ・ 2010 年度～2013 年度を時系列で見ると、<悪かった点・改善を要する点>としての「板書」がわずかずつではあるが減少傾向である。
- ・ 2012 年度に<悪かった点・改善を要する点>として「3Sへのアップ」のサブクラスタが設けられたが、2013 年度には 1 件ではあるが<良かった点>としても意見が出た。

(4) 「授業環境・設備とその他」 クラスタ

良かった点	25 件	悪かった点・改善を要する点	102 件
<b>教室の設備</b>			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・マーカーが薄い、インク切れが多い</li> <li>・マイクの調子が悪い、うるさい</li> <li>・パソコンやAV機器の調子が悪い</li> </ul> など	24 件
		【代表文章】ホワイトボードマーカーがインク切れのことがよくあったので、色が薄く見えにくいときもありました。	
<b>空調の調整</b>			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・暑い、寒い</li> <li>・空調を調整して欲しい</li> </ul>	26 件
		【代表文章】8号館は全体的に寒すぎて7号館は暑すぎる。室温を統一しないと体調に良くないと思う。	
<b>机、椅子の使いやすさ</b>			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・机の並びが円形なので場所によって黒板が見にくい</li> </ul>	1 件
		【代表文章】机の並びが円形なので、席によっては黒板が見えづらかったです。	
<b>履修人数、人数に対する教室の大きさ</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・少人数で良かった</li> </ul>	5 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人数が多すぎて環境がよくない</li> <li>・人数に対して教室が広い、狭い</li> <li>・教室を変更して欲しい</li> </ul> など	16 件
【代表文章】人数が少なかったので、ゼミのような雰囲気でしたが、とても良かったです。		【代表文章】人数が少ないのもう少しこじんまりした教室でゼミのような授業でもよいと思います	
<b>学生の態度、私語</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・静かで良かった</li> <li>・私語を注意してくれて良かった</li> </ul>	5 件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私語がうるさい</li> <li>・私語を注意して欲しい</li> <li>・学生の態度が悪い</li> </ul> など	26 件
【代表文章】講義中、話している者に対する対処が良かった。		【代表文章】おしゃべりを減点して取り締まるのではなく、教室から出ていってもらわないと、いつまでもうるさい。	
<b>授業時間の設定</b>			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・1限はつらい</li> <li>・土曜日以外にして欲しい</li> </ul>	9 件
		【代表文章】独検対策の授業が前期1コマ、しかも1限目にしかないので取りづらいです。もっと授業数を増やしてほしい。	

授業の雰囲気、環境	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 良い雰囲気、楽しい雰囲気だった</li> <li>・ 学びやすい環境だった など</li> </ul>	15 件
【代表文章】 授業中の雰囲気も良く、勉強に取り組みやすかったです。	

- ・ <良かった点>としては、「授業の雰囲気、環境」などについて挙がっている。
- ・ <悪かった点・改善を要する点>としては、「空調の調整」「学生の態度、私語」「教室の設備」などについて挙がっている。



・ 時系列で見ると、<悪かった点・改善を要する点>として「学生の態度、私語」はいずれの年度もこのクラスタでは多いが、2011年度～2013年度の3年間でわずかずつながらも減少傾向である。

(5) 「授業環境・成績」 クラスタ

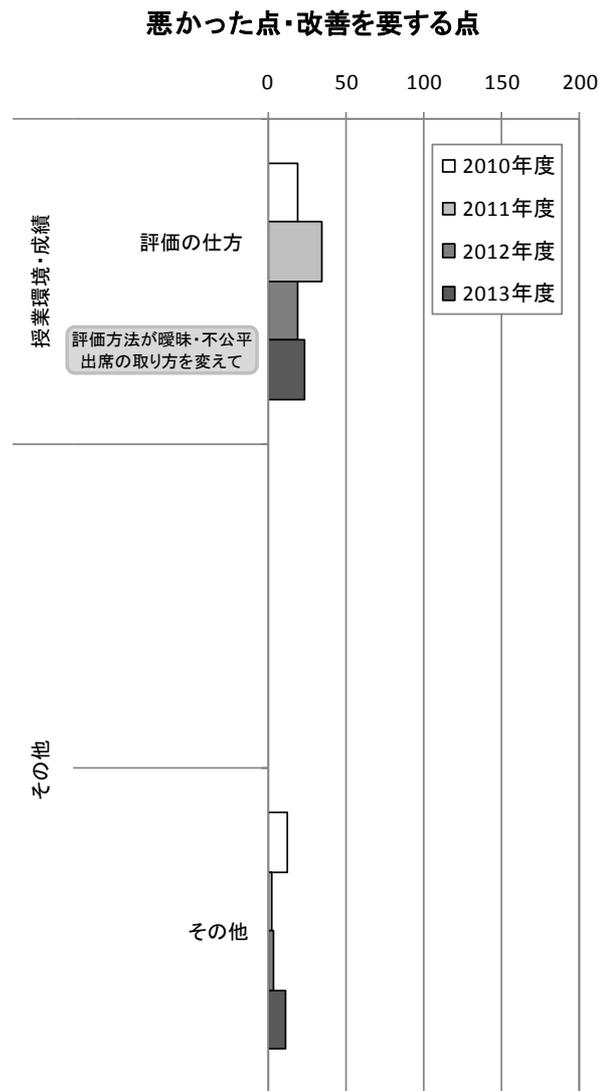
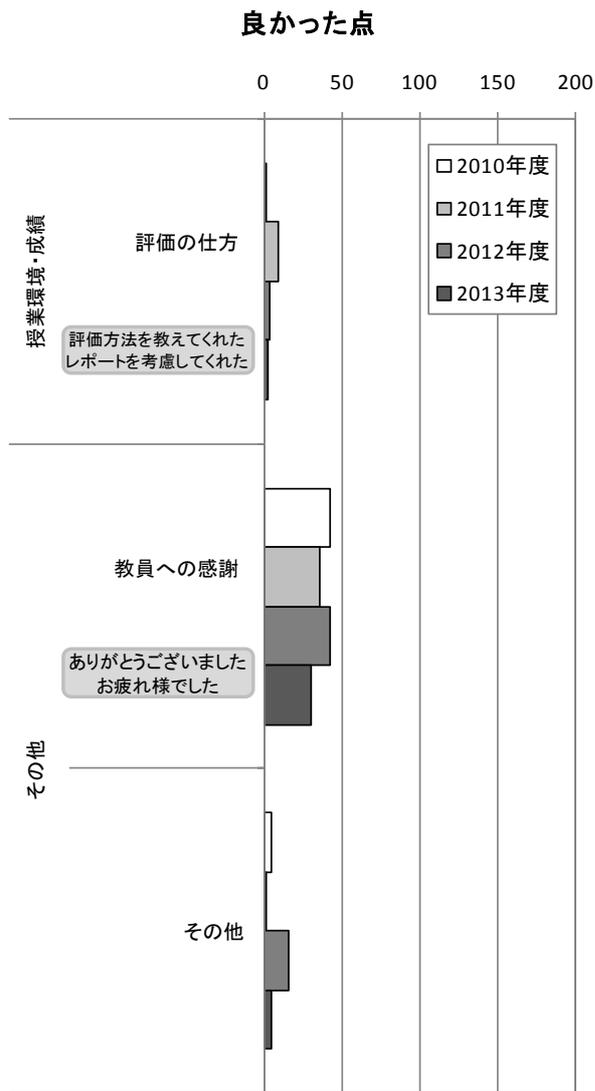
良かった点	3件	悪かった点・改善を要する点	24件
<b>評価の仕方</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・レポートを考慮してくれて良かった</li> <li>・評価方法や途中段階の成績を教えてくれて良かった</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	3件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・採点が厳しい</li> <li>・評価方法が曖昧・不公平</li> <li>・出席の取り方を改善して欲しい</li> <li>・評価の仕方を変えて欲しい</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	24件
<p>【代表文章】</p> <p>ちゃんとレポートなど考慮して頂けるので嬉しいです。</p>		<p>【代表文章】</p> <p>テストだけで点取れば良いという考えを止めないから普段出席しない生徒が単位を取り、普段受けている人が不利になる。</p>	

・「評価の仕方」に関する意見は、＜良かった点＞としてよりも、＜悪かった点・改善を要する点＞としての意見の方が多い。

(6) 「その他」 クラスタ

良かった点	35件	悪かった点・改善を要する点	11件
<b>教員への感謝</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ありがとうございました</li> <li>・お疲れ様でした</li> </ul>	30件		
<p>【代表文章】</p> <p>分かりやすい授業をありがとうございます。</p>			
<b>その他</b>			
その他	5件	その他	11件

・＜良かった点＞として、「教員への感謝」の言葉が挙げられている。



- ・時系列で見ると、＜良かった点＞として「教員への感謝」が2012年度と比べると減少。
- ・＜悪かった点・改善を要する点＞として、「評価の仕方」は2012年度よりはわずかに増加したが、2011年度のレベルには至っていない。

## 4. 学部ごとの考察

### (1) 経済学部授業評価アンケート結果の考察

ここでは、経済学部開講の授業科目を対象にした授業評価アンケートの結果について考察していきたい。以下、他学部開講科目や総合科目と比較したときに見られる経済学部の特徴について言及していくことにしよう。

#### i) 授業内容に対する評価

授業内容に対する評価のうち、「授業内容を理解できた」、「授業内容に興味を持てた」、「新鮮な驚きがあった」、「学問の奥深さを感じた」、「総合的に満足できた」の5点について言及したい。簡潔に言えば、この5項目のすべてにおいて、他学部と比較して経済学部の数値は低い。経済学部開講の授業の特徴として、技術的・実践的な科目が多くあるため、「新鮮な驚き」や「学問の奥深さ」を履修者が感じる機会が少ないのかもしれない。しかしながら、「授業内容を理解できた」、「授業内容に興味を持てた」、「総合的に満足できた」という点についても学生から十分な評価を得ていないことは、深刻に捉えなければならないだろう。

#### ii) 教員の授業対応

教員の授業対応に関する項目として、「進行速度は適切だった」、「教員の声はよく聞き取れた」、「学習にふさわしい雰囲気を保っていた」、「教員の意欲が感じられた」について見てみよう。これらの項目について、他学部と比較して経済学部における評価は低く、10%ほど低い値となっている。これらの点についても、改善が求められる。

#### iii) ゼミ・演習

ゼミ・演習に関して、「報告・討論の仕方の指導」と「『自ら学び自ら考える』ことが楽しくなった」については、他学部と大きな相違はなく、比較的高い評価が得られていると判断することができる。

#### iv) 総括

授業評価アンケートから理解できる経済学部の特徴をまとめると以下のようになる。

- a) 授業内容（「新鮮な驚き」など）・教員の授業対応に対する評価が低い。
- b) 履修者のゼミ・演習における満足度は高い。

これらの点から判断する限り、昨年度と引き続き、経済学部における講義科目の充実が重要な課題として挙げられる。履修者の授業内容に関する理解を深める授業運営を工夫するとともに、新鮮な驚きや学問の奥深さを感じさせる授業内容の向上に取り組んでいく必要があるだろう。

### i) 授業内容に対する評価

	授業内容の 理解 (①強く+②まあ)	授業内容への 興味 (①強く+②まあ)	新鮮な驚き (①強く+②まあ)	学問の奥深さ (①強く+②まあ)	満足度 (①強く+②まあ)
経済学部	67.2	66.4	63.0	56.5	70.0
N	5269	5261	4996	4961	5244
人文学部	80.7	80.0	80.9	74.0	81.6
N	2868	2868	2806	2788	2863
社会学部	76.7	77.1	81.5	67.6	77.7
N	4402	4401	4331	4294	4396
総合科目	64.9	65.5	68.3	54.0	68.4
N	3107	3106	3001	2975	3094

### ii) 教員の授業対応

	進行速度は適切 (①強く+②まあ)	教員の声 (①強く+②まあ)	学習にふさわしい 雰囲気 (①強く+②まあ)	教員の意欲 (①強く+②まあ)
経済学部	67.7	73.8	73.8	74.5
N	5254	5257	5259	5224
人文学部	78.9	86.1	83.5	86.4
N	2864	2866	2866	2848
社会学部	74.9	85.9	82.8	83.9
N	4398	4395	4398	4365
総合科目	68.6	75.0	69.6	75.6
N	3106	3103	3101	3064

### iii) ゼミ・演習

	報告の仕方の指導 (①強く+②まあ)	「自ら学び」が楽しく (①強く+②まあ)
経済学部	83.1	70.8
N	1030	1072
人文学部	79.4	69.7
N	1164	1231
社会学部	89.3	71.8
N	905	924
総合科目	82.6	70.0
N	109	112

(文責：古瀬 公博)

## (2) 人文学部授業評価アンケート結果の考察

### i) アンケート結果の扱いについて

2010年度より毎年同じ設問項目で行われているこのアンケートだが、昨年度「学生と共に考える授業改善」FDフォーラムでは、学生から「利用実態が不明確である」「アンケートが授業改善に活用されているのか」「アンケート結果を開示すべきではないか」などの意見があった(昨年度報告書P70)。このアンケートの結果は、本冊子の通り、分析され開示されているが、そのことを意識して授業改善に活用している教員がどの程度いるのか、その結果どの程度授業改善がなされたか等の調査はない。したがって、アンケートの成果がどのように活用されているかは残念ながら検証のしようがない。また、その後、調査時などに学生にこの冊子の存在を示すというような対応は取られなかったため、いまもなお多くの学生がこの冊子の存在を知っているとは思われない。せつかくの資料であるから、学生にも広報して、共にFDに取り組めるとよいだろう。

アンケートの分析については、各学部の一のFD委員が担当して考察を記述することになっ

ている。パーセンテージの推移を追い学部間比較をしているが、そこからどのように授業改善を図ることが必要であるかについて、各学部の教員が検討するにはまだ至っていない。今後の検討課題である。こうしてこの項目を記述している筆者もまた、昨年度までのこの冊子がどの程度身近なものであったか、あるいはどれほど読み込もうと努力したかということ、一般の教員としてその必要性に対する認識が低かったと言わざるを得ない。以上の限界を踏まえて、今、筆者に与えられた範囲で書けることを考え、ここに記述したい。

## ii) アンケート結果について

人文学部では、全体に授業に対しての満足度が高く、学問としての人文学に魅力を感じている学生が多くいることを読みとることができる。その前提の上で、さらに内容を見て行こう。

設問Ⅰ-1【授業を履修する理由】では、「時間割の都合や必修であること」は履修の大前提であるが、これらの項目と、「授業内容や担当教員」の魅力が同列要因として扱われているために、その授業の魅力、を問うことができなくなっている。「必修だけれど、いやいやではなくて先生も魅力だった」という場合と、「一年生で必修だからどんな先生だかわからずにとった（その結果よかった、あるいは悪かった）、という場合など、様々な場合が考えられるが、この設問ではそれらが明らかにならない。そこで、人文学部は毎年、「授業内容や担当教員にひかれる」という回答が他学部より高く「満足度が高い」と分析されるが、ここから教員たちは、どのような授業改善を図ることができるのだろうか。今、数年アンケートを続けてきたところで、新たにこれまでのアンケート結果の累積をもとにした項目分析を丁寧にするのが求められよう。

昨年度の考察では、人文学部では設問Ⅱ-B1「教員は報告や討論の仕方について指導してくれた」という項目の数値やⅡ-B2「自ら学び自ら考えることが楽しくなった」という項目の数値が他学部に比べて低いという結果が出ており（ただし、この統計分析では有意差が検討されていない）は、「人文学部として真剣に対応を迫られる問題であろう」と考察されているが、今年度は、B1の数値が大幅に伸びており、「報告や討論の仕方についての指導」が改善されたと考えられる一方、B2については変化がなく、引き続き、授業の工夫が求められるところである。

一方、Ⅲの中で「新しいものの見方に触れて、新鮮な驚きや発見があった」「社会的・歴史的出来事や文化的現象についての、背景や意味がわかった」「自分の考えを持ち、まとめてゆく姿勢を身につけることができた」「学問の奥深さを実感した」「授業に関連する資料に触れてみた」などは、人文学部が総じて他学部よりパーセンテージが高く、しかも、この4年間数値が伸びている。学問の特徴も影響しているとは思われるが、人文学部の学生が、授業を通して学問の世界に魅力を感じていることがわかる結果であり、この結果は強調したいところである。

このように丁寧に結果を見て行くと、見えること、見えないことが明確化してくる。このアンケート結果をより授業改善に役立つよう分析し（せめて有意差があるかどうかを出し）、分析結果から先生方が考察して具体的な対応策を練る、という動きが学生たちから求められているのであろうし、またさらに、学部間だけではなく、他大学ではどのような結果が出ているのか比較検討するなどして、本学全体の授業のレベルアップを図ることが、必要な時期に入っているのではないかと思われる。

人文学部の授業は、学生を確実に学問の世界に導き、その喜びを得る機会を与えている。それが数値として表れているこのアンケート結果を大切に、まだ100%に至らない部分を丁寧に見直して授業改善につなげていくことが、多くの学生の協力を得、資金を投入して実施するアンケートの扱いにふさわしいだろう。その結果に誇りを持つ学生たちが、さらに授業を活性化するという循環が始まることを願っている。

（文責：武田 信子）

### (3) 社会学部授業評価アンケート結果の考察

#### i) 総論

授業の出席率（「ほぼ毎回出席」70.5%）、授業に対する興味（「強くそう思う」＋「まあそう思う」で計77.1%）等クラスの受講のしかた、また授業の進度や教員の教え方や態度（教員は質問や問い合わせに適切に対応「強くそう思う」＋「まあそう思う」計62.1%）などについては、ほぼ全学と同じ水準であった。アンケートの回収件数が例年の半分に減少し、他学部との授業の内容の差もあるため、明確な傾向とは、必ずしも言えないものの、少々気になる傾向も散見されるため、いくつかのポイントを以下に記す。

#### ii) 教員個人の魅力はない？

「この授業を履修した理由」を問う設問において、「担当教員にひかれた」という回答が、他学部比べると高い水準とは言えない（9.6%）。特に、人文学部の17.2%と比較すると、大きく見劣りする。成績評価が厳しいと評判が立った教員の授業を避けるような傾向も見られることから一概には言えないが、学生が教員の研究成果（論文や学会発表等）に触れるチャンスはなかなか無く、また、その成果をシラバスの内容などと関連づけるような働きかけも必要となるのではないか。

#### iii) クラスの外での学びを一切しない？

「この授業に関して、予習や復習など授業外の取り組みを1週間でどのくらい行ったか？」という設問に対し、本学部生は46.1%が「全くしなかった」と回答している。これは経済学部（38.5%）、人文学部（29.6%）と比較しても、かなり高い水準と言わざるを得ない。

また「授業に関連する（紹介された）本・映像・絵画などに触れてみた」かどうかを問うたところ、社会学部生は「強くそう思う」と「まあそう思う」を合わせた比率は43.5%で、経済学部とは比肩しているものの、人文学部（計54.8%）より10ポイント以上低い。特にメディア社会学科は、授業で取り扱った文章や映像作品などに一つでも多く触れ、実践的な知識を養うことが不可欠であるにもかかわらず、非常に心もとない数字と言わざるを得ない。

これは単に、宿題を増やせばいいというものではないであろう。しかし、クラスの外で学生に考えさせるよう促す仕掛けを教育の中に取り込んで行かなければ、学生はクラスだけで満足し、ますます怠慢になっていく恐れがある。「授業内容を理解できた」という設問に対し、「強くそう思う」と答えた学生が前年比で6.8%も減少していながら、それを不安にも思わず、理解を深める努力を自ら行おうとしない学生像が透けて見える。

授業を受けて「自ら調べ自ら考えることが楽しくなった」という問いに対し、「強くそう思う」と回答した学生が、社会学部と経済学部で、7ポイント以上減少と気になる傾向を示していることも付記しておく。

#### iv) 糸口はあるか？

「教員は報告や討論の仕方について指導してくれた」という設問に対して、「強くそう思う」と回答した社会学部生の割合は55.2%で、他学部と比較して高い水準にある。しかし「新しいものの見方」や「社会的・歴史的出来事や文化的事象を理解した」などの設問については、他学部並みの数字にとどまっている。学生が興味を持ってリサーチに取り組むには、何を題材にするかというような、「きっかけ」について、教員がもう少し意識することが必要なのかもしれない。

（文責：奥村 信幸）

## 5. まとめと今後の課題

ここでは、2013年度授業評価アンケートの全学的な結果をまとめることにしたい。以下、「学生の授業の取り組み方」、「授業内容」、「設備・資料」についてそれぞれ議論していきたい。

### i) 「学生の授業の取り組み方」に関する質問項目

学生の授業への取り組み方に関する質問項目としては、「授業を履修した理由」、「シラバスを参考にした程度」、「予習・復習時間」、「出席率」、「授業外の時間で授業に関連する本などに触れた」がある。「授業を履修した理由」については、2012年度と比べて大きな変化は見られなかった。ただし、総合科目については、「授業内容にひかれた」が-6.3%となり、「単位が取りやすそうだった」が+6.3%となっている。全学部において「単位が取りやすそうだった」の比率が4.4%であるのに対して、総合科目においてはそれが15.7%と高いことが注目される。

「シラバスを参考にした程度」については、全学部においては、軽微な変化ではあるが、「非常に参考にした」「かなり参考にした」の回答比率が低下していた。「予習・復習時間」については今年度から質問項目が変わったため、昨年度と比較することはできない。全体的な傾向としては、1週間で「1時間未満」が31%、「全くしなかった」が38%であり、70%ほどの学生が予習・復習にほとんど取り組んでいないことが明らかになった。それに対して、「出席率」については、サンプリングバイアスも影響するが、全学部では71%が「ほぼ毎回出席した」、20%が「8割くらい出席した」と回答しており、2012年度と比較して「ほぼ毎回出席」の比率が増えている。アンケートに回答した学生に関しては、ほぼ毎回出席はしているものの、予習・復習には時間を割いていない傾向が明らかになった。

「授業外の時間で関連する本などに触れた」に関しては、2012年度と比較して大きな変化はないけれども、「全くそう思わない」が15%程度、「あまりそう思わない」が10%程度を占め、授業外で関連文献や資料に触れさせる工夫が必要であることが示唆された。

### ii) 「授業内容」に関する質問項目

授業内容に関する質問項目として、「授業内容を理解できた」、「授業内容に興味を持てた」、「授業に満足できた」、「新鮮な驚きや発見があった」、「社会的出来事などの背景がわかった」、「自分の考えをまとめる姿勢が身についた」、「学問の奥深さを実感した」がある。これらの項目について、2012年度と比較して大きな変化は見られなかった。自由記述に関するテキストマイニングでは、「良かった点」に分類される項目の中でも、「授業内容の良さ、満足」が121件、「授業内容の楽しさ、面白さ」が177件と多くを占めていた。逆に、「悪かった点・改善を要する点」についても、「授業内容の充実度（内容が薄い）」が30件、「授業のわかりやすさ（むずかしい）」が43件と比較的多くを占めていた。授業内容の充実度を高めながら、わかりやすさを追求していくことが受講生の満足に貢献することが伺えた。

また、教員の授業への取り組みに関する質問項目としては、「授業の進行速度の適切さ」、「教員の声（明瞭さ、速さ）」、「学習にふさわしい雰囲気維持」、「教員の意欲」、「問い合わせへの対応」がある。「授業の進行速度」については2012年度から大きな変化は見られなかった。「教員の声」については、全学部にわたり「強くそう思う」の比率が-15%となり、それに代わり、「まあそう思う」や「どちらとも言えない」の比率が増えている。「学習にふさわしい雰囲気維持」については新規の項目なので比較はできないが、全学部で「強くそう思う」と「まあそう思う」の比率が75%程度であったので、教員が適切に学習環境を維持していると評価できる。

「教員の意欲」、「問い合わせへの対応」については大きな変化は見られないが、重回帰分析によれば、「問い合わせへの対応」は学生の授業満足度への影響が大きいので、今後とも継続的に努力していくことが求められるだろう。自由記述のテキストマイニングをみると、「良かった点」のなかでも、「教員の説明、質問対応」が 79 件、「教員の人柄、態度、対応」が 55 件と多くを占めており、また、「悪かった点・改善すべき点」についても、「教員の声の大きさ、速さ」が 46 件、「授業スピード（遅い、速い）」が 51 件、「教員の説明、質問対応」が 39 件、「教員の人柄、態度、対応」が 41 件と、これらの項目が学生の満足・不満足に貢献することが伺えた。

ゼミ・演習に関する項目に関しては、「教員は報告や討論について指導した」、「『自ら調べ自ら考える』ことが楽しくなった」がある。2012 年度と比較して、「報告や討論」については大きな変化は見られないが、「『自ら調べ自ら考える』」については、「強くそう思う」の比率が減り、「どちらともいえない」の比率が増えている。今年度は前期にのみ授業評価アンケートを行ったため、研究活動に取り組む前に回答したことが回答傾向の変化の原因となったのかもしれない。

### iii) 設備・資料に関する項目

設備・資料に関する項目として、「教室の設備・大きさの適切さ」、「教科書・配布資料などは効果的に使われていた」、「板書・資料などの読みやすさ」がある。「教室の設備・大きさ」については大きな変化は見られないが、傾向としては、「特に問題はない」が 70%程度、「教室の大きさが不適當」が 10%程度、「空調がよくない」が 13%程度を占めていた。「教科書・配布資料」、「板書・資料などの読みやすさ」についても大きな変化は見られないが、自由記述に関するテキスト分析では、「悪かった・改善すべき項目」に分類されるもののうち、「教材」に関する不満が 49 件、「板書」に関する不満が 63 件と多くを占めていた。

### iv) まとめ

本年度の授業評価アンケートから明らかとなった課題として、ここでは、1) 授業外での学習時間の増加と、2) 授業内容の質の向上を挙げておきたい。上でも触れたように、受講生の「予習・復習時間」が少なく、「授業外で本などに触れた」比率も小さいことから、授業外でも課題文献などに触れるよう教員側が促していくことが重要な課題として挙げられるだろう。また、授業内容の質の向上に関しては、定量的な集計データやテキストマイニングの結果からも、授業内容の充実度やわかりやすさ、理解度といった項目が授業満足度に与える影響が大きく、また、これらの項目において「強くそう思う」の比率も必ずしも高くはないことが明らかとなった。これらの点を重点的に改善していくことが今後の課題となるだろう。

(文責：古瀬 公博)

## 6. 2013 年度アンケート結果に基づいた施設改善の取り組み

今年度の授業評価アンケートで回答のあった自由記述欄を分析し、学内の設備関連の改善要望を抜き出して、施設課による調査及び対策を行った。その結果を以下の通り、学生に 3S（学内ポータル）で報告した。

### 1. 空調について

#### (1) 東京都の施策による影響

東京都地球温暖化対策の一環として、CO2 排出削減を目的とした「大規模事業所への温室効果ガス排出総量削減義務」が平成 22 年から始まっている。本学園においても継続的な義務履行が課せられている状況であり、節電対策を遂行せざるを得ず依然厳しい状況にある。平成 27 年にはさらに厳しい削減義務が課せられることが決定しており、この状況に対し、今後とも的確な機器の調整や空調温度の設定を行い、建築物環境衛生管理基準内（冷房時 28℃・暖房時 20℃）を維持して行きたいと考える。

#### (2) 空調改善策

今年度（平成 25 年度）末にエネルギーセンターを移設すると同時に機能強化を行う。各教室の温度環境に対する監視体制も整える予定である。特にクレームが出易い教室についてはこまめに室温の監視をするなど継続的に管理を行う方針である。

3 号館、6 号館 1 階（6101、6102、6103）及び 7 号館は各教室で空調機の ON・OFF、制限範囲内の温度の設定が可能である。換気設備併用の励行（特に夏場は冷房運転に効果的）も含め掲示等で教室使用者への周知を行う。

1 号館、2 号館、6 号館 2 階（6201、6202）、8 号館は集中管理であるが、遠隔操作で室温調整可能である。上記監視体制の元、室内環境の調整を随時行う予定である。

#### (3) その他具体的な個別対応

3 号館の教室の内、中庭に面する南向きの窓ガラスへ夏季の暑さ、冬季の寒さ対策として遮熱及び断熱性能を持つ塗料の塗布工事を平成 25 年度の夏休みに実施した。

3 号館の他の南向きの窓ガラスを有する教室及び、7 号館の南向き教室への日射調整フィルム貼を検討中である。

### 2. マイクについて

6 号館、8 号館においては、順次 AV 機器（音響を含む）を更新中で今後も継続的に実施していく予定である。